

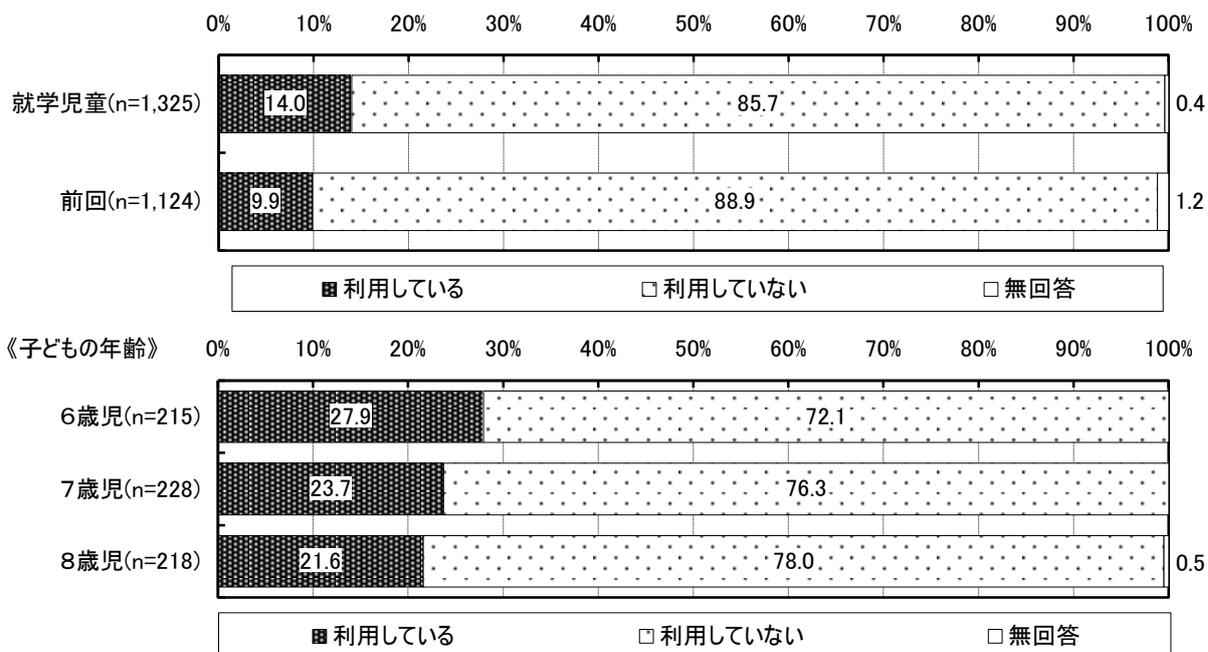
7 留守家庭児童会の利用状況と今後の希望について（就学児童）

（1）留守家庭児童会の利用状況

①留守家庭児童会の利用状況

[就学]問16 現在、留守家庭児童会を利用していますか。

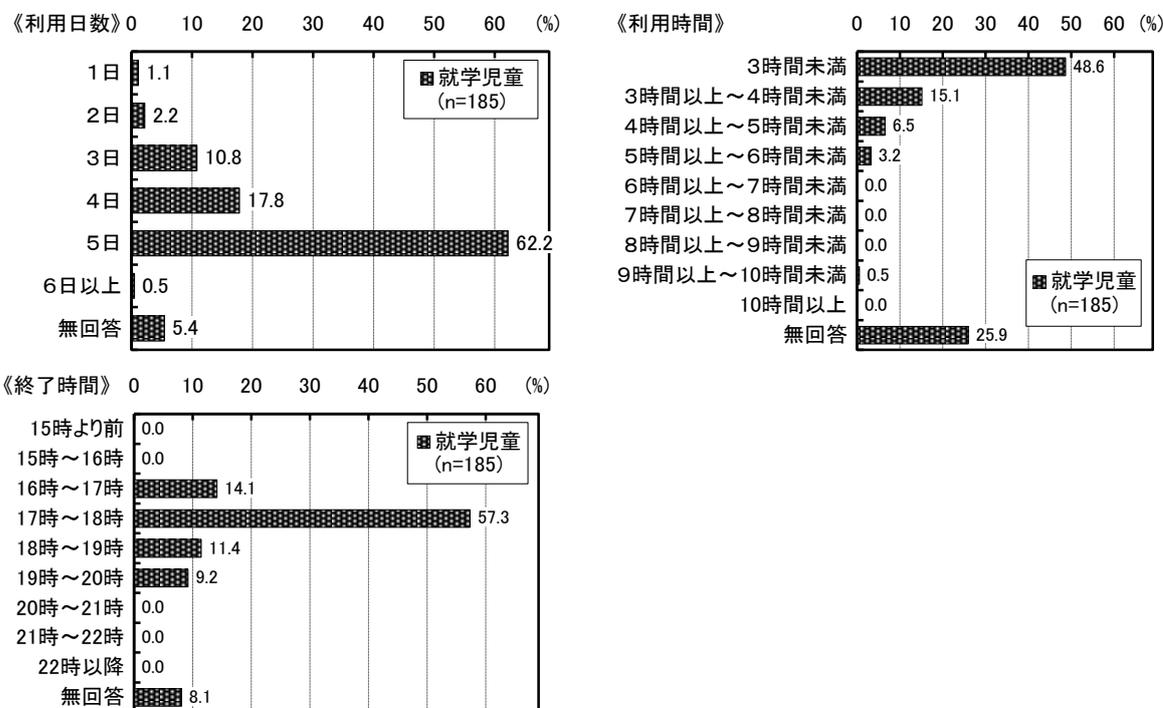
・「利用している」は14.0%で、前回より増加しています。



[就学]問16-1 (問16で「1. 利用している」と回答した人に対して) 留守家庭児童会について、最も多いパターンとして、1週間に何日、1日あたり何時間(何時まで)利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。枠内に具体的な数字をご記入ください。

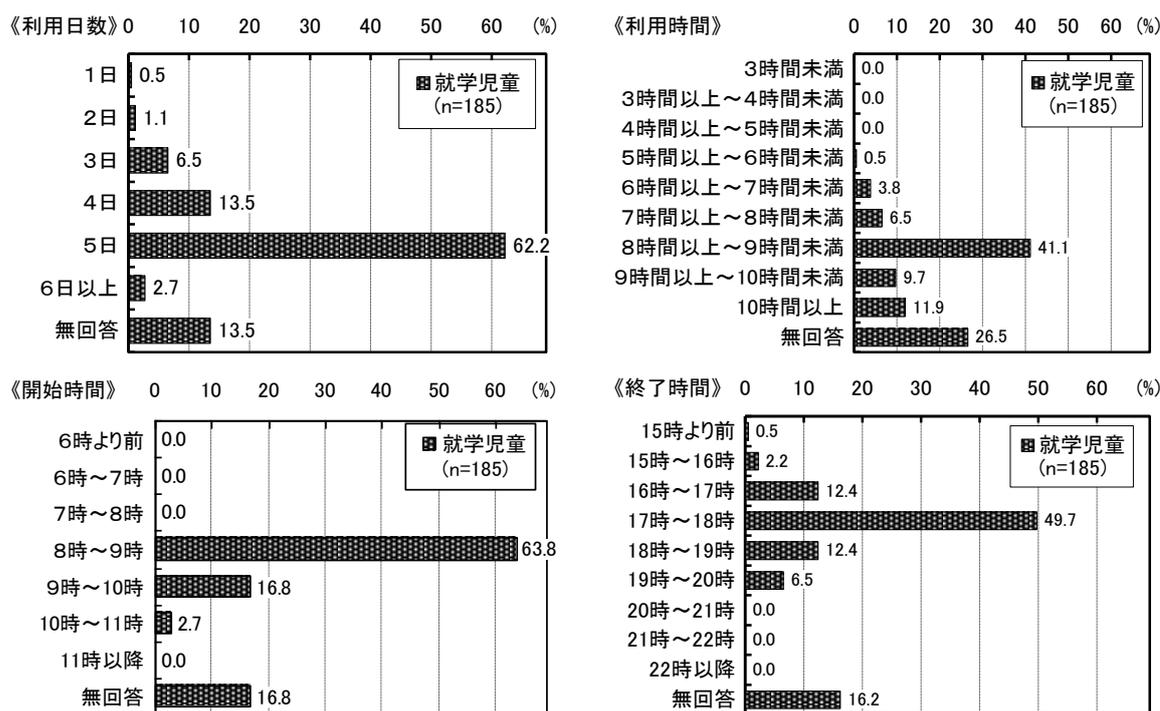
②平日の利用日数、利用時間など

・平日の利用日数は5日、利用時間は3時間未満、終了時間は17時台が多くなっています。



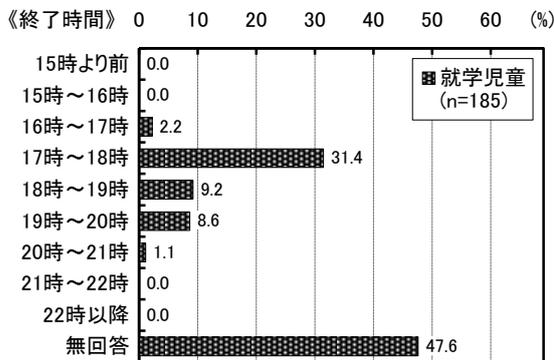
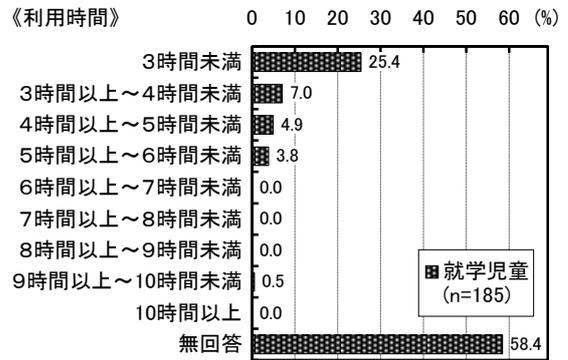
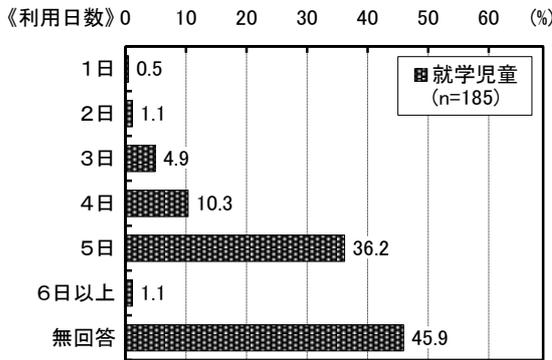
③学校の長期休業期間中・代休日などの利用日数、利用時間など

・休業期間中の利用日数は5日、利用時間は8時間台、開始時間は8時台、終了時間は17時台が多くなっています。



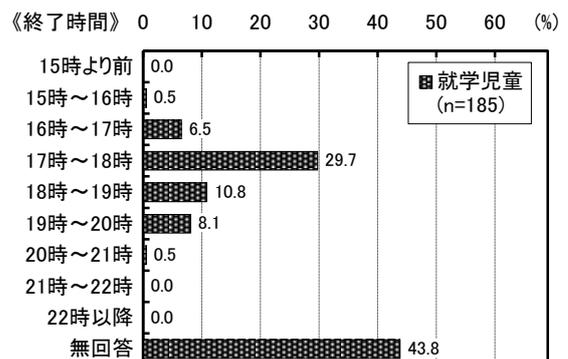
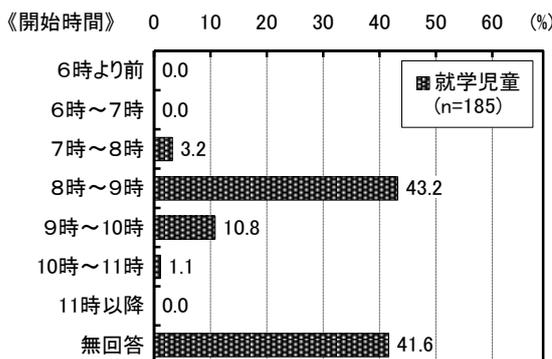
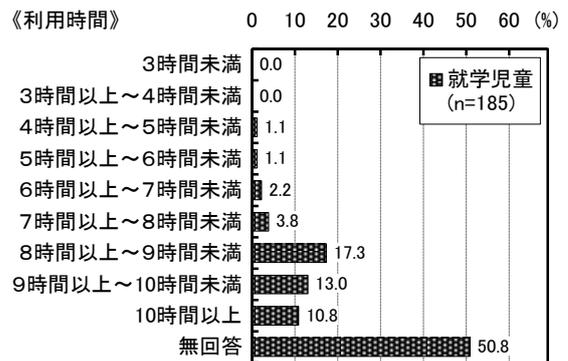
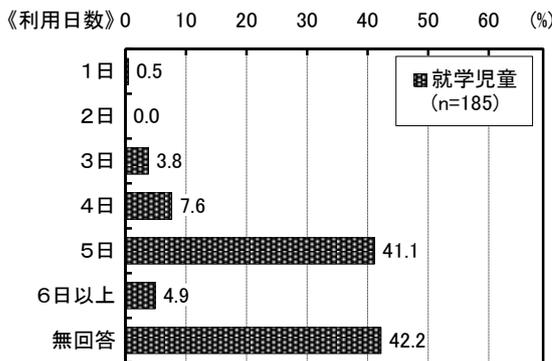
④平日の利用希望日数、利用希望時間など

・平日の利用希望日数は5日、利用時間は3時間未満、終了時間は17時台が多くなっています。



⑤学校の長期休業期間中・代休日などの利用希望日数、利用希望時間など

・休業期間中の利用希望日数は5日、利用時間は8時間台、開始時間は8時台、終了時間は17時台が多くなっています。

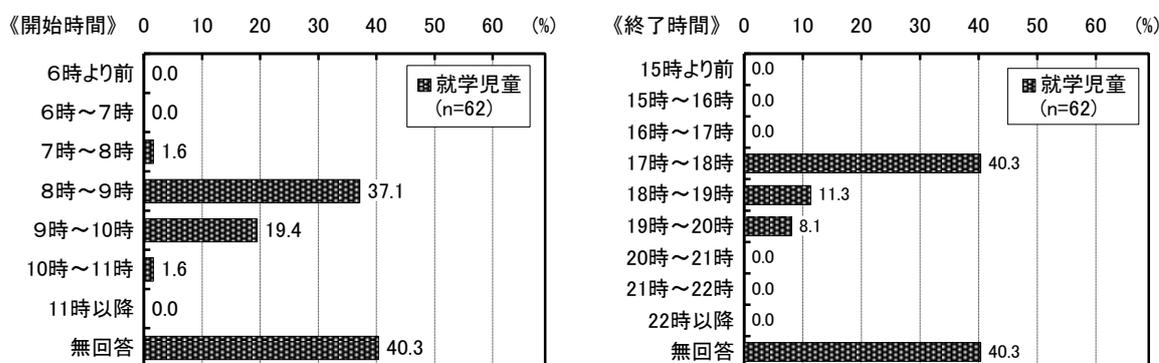
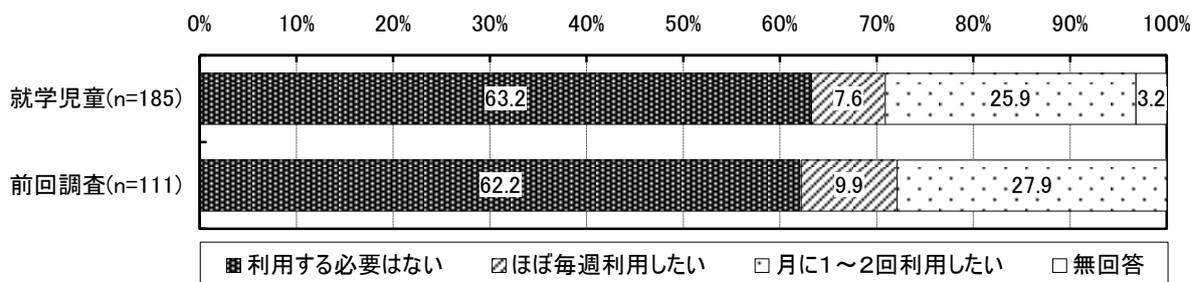


(2) 土曜日、日曜日・祝日の利用希望

[就学]問16-2 (問16で「1. 利用している」と回答した人に対して) 土曜日、日曜日・祝日に、留守家庭児童会の利用希望がありますか。希望がある場合は、枠内に具体的な数字をご記入ください。

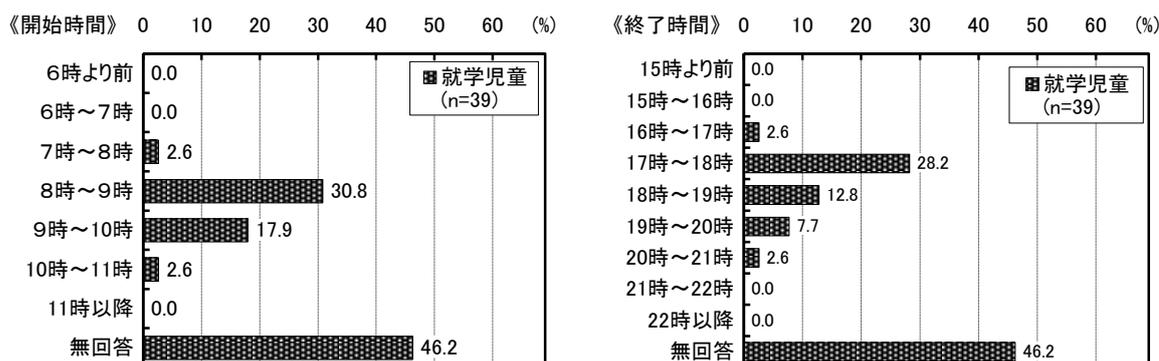
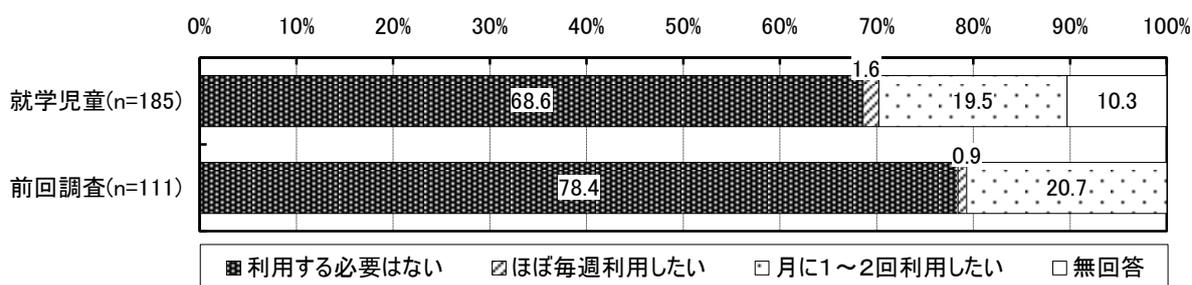
①土曜日の利用希望

・「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回利用したい」を合わせて利用希望は33.5%となっており、前回調査より減少しています。



②日曜日・祝日の利用希望

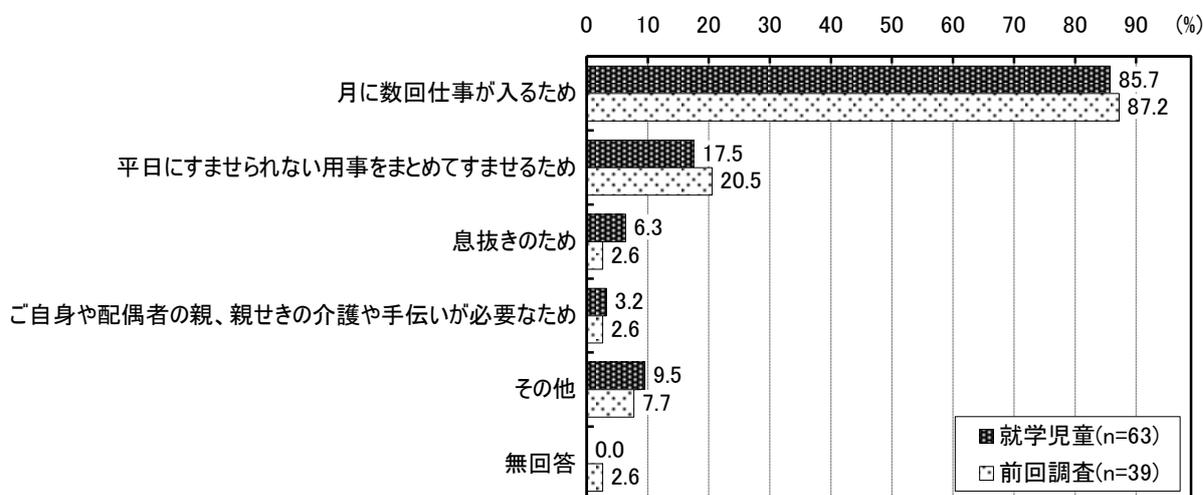
・「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回利用したい」を合わせて利用希望は21.1%となっています。



③月に1～2回利用したい理由《複数回答》

[就学]問16-3 (問16-2で「3. 月に1～2回利用したい」と回答した人に対して) 月に1～2回利用したい理由は何ですか。

・「月に数回仕事が入るため」が85.7%となっています。

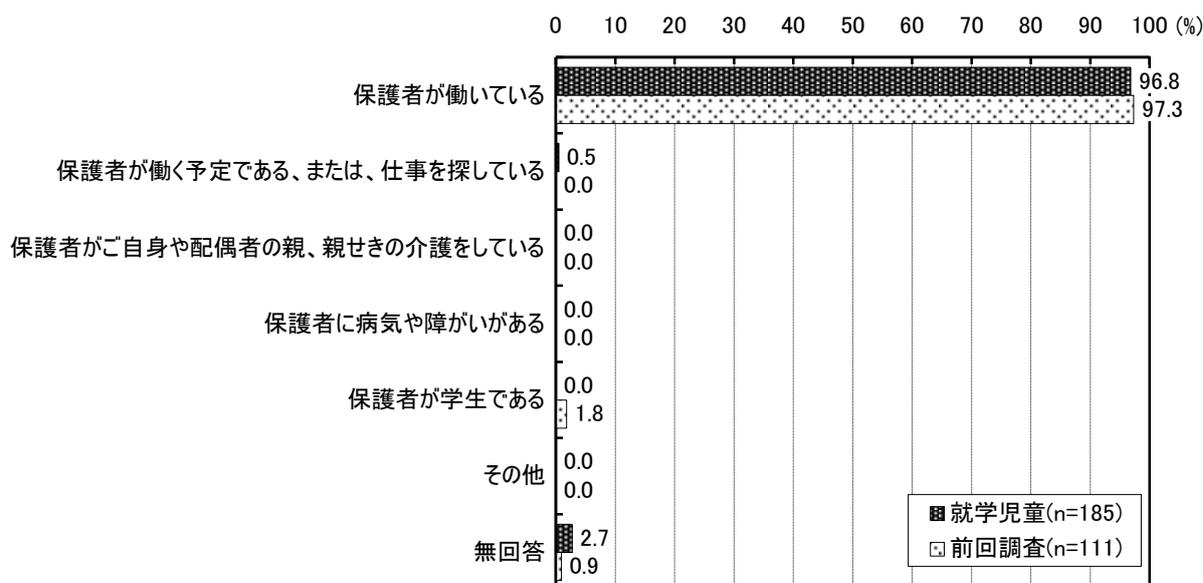


(3) 留守家庭児童会を利用している理由と今後の希望

①利用している理由《複数回答》

[就学]問16-4 (問16で「1. 利用している」と回答した人に対して) 留守家庭児童会を利用されている理由は何ですか。

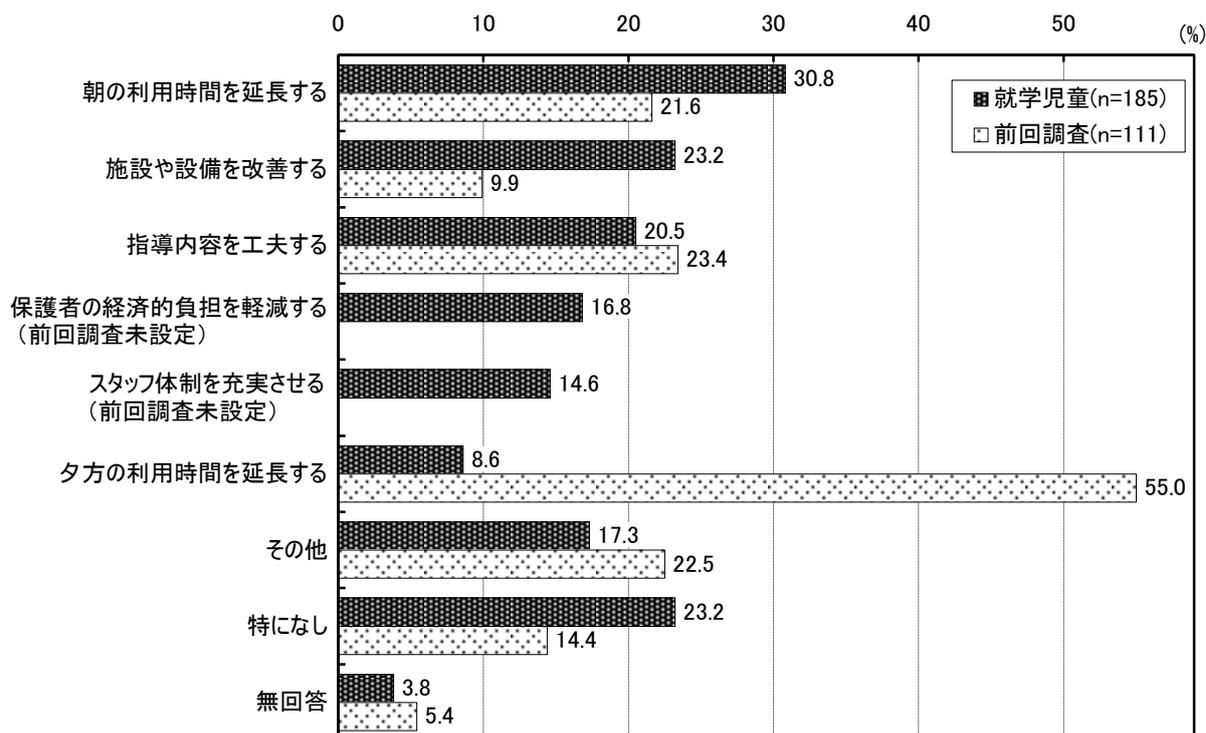
・「保護者が働いている」が96.8%と大半を占めています。



②留守家庭児童会に希望すること《複数回答》

[就学]問16-5 (問16で「1. 利用している」と回答した人に対して) 現在通っている留守家庭児童会にどのようなことを希望しますか。

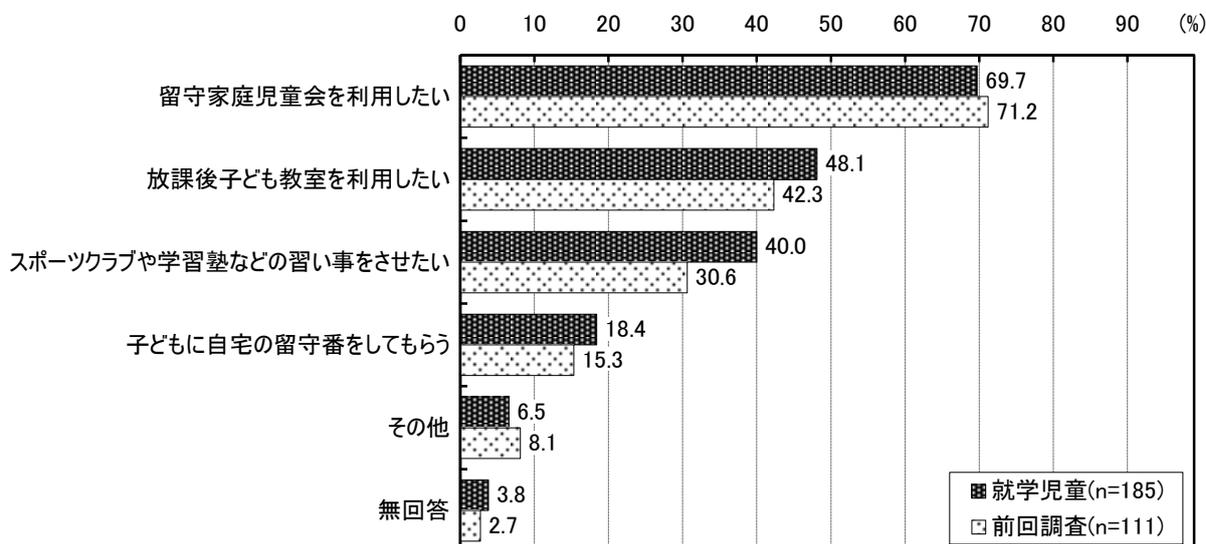
- ・「朝の利用時間を延長する」が30.8%、「施設や設備を改善する」が23.2%の順となっており、前回調査より増加しています。
- ・平成26年(2014年)4月に希望者のみ夕方の利用時間を19時まで延長したため、前回調査と比べると、「夕方の利用時間を延長する」の割合が大幅に減少しています。



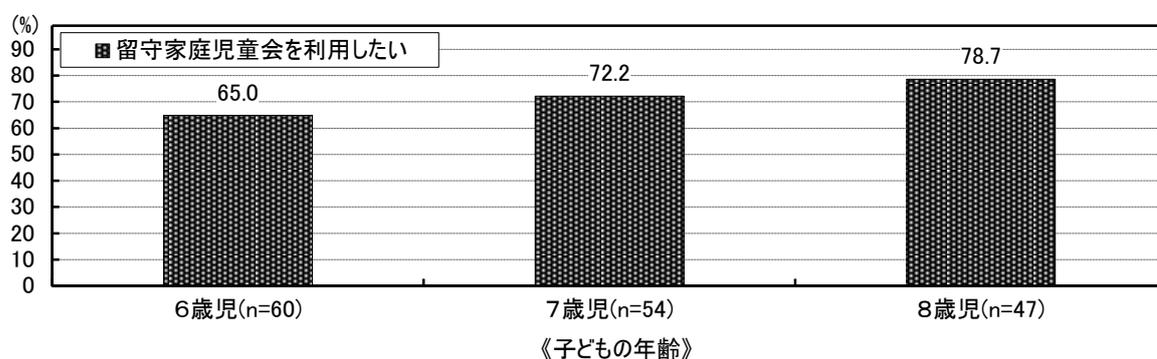
③小学4年生以降の放課後の過ごし方《複数回答》

[就学]問16-6 (問16で「1. 利用している」と回答した人に対して) 小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。

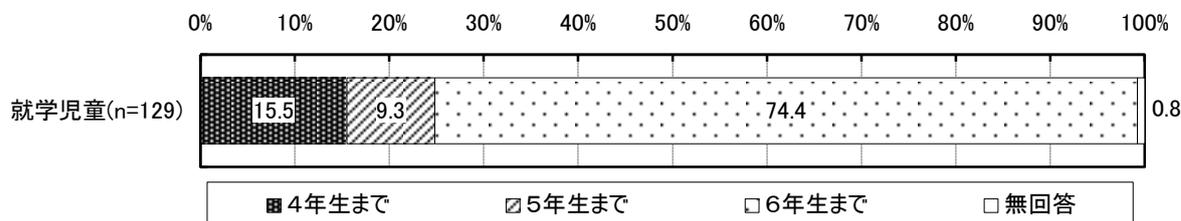
- ・「留守家庭児童会を利用したい」が69.7%を占めており、子どもの年齢別には8歳で78.7%となっています。



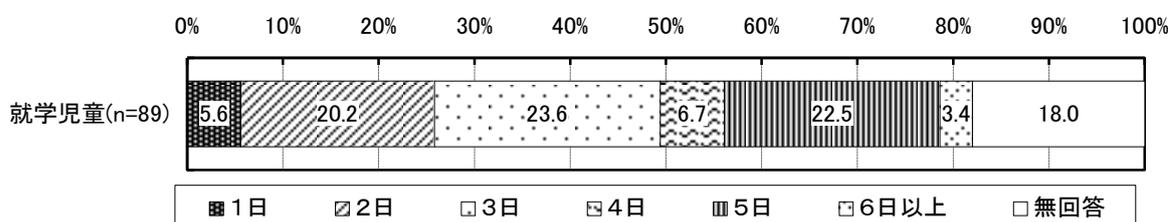
※現在の利用者のうち、4年生以降の留守家庭児童会の利用希望



※留守家庭児童会を利用したい学年



※放課後子ども教室の1週間あたり利用希望日数

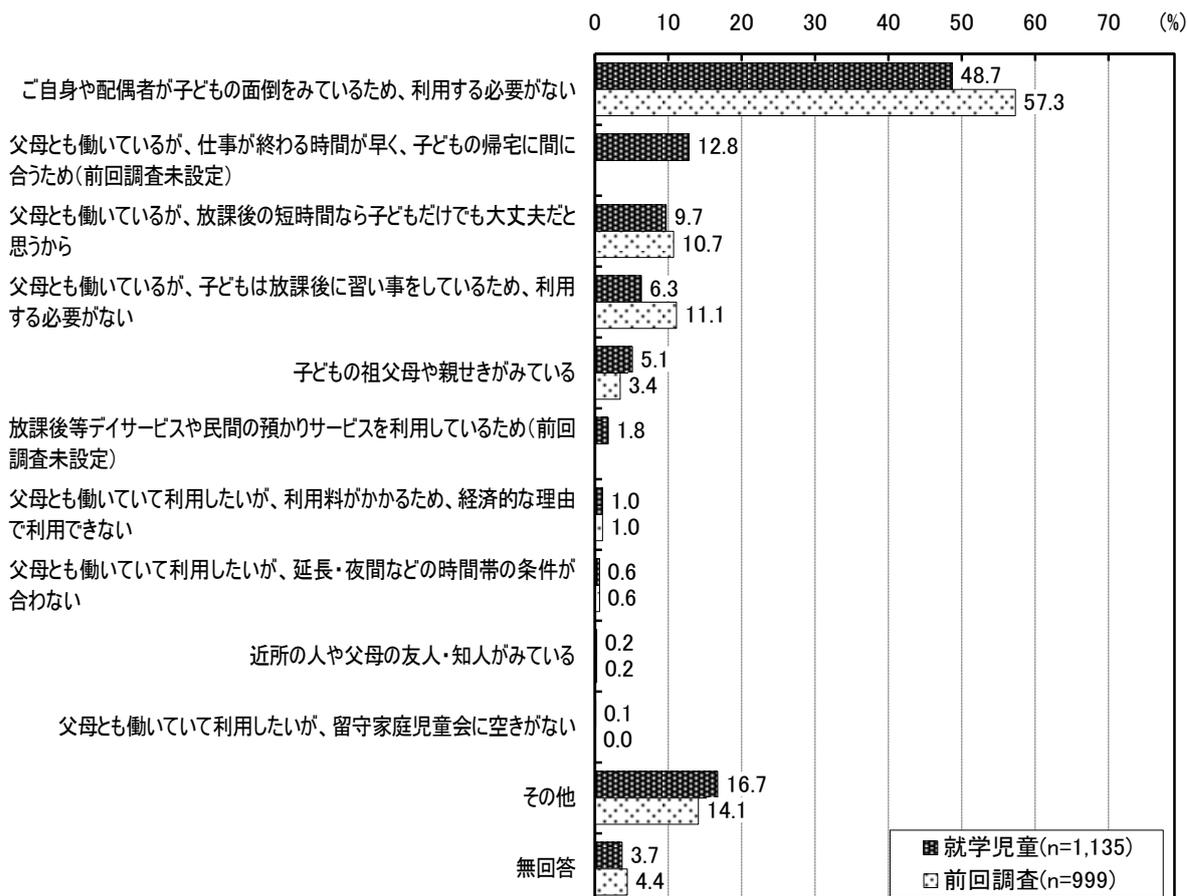


(4) 留守家庭児童会を利用していない理由と今後の希望

①利用していない理由《複数回答》

[就学]問16-7 (問16で「2. 利用していない」と回答した人に対して) 留守家庭児童会を利用していない理由は何ですか。

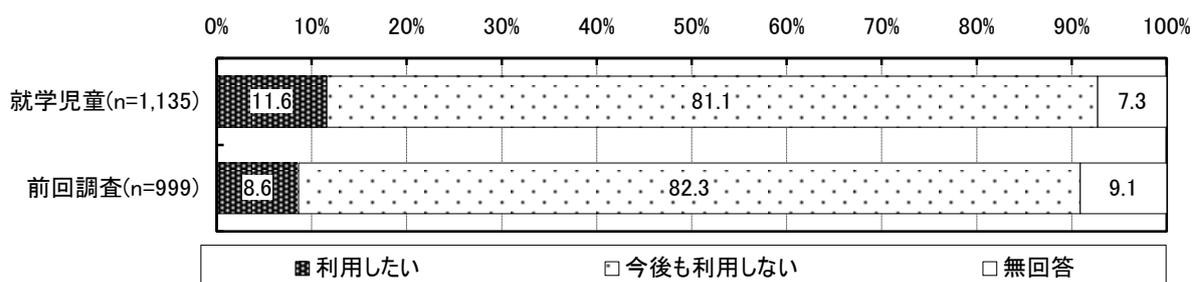
- ・「ご自身や配偶者が子どもをみているため、利用する必要がない」が48.7%と最も多くなっていますが、前回調査より減少しています。



②留守家庭児童会を利用していない人の今後の利用希望

[就学]問16-8 (問16で「2. 利用していない」と回答した人に対して) お子さんについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、留守家庭児童会を利用したいとお考えですか。

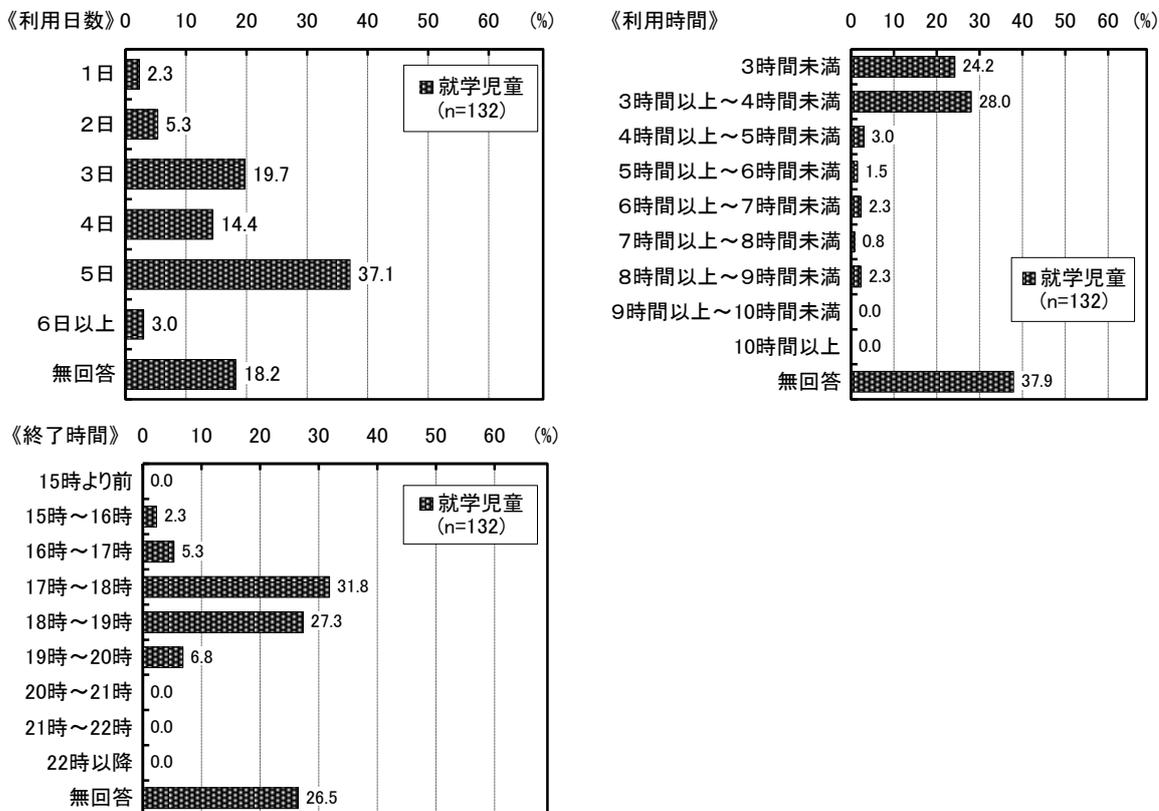
- ・「利用したい」は11.6%となっています。



[就学]問16-9 (問16-8で「1. 利用したい」と回答した人に対して) 希望がある場合は、枠内に具体的な数字をご記入ください。

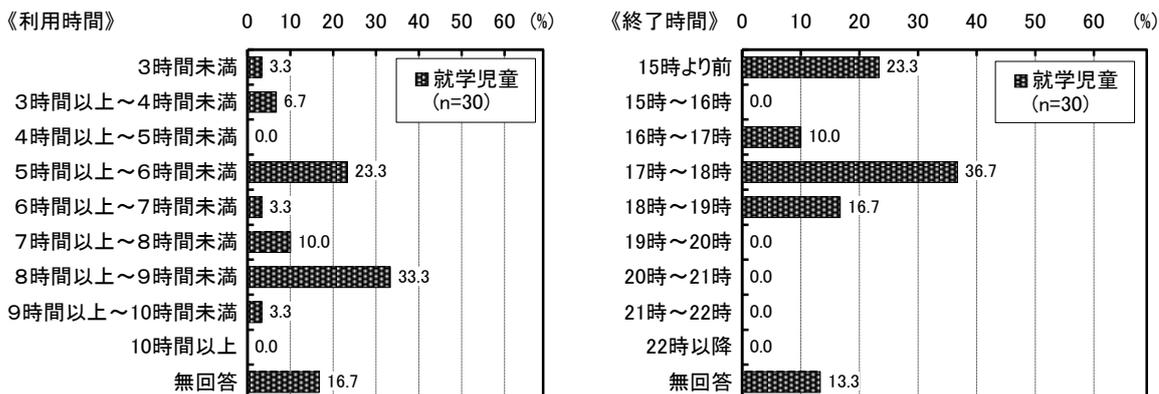
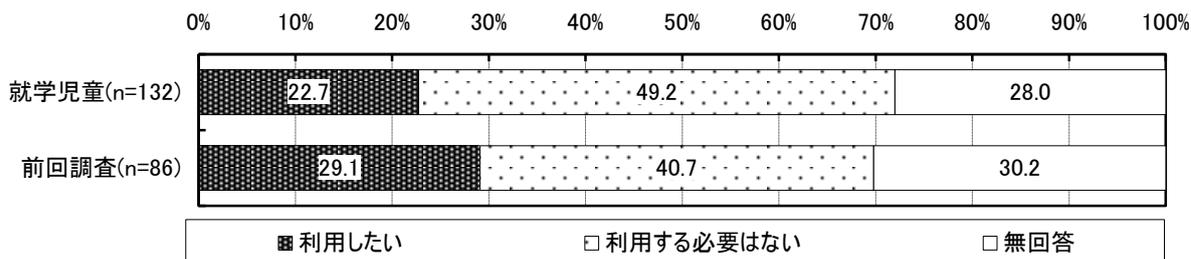
③平日の利用希望日数、利用希望時間など

・「5日」、「3時間以上～4時間未満」、「17時～18時」が最も多くなっています。



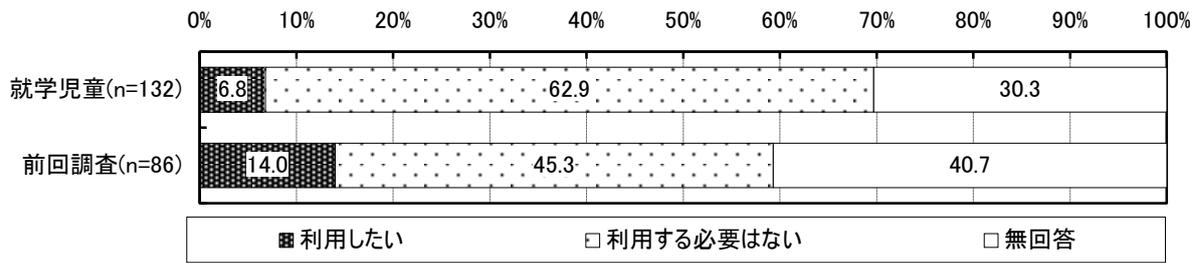
④土曜日の利用希望

・利用希望は22.7%と、前回調査より減少しています。

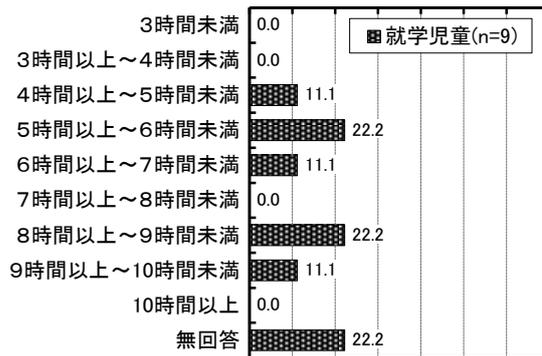


⑤日曜日・祝日の利用希望

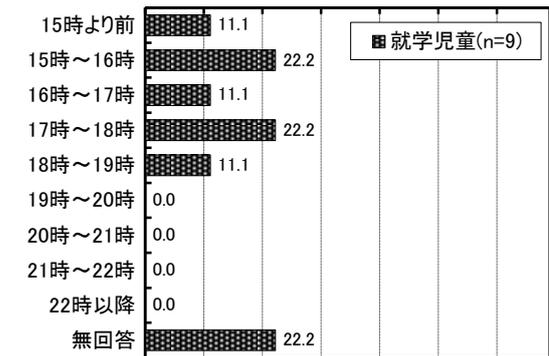
・利用希望は6.8%、前回調査より減少しています。



《利用時間》 0 10 20 30 40 50 60 (%)



《終了時間》 0 10 20 30 40 50 60 (%)



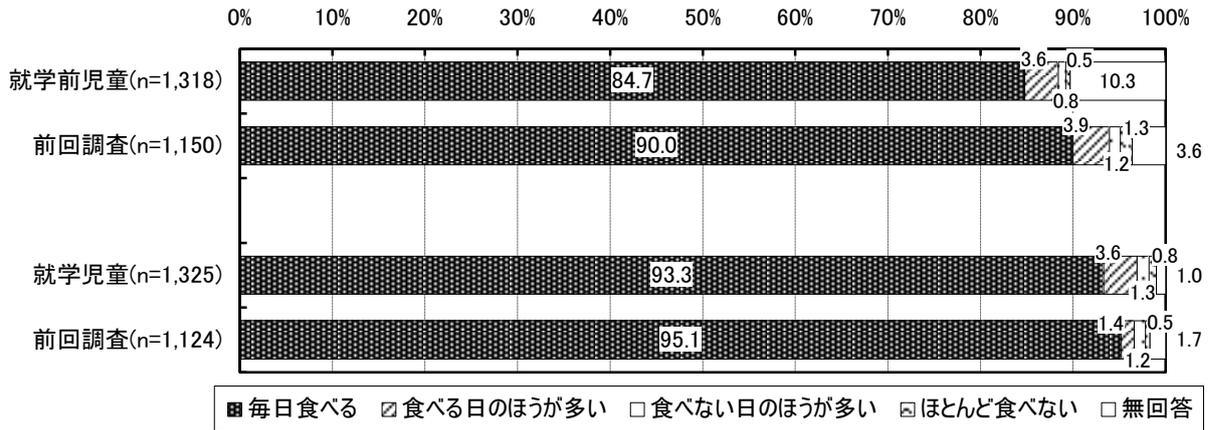
8 子どもの生活習慣について

(1) 子どもの生活習慣

[就学前]問29[就学]問21 お子さんの生活習慣についてお答えください。

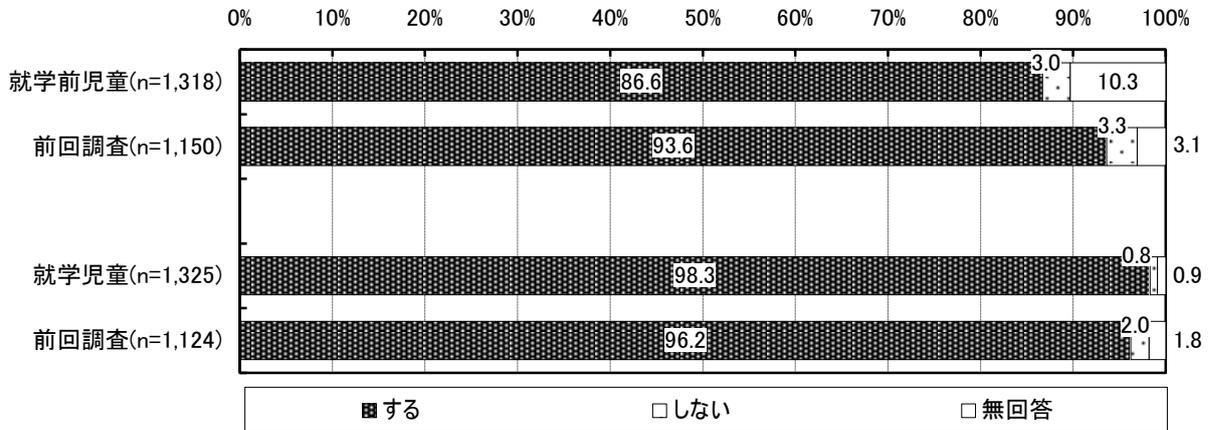
①朝食の状況（朝ごはんを食べますか。）

・「毎日食べる」が就学前児童の84.7%、就学児童の93.3%を占めています。



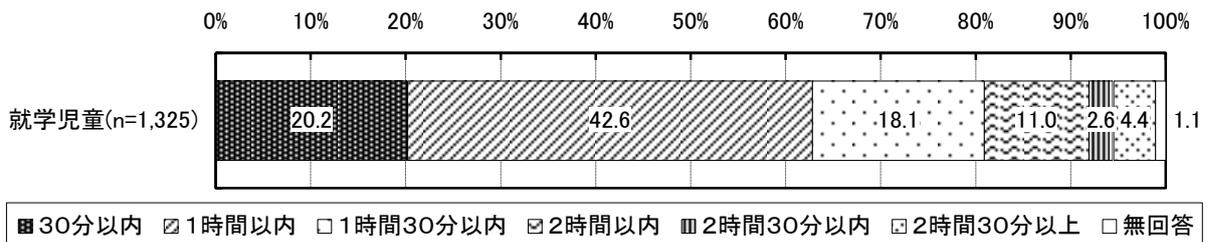
②家族との食事の状況（1日1回は家族と一緒に食事をしますか。）

・一緒に食事を「する」が就学前児童の86.6%、就学児童の98.3%を占めています。



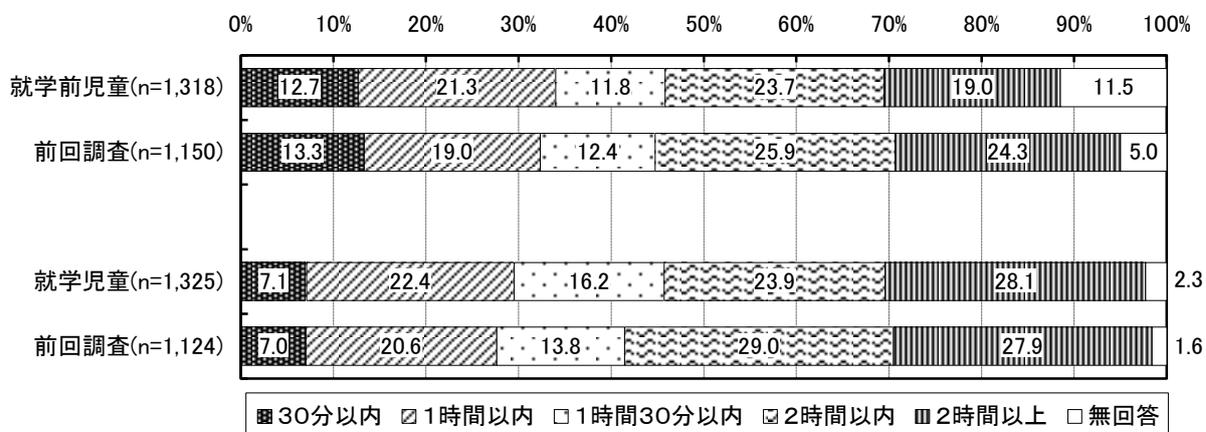
③学習時間の状況（平日の1日あたりの学習時間は何時間ですか。就学児童のみ、前回調査なし）

・「1時間以内」が42.6%と最も多くなっています。



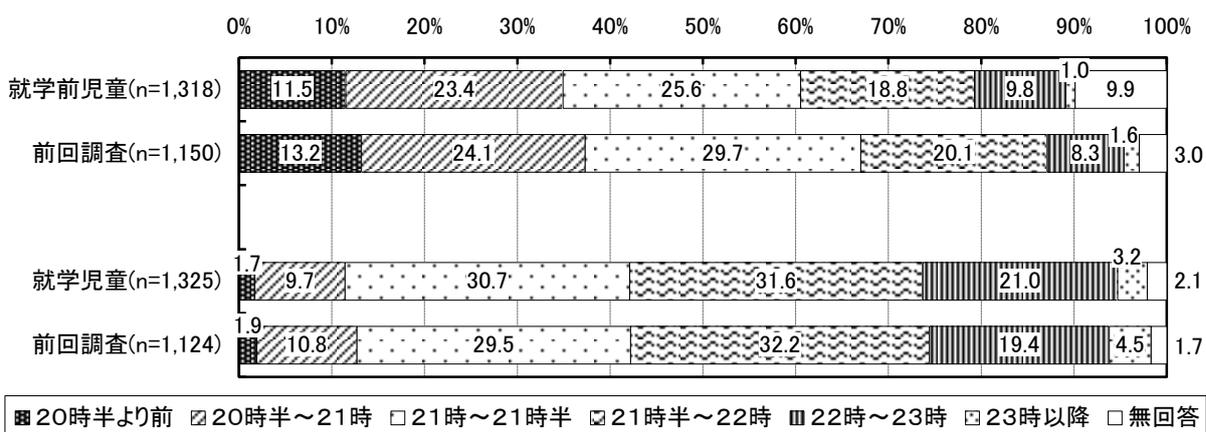
④テレビ・ビデオ等の視聴時間（平日のテレビ・ビデオ（ゲームを含む）の1日あたり平均視聴時間は何時間ですか。）

・「2時間以内」が就学前児童の23.7%、就学児童の23.9%と最も多くなっています。



⑤就寝時間（就寝時間は何時ですか。）

・就学前児童は「21時～21時半」、就学児童は「21時半～22時」が最も多くなっています。



9 普段の過ごし方や地域における活動体験について（就学児童）

（1）平日の放課後・休日の過ごし方

[就学]問20 平日の放課後および休日のお子さんの普段の過ごし方で1番多いものについて、時間帯ごとに枠内の選択肢から選び、番号をご記入ください。

- ・「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」を除くと、「授業などで学校にいる」「家や公園などで友だちと過ごす」「学習塾や習い事へ行く」などが多く見られます。

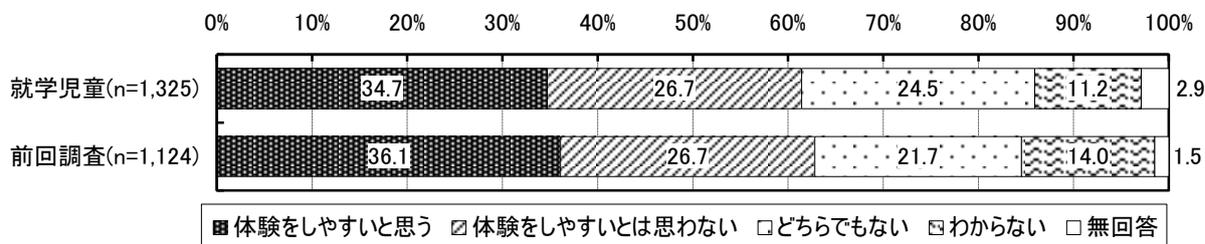
就学児童(n=1,325)	平 日				休 日
	14～16時	16～18時	18～20時	20時以降	
授業などで学校にいる	82.0%	1.9%	0.1%	0.0%	0.5%
留守家庭児童会で過ごす	8.1%	9.7%	1.7%	0.2%	0.4%
放課後子ども教室(キッズランドなど)に参加する	9.7%	6.3%	0.0%	0.1%	0.2%
保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす	9.0%	35.8%	76.8%	85.1%	76.5%
家事育児代行サービスなどを利用する	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%
家や公園などで友だちと過ごす	10.1%	41.4%	2.0%	1.1%	25.7%
図書館や児童館、児童文化センターなど公共の施設にいる	1.0%	2.8%	0.2%	0.0%	4.2%
地域活動に参加する(子ども会活動、スポーツ活動)	0.1%	0.4%	0.8%	0.2%	9.1%
学習塾や習い事へ行く	4.3%	50.7%	23.0%	2.4%	18.0%
民間の学童保育や一時預かりサービス、放課後等デイサービスなどを利用する	1.3%	2.5%	0.8%	0.0%	0.8%
家で、ひとりで勉強などをする	2.2%	9.8%	7.9%	3.4%	3.8%
その他	0.4%	2.0%	2.0%	2.5%	3.5%
無回答	3.1%	3.2%	5.8%	8.1%	9.6%

※網かけ太字は各時間帯で最も多い過ごし方

(2) 居住地域が子どもにとって体験をしやすい環境か

[就学]問24 お住まいの地域が、自然に囲まれている、文化施設が充実しているなど、子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると考えますか。

- ・「体験をしやすいと思う」が34.7%、「体験をしやすいとは思わない」が26.7%となっており、前回調査と大きく傾向は変わりません。

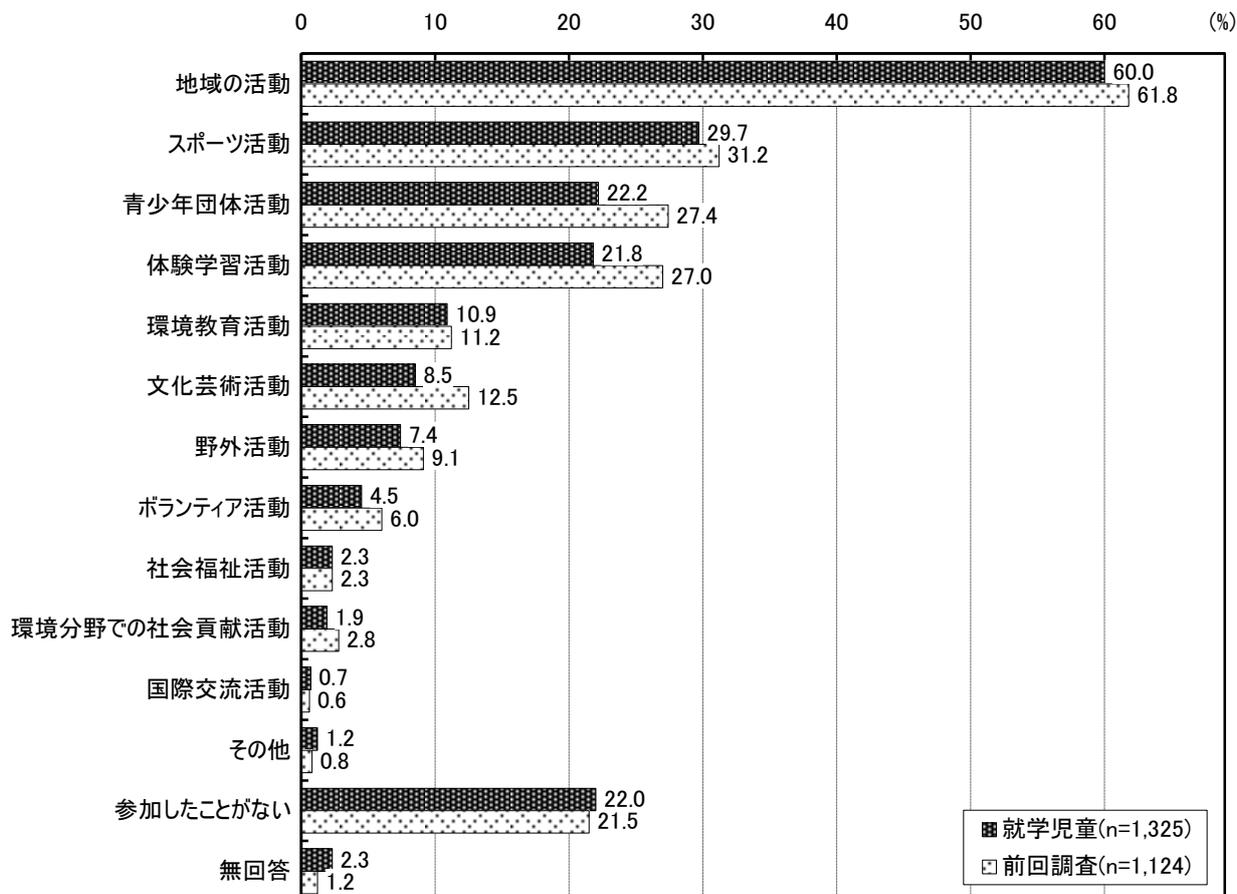


(3) 地域の活動への参加状況と今後の参加希望

①子どもが参加したことがある地域の活動

[就学]問25 お子さんが参加したことがある地域での活動は何ですか。

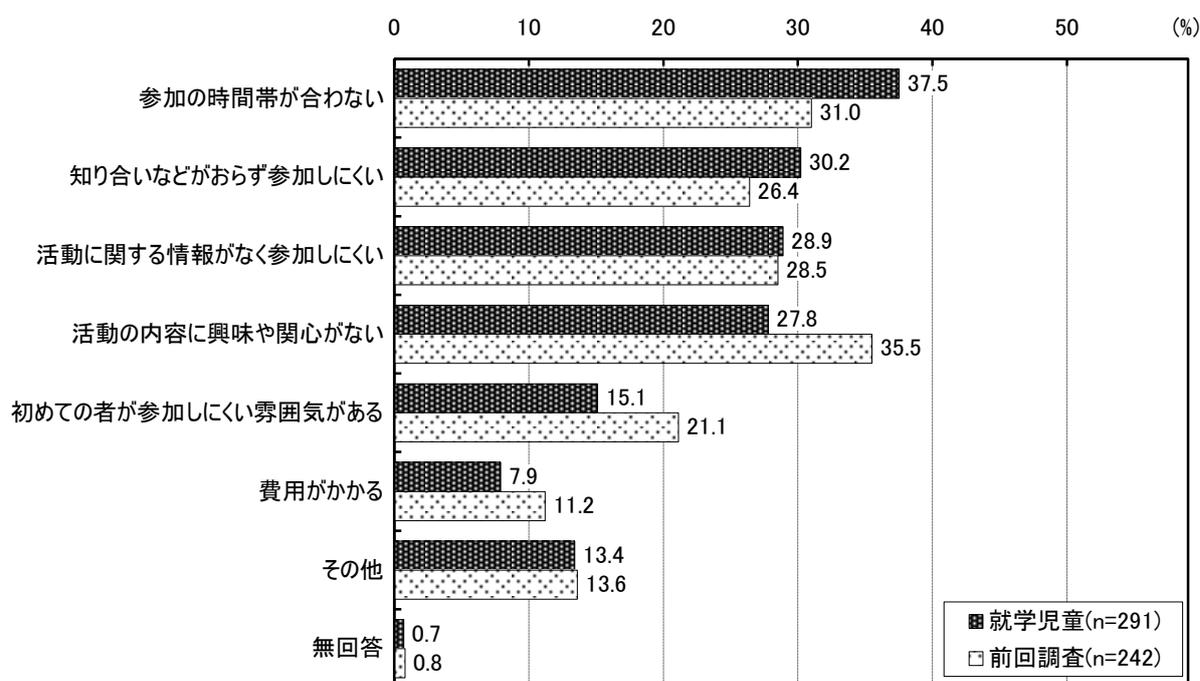
- ・75.7%が何らかの活動に参加していますが、前回調査と比べると、ほとんどの項目で減少しています。



②活動に参加したことがない理由

[就学]問25-1 (問25で「13. 参加したことがない」と回答した人に対して) お子さんがこれまで参加したことがない理由は何ですか。

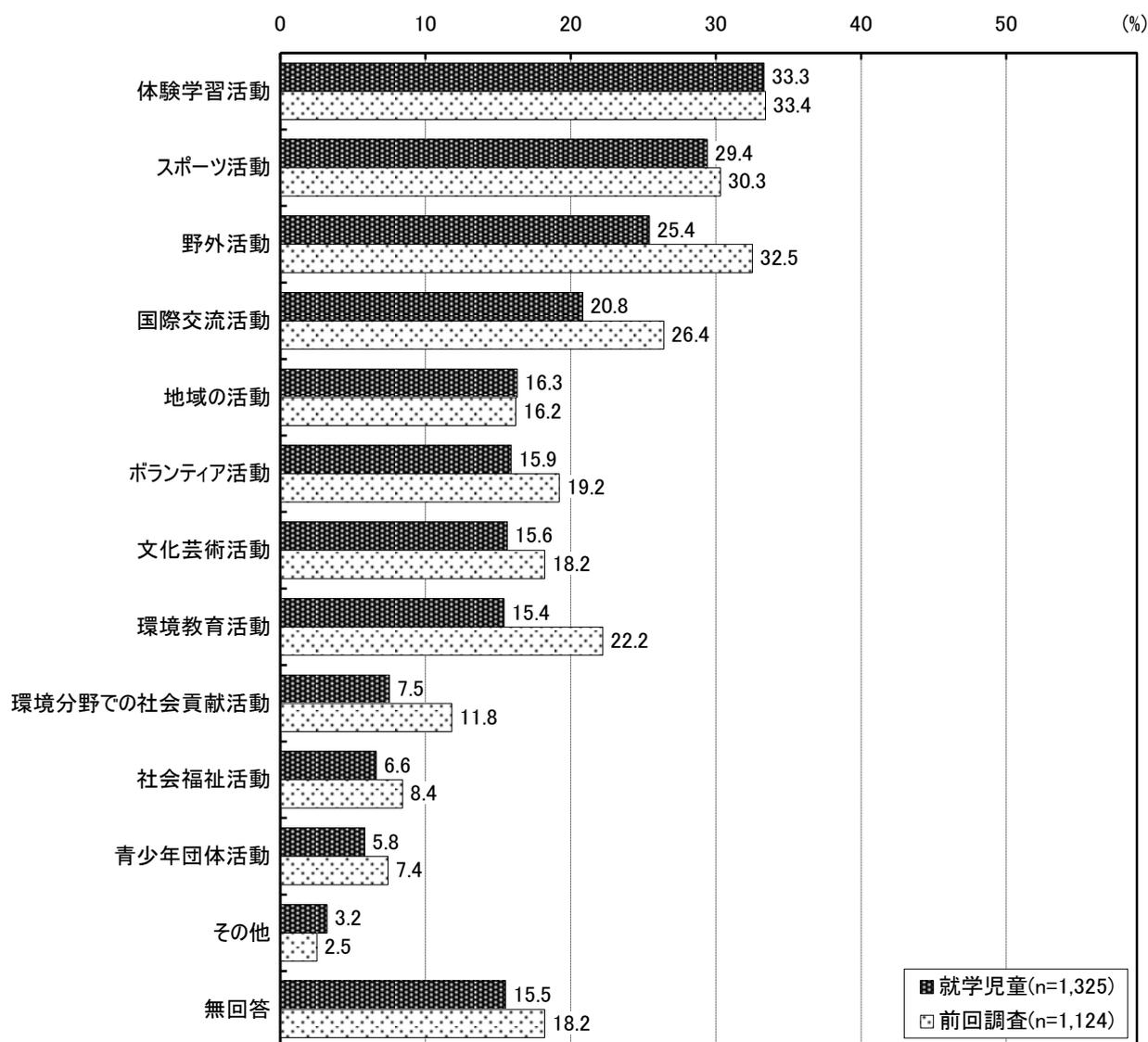
- ・「参加の時間帯が合わない」が37.5%と最も多く、次いで「知り合いなどがおらず参加しにくい」が30.2%、「活動に関する情報がなく参加しにくい」が28.9%、「活動の内容に興味や関心がない」が27.8%となっています。
- ・このうち、「活動の内容に興味や関心がない」は前回調査より割合が低下しています。



③今後参加させたい地域の活動

[就学]問26 お子さんが参加したことはないが、今後参加させたいと思っている地域での活動は何ですか。

- ・ 84.5%が何らかの活動に参加させたい意向を示していますが、前回調査と比べると、ほとんどの項目で減少しています。

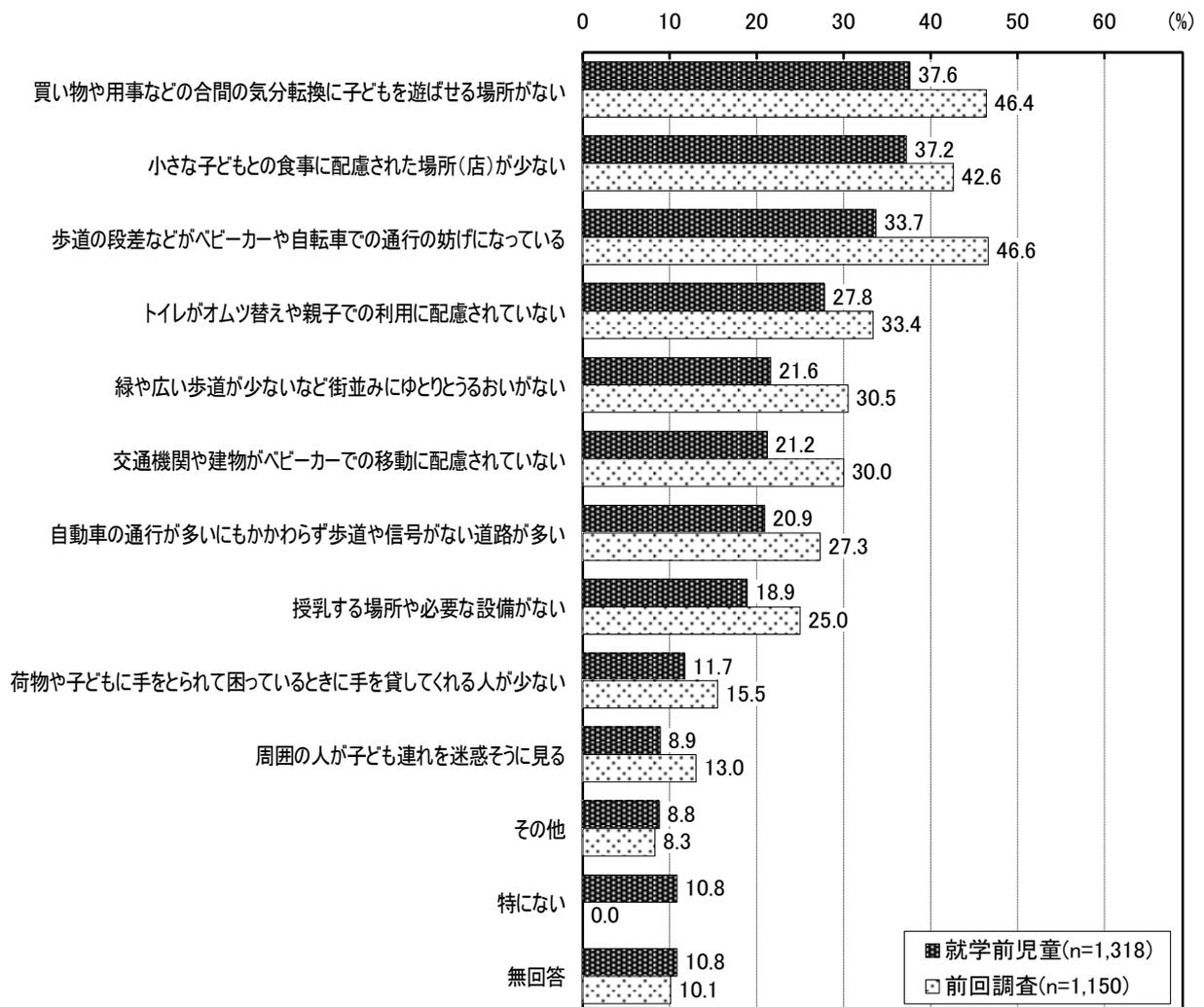


10 外出時の困りごとや子どもの遊び場について

(1) 外出時に困ること

[就学前]問30 お子さんと外出されるときに、困ること、困ったことはありますか。

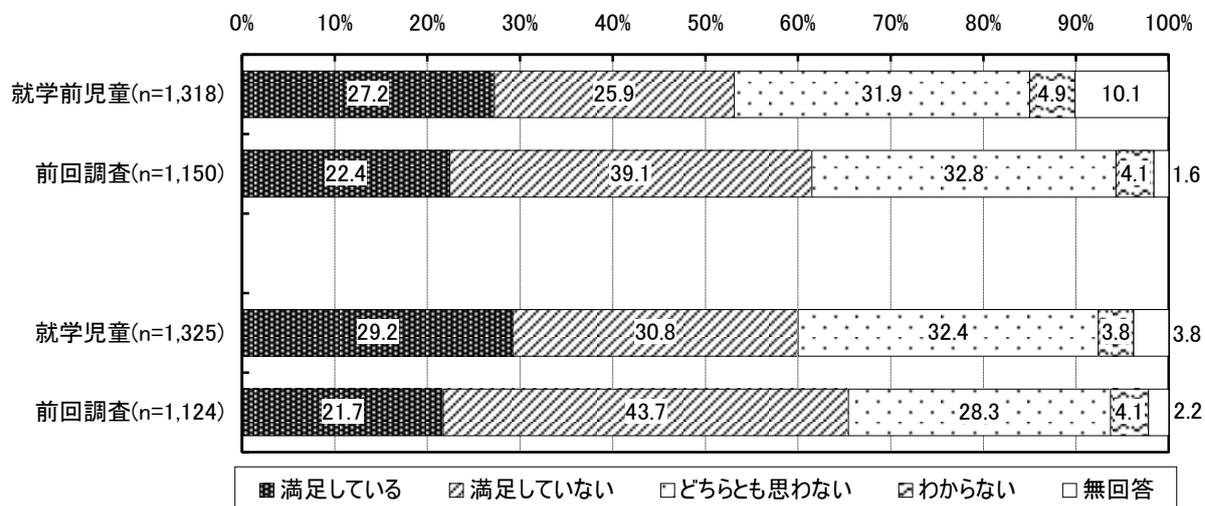
- ・「買い物や用事などの合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない」が37.6%と最も多く、これに次いで「小さな子どもとの食事に配慮された場所(店)が少ない」が37.2%、「歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっている」が33.7%などとなっています。
- ・前回調査と比べると、すべての項目で前回調査より割合が低下しています。



(2) 地域の遊び場への満足度

[就学前]問31[就学]問22 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。

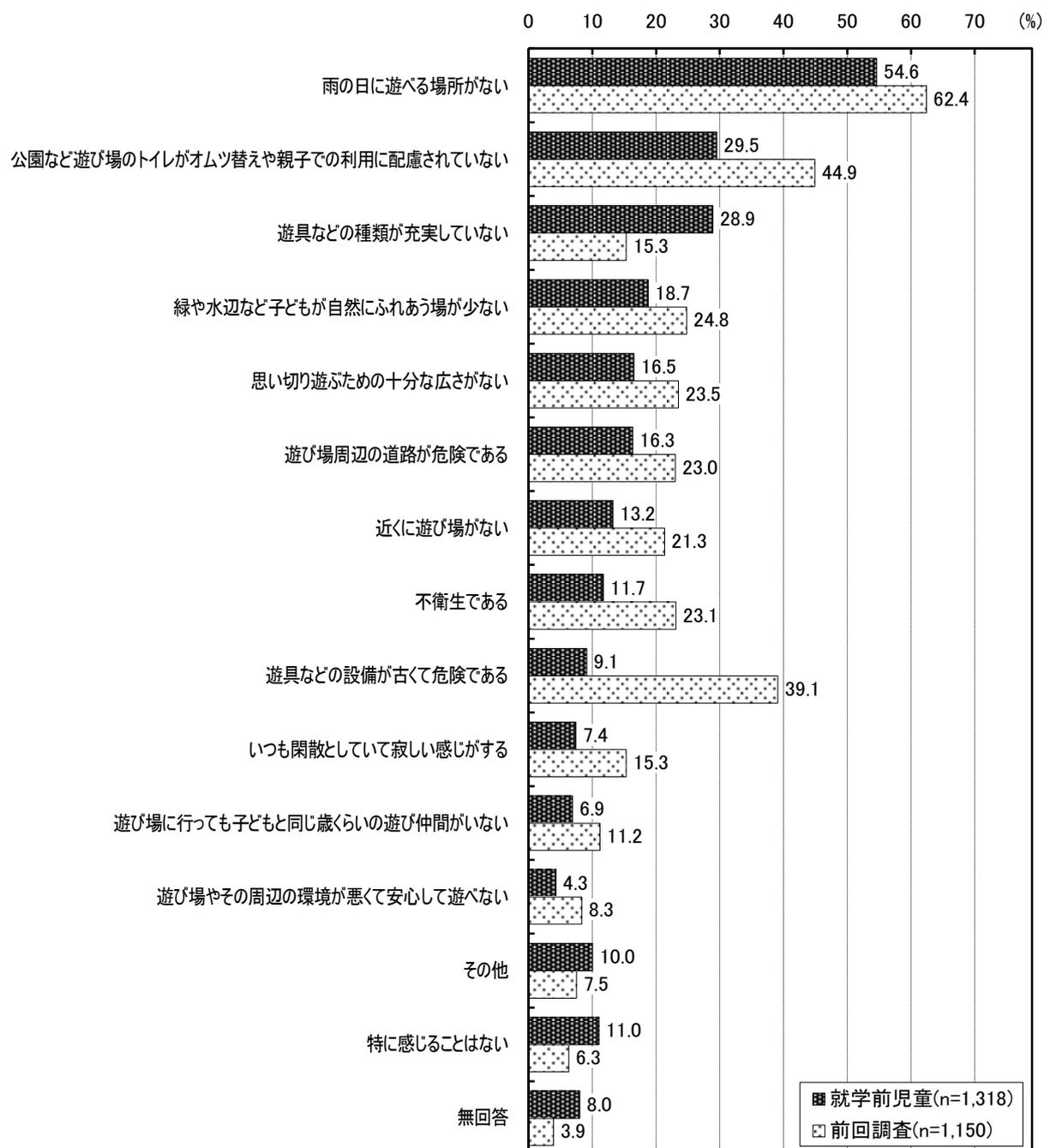
- ・ 前回調査と比べると、「満足している」が増加し、「満足していない」が大きく減少しています。



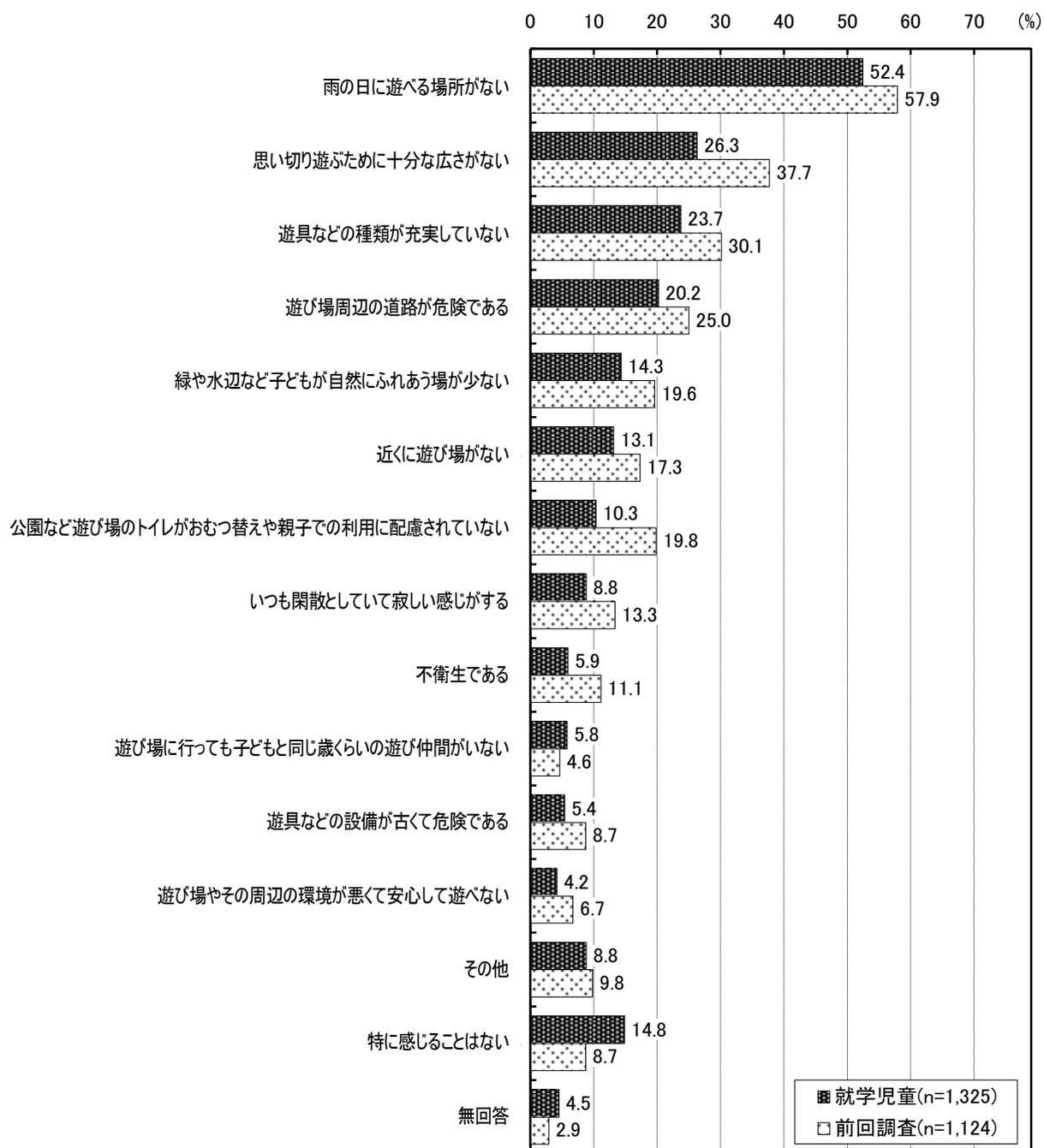
(3) 子どもの遊び場について感じること

[就学前]問32[就学]問23 お住まいの地域の子どもの遊び場について日頃感じることは何ですか。

- ・ 就学前児童では、前回調査に続き「雨の日に遊べる場所がない」が54.6%と最も多くなっていますが、前回調査と比べると、ほとんどの項目で割合が低下しています。



- ・就学児童についても前回調査に続き「雨の日に遊べる場所がない」が52.4%と最も多くなっていますが、前回調査と比べると、ほとんどの項目で割合が低下しています。



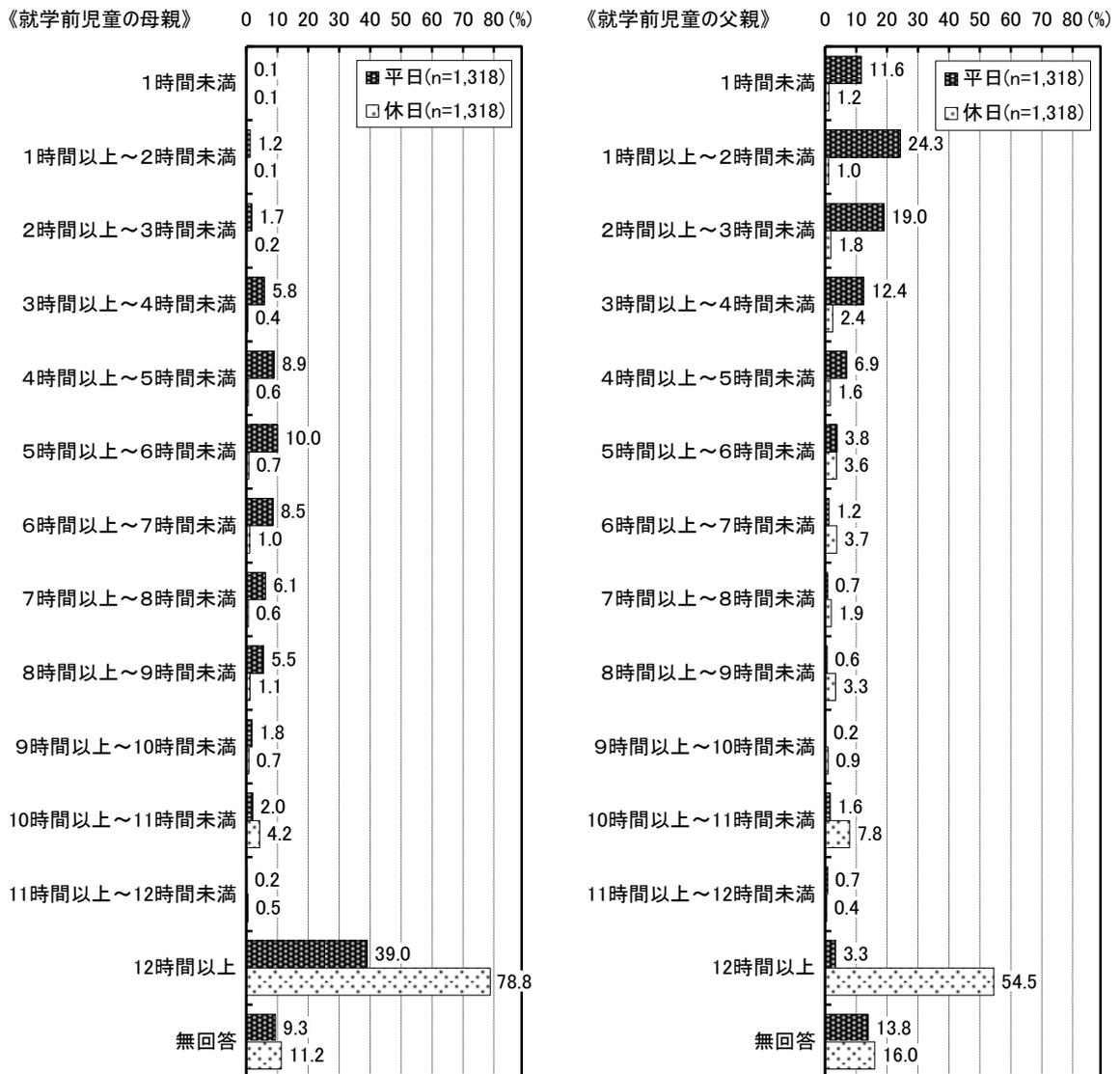
11 仕事と子育ての両立について

(1) 子どもと過ごす時間

[就学前]問40[就学]問30 1日あたりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。枠内に1週間の平均的な時間をご記入ください。また、その時間は十分だと思いますか。

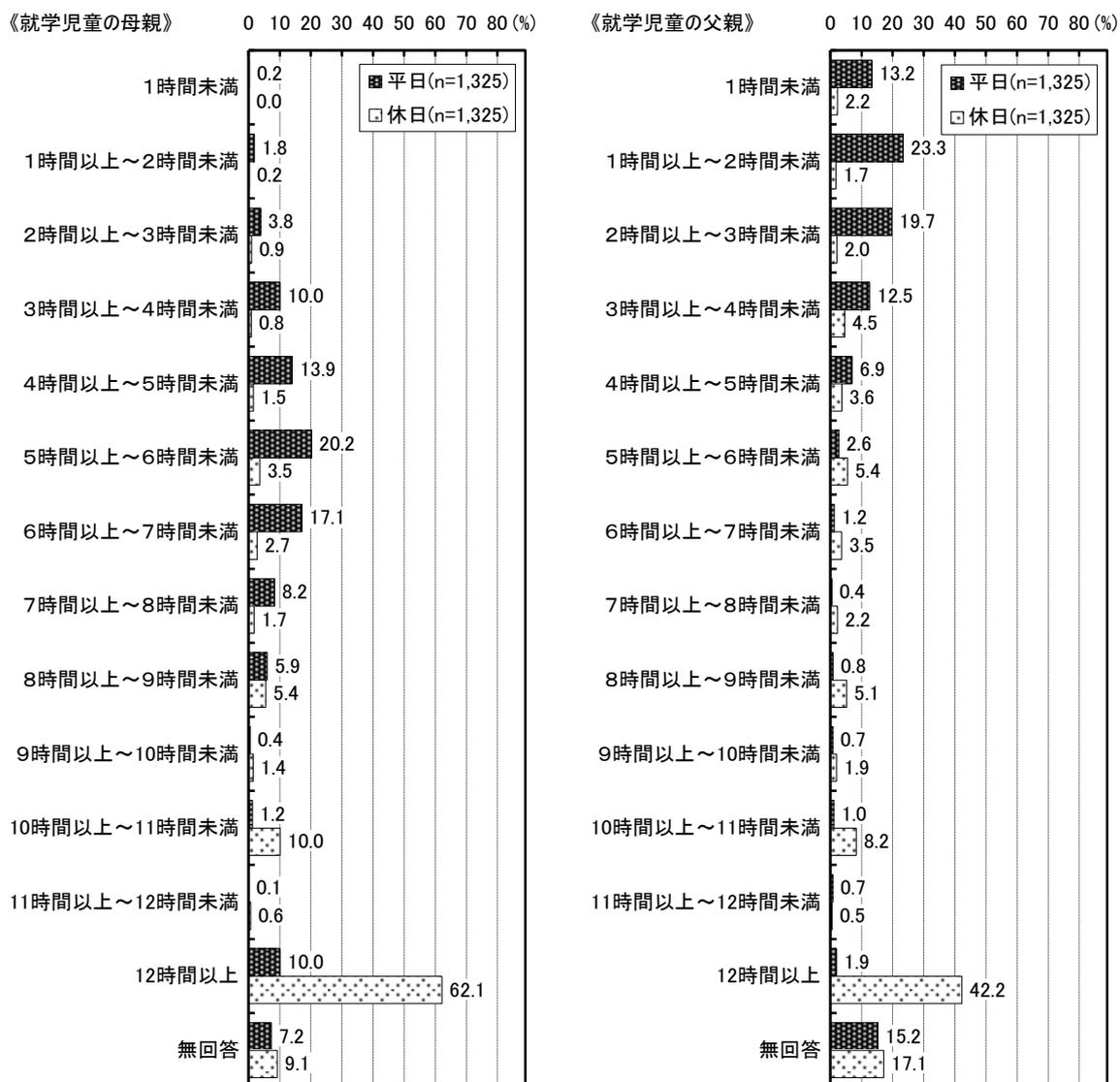
①子どもと過ごす時間（就学前児童）

- ・母親は平日・休日とも「12時間以上」が最も多く、父親は平日は1時間から3時間くらい、休日は母親・父親とも「12時間以上」が最も多くなっています。



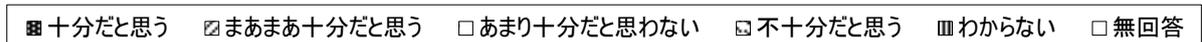
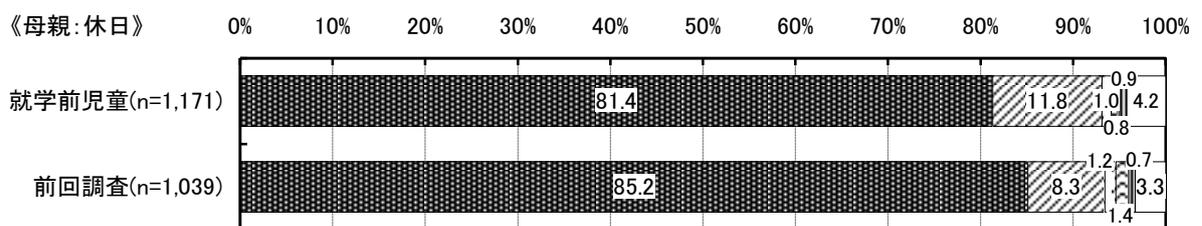
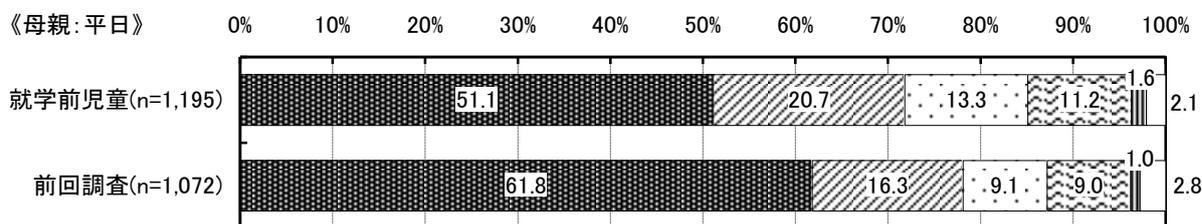
②子どもと過ごす時間（就学児童）

- ・平日については、母親は4時間から7時間くらい、父親は1時間から3時間くらいが多く、休日についても母親・父親とも「12時間以上」が最も多くなっています。

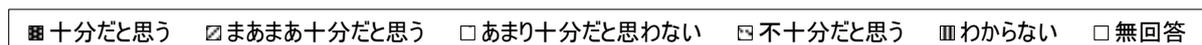
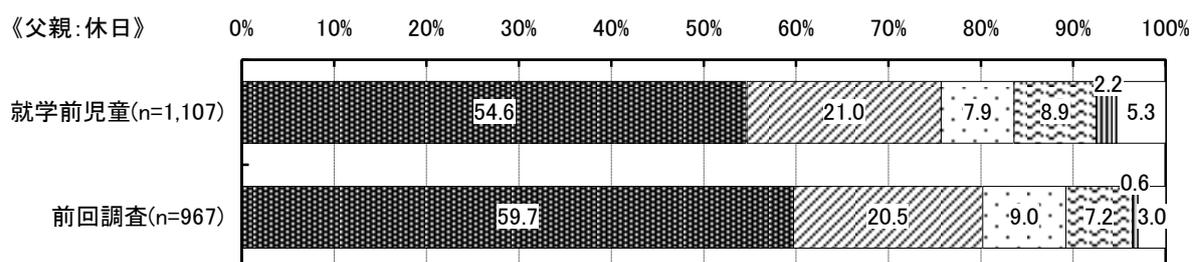
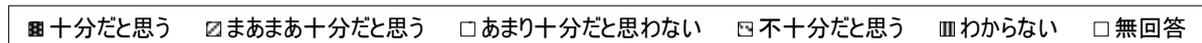
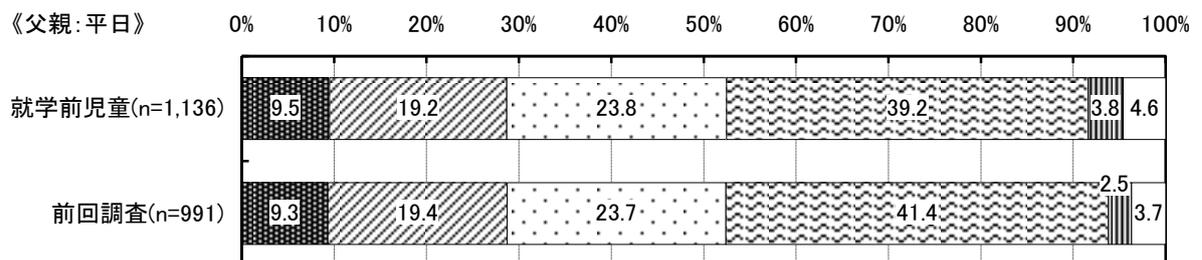


③子どもと過ごす時間は十分か

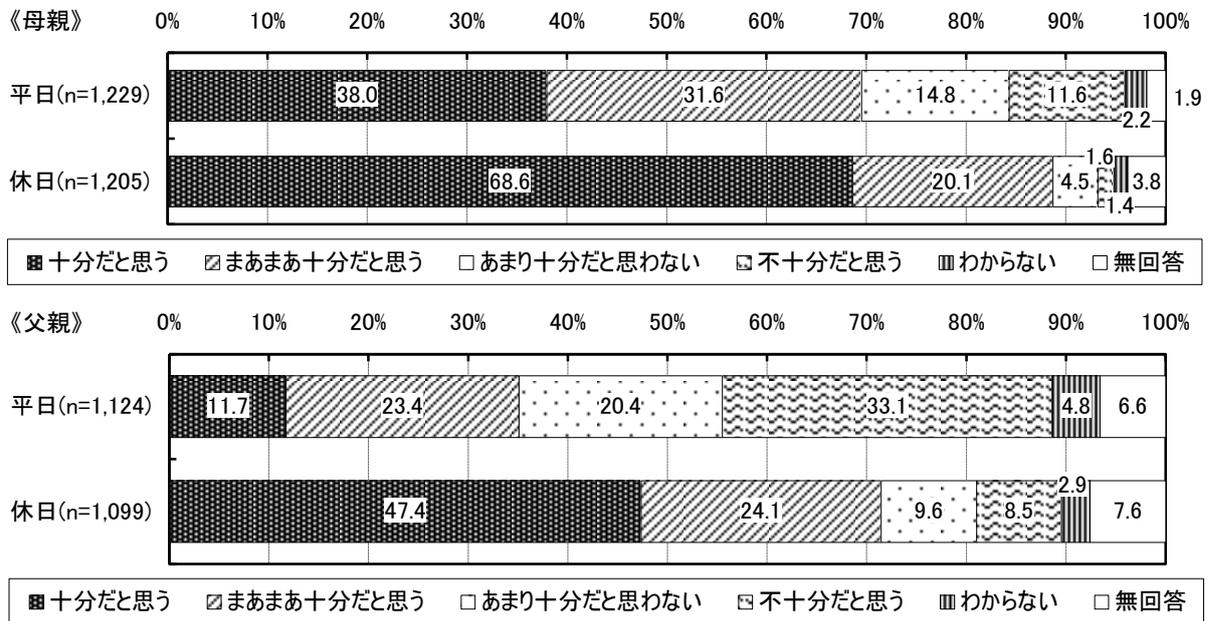
・就学前児童の母親では、平日に子どもと過ごす時間が「十分だと思う」が最も多い一方、前回調査より減少しています。



・就学前児童の父親では、前回調査と大きく傾向は変わりありません。



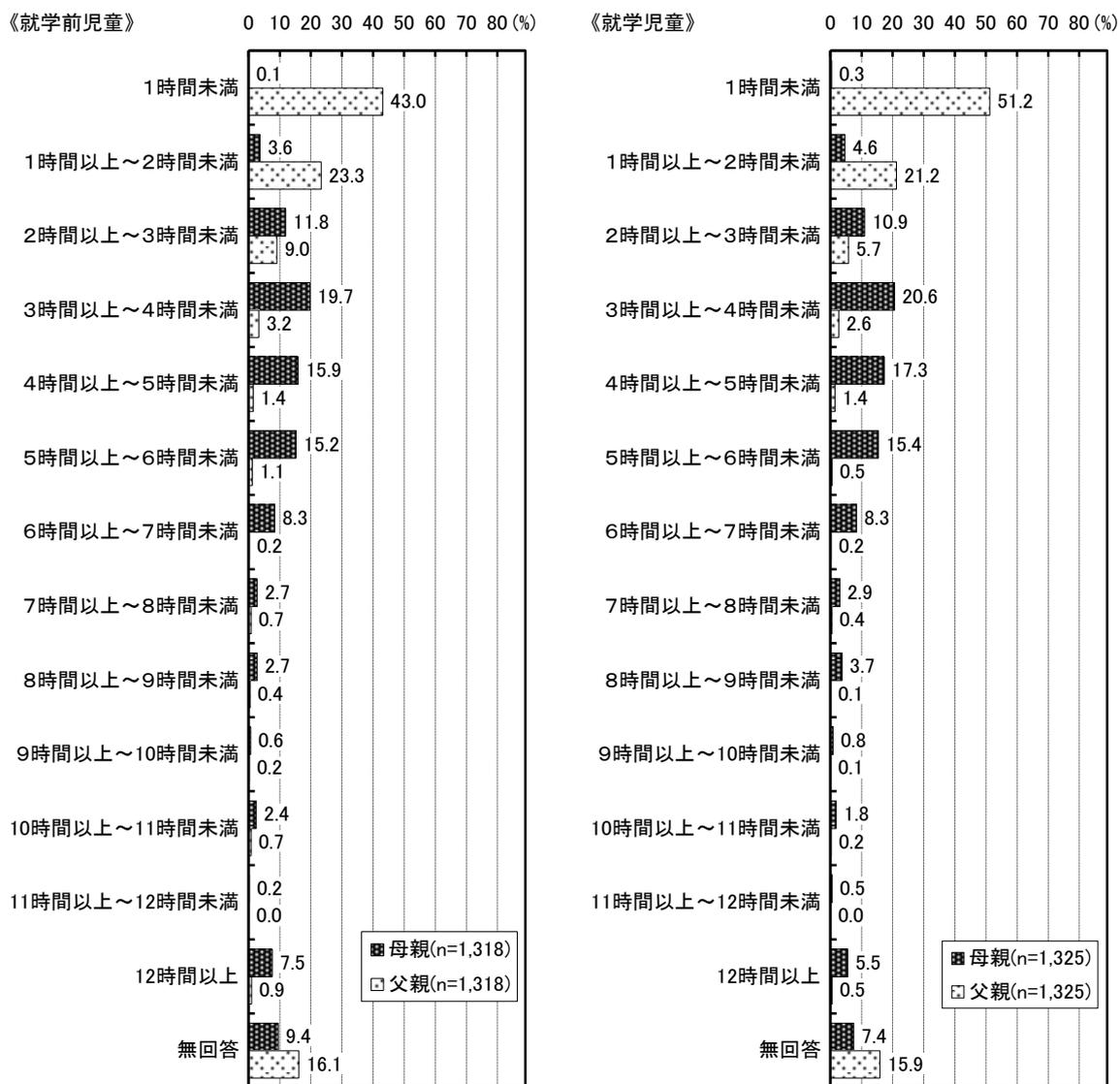
- ・ 就学児童の母親では、平日に子どもと過ごす時間が「十分だと思う」「まあまあ十分だと思う」が合わせて69.6%を占めています。
- ・ 就学児童の父親では、平日に子どもと過ごす時間が「不十分だと思う」「あまり十分だと思わない」が合わせて53.5%となっています。



(2) 家事をする時間

[就学前]問41[就学]問31 1日あたりの家事を何時間くらいしますか。1週間の平均的な時間をご記入ください。

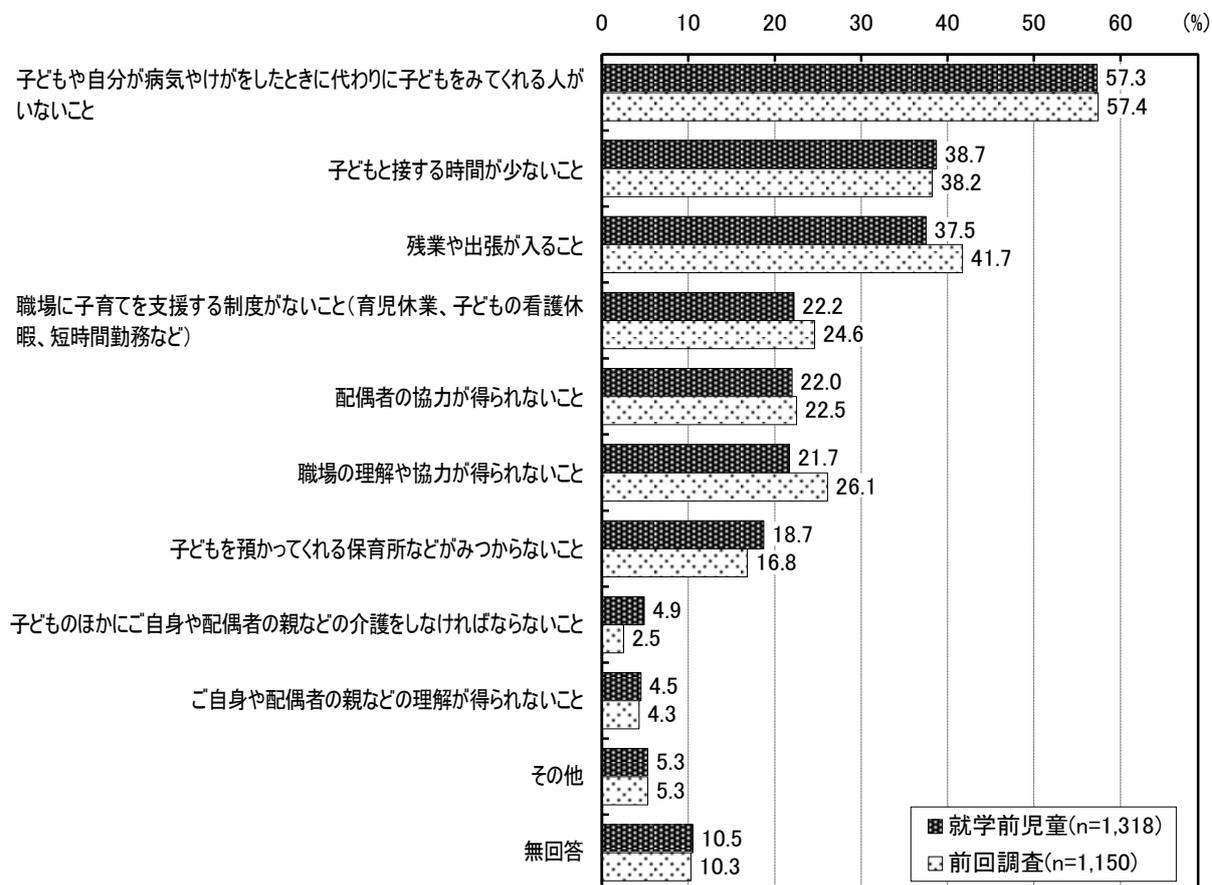
- ・就学前児童・就学児童とも母親は3時間から4時間くらい、父親では「1時間未満」が最も多くなっています。



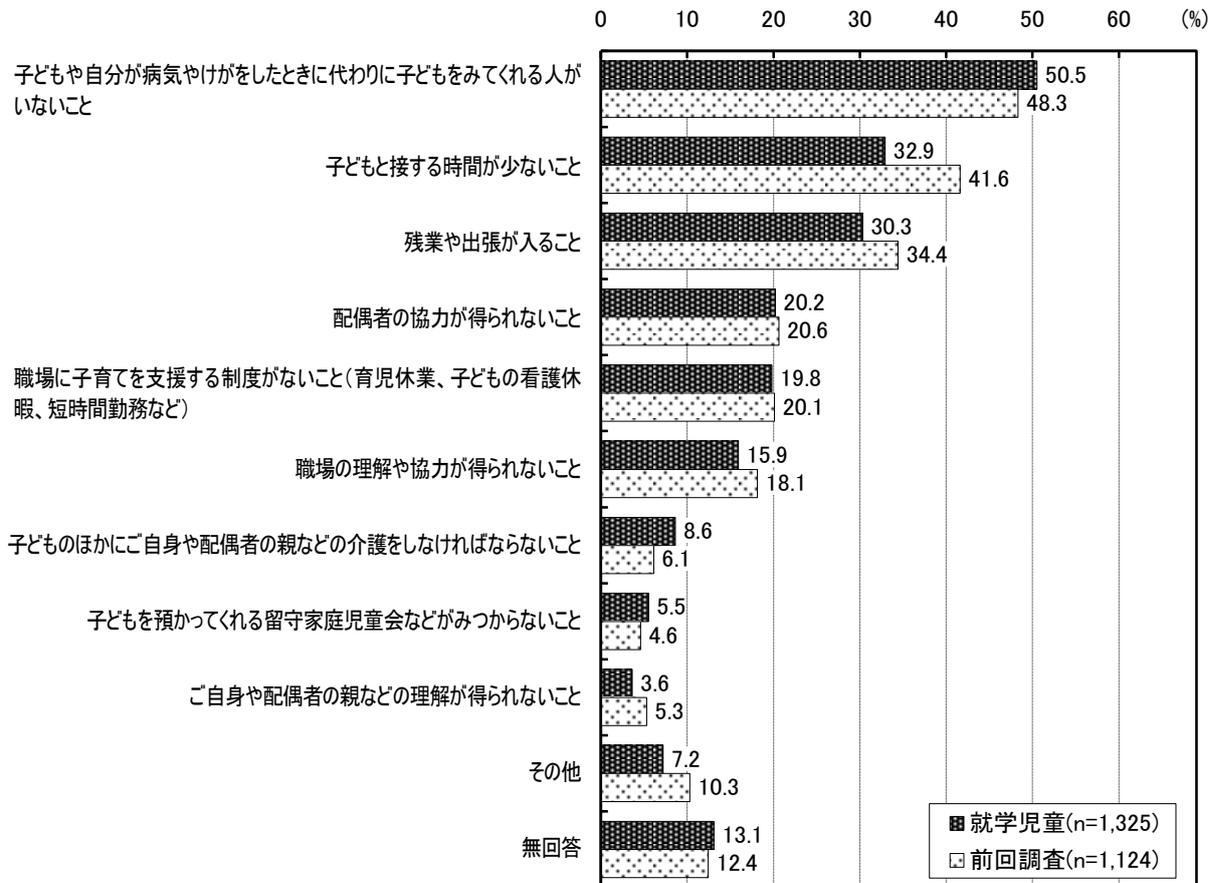
(3) 仕事と子育てを両立させる上での課題

[就学前]問42[就学]問32 仕事と子育てを両立させる上での課題と思うことは何ですか。

- ・ 就学前児童では、「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいないこと」が57.3%と最も多くなっています。



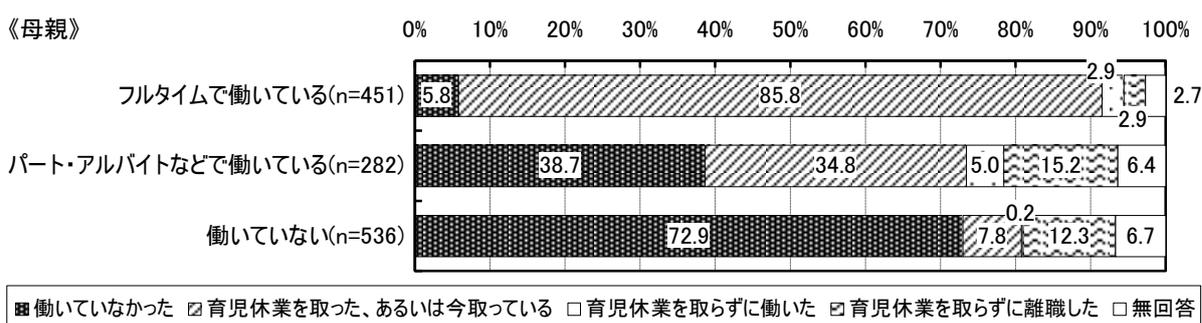
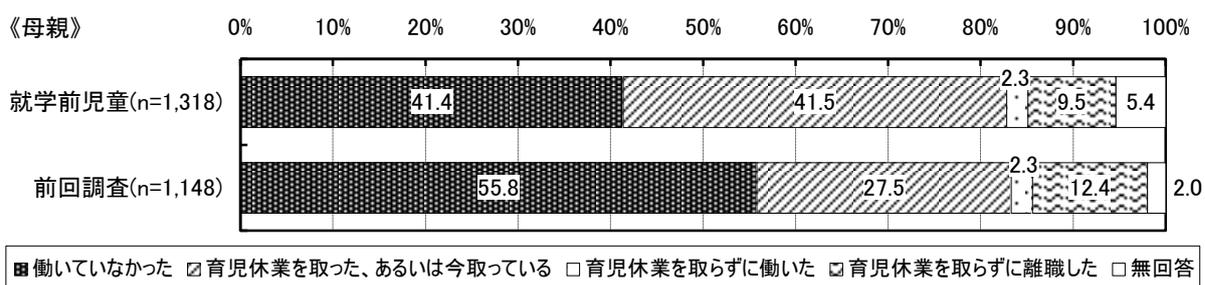
- ・就学児童についても「子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいないこと」が50.5%と最も多くなっています。



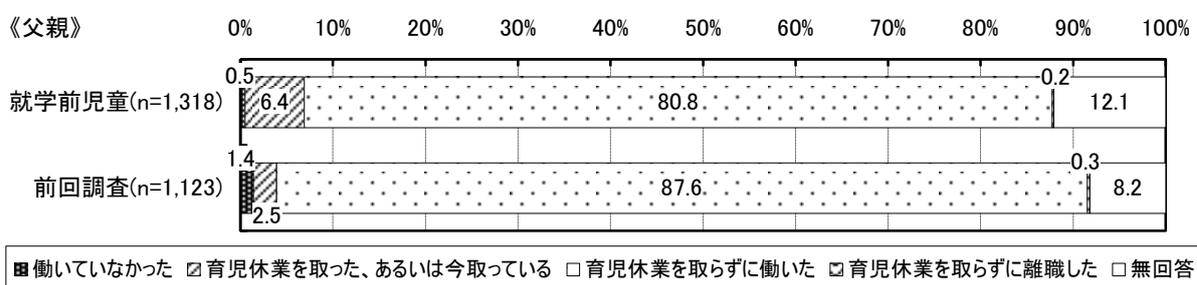
(4) 育児休業の取得状況

[就学前]問43 お子さんが生まれたときに、母親、父親は育児休業を取りましたか。

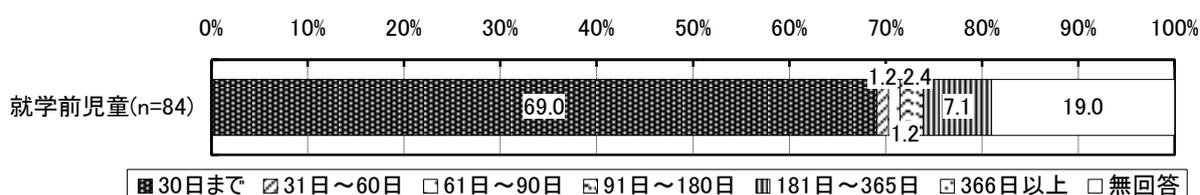
- ・母親の取得状況では、「育児休業を取った、あるいは、今取っている」が41.5%となり、前回調査より増えています。また、就労状況別に見ると、フルタイムで働いている母親の85.8%が育児休業を取得しているのに対し、パート・アルバイトなどで働いている母親では34.8%となっています。
- ・「育児休業を取らずに離職した」(9.5%)と答えた人の理由では「子育てや家事に専念したかった」、「育児休業を取らずに働いた」(2.3%)の理由では「仕事が忙しかった」が最も多くなっています。



- ・父親では「育児休業を取らずに働いた」が80.8%を占めており、その理由では「仕事が忙しかった」「配偶者が無職である、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」「配偶者が育児休業制度を利用した」などとなっています。



※父親の育児休業の取得日数

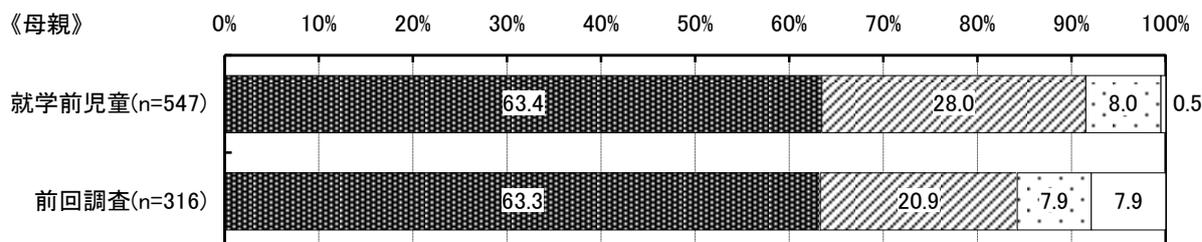


(5) 育児休業取得後の職場復帰について

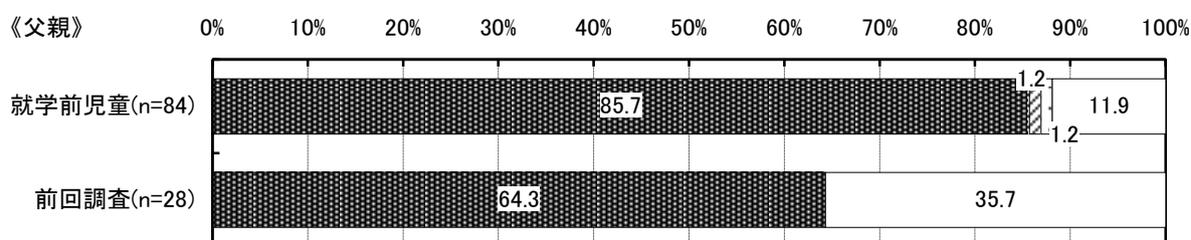
① 職場復帰の状況

[就学前] 問43-1 (問43で「2. 育児休業を取った、あるいは今取っている」と回答した人に対して)
 育児休業を取った後、職場に復帰しましたか。

・「育児休業を取ったあと、職場に復帰した」が母親の63.4%、父親の85.7%を占め、父親については前回調査より増加しています。



■ 育児休業を取ったあと、職場に復帰した ▨ 現在も育児休業中である □ 育児休業中に仕事をやめた □ 無回答

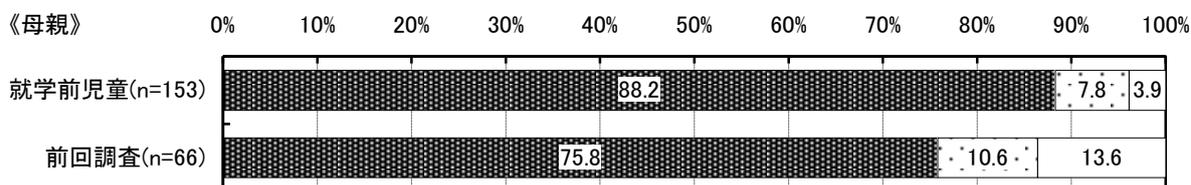


■ 育児休業を取ったあと、職場に復帰した ▨ 現在も育児休業中である □ 育児休業中に仕事をやめた □ 無回答

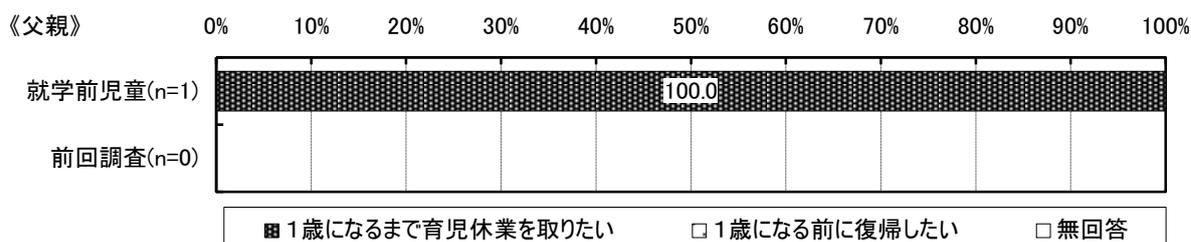
② 保育所に必ず預けられる場合の育児休業取得意向

[就学前] 問43-2 (問43-1で「2. 現在も育児休業中である」) お子さんが1歳になったときに必ず保育所などに預けることができれば、1歳になるまで育児休業を取りますか。または、保育所などに預けられたとしても1歳になる前に復帰しますか。

・「1歳になるまで育児休業を取りたい」が母親の88.2%を占め、前回調査より増加しています。



■ 1歳になるまで育児休業を取りたい ▨ 1歳になる前に復帰したい □ 無回答



■ 1歳になるまで育児休業を取りたい ▨ 1歳になる前に復帰したい □ 無回答

③育児休業の取得期間と職場復帰のタイミング

[就学前]問43-3 (問43-1で「1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した」と回答した人に対して) 育児休業を取ったあと、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、職場の育児休業の制度の期間内でのことになりますが、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで育児休業を取りたかったですか。

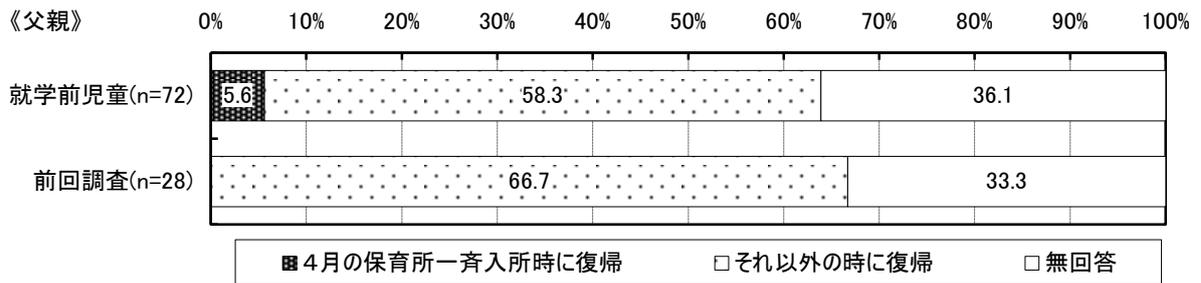
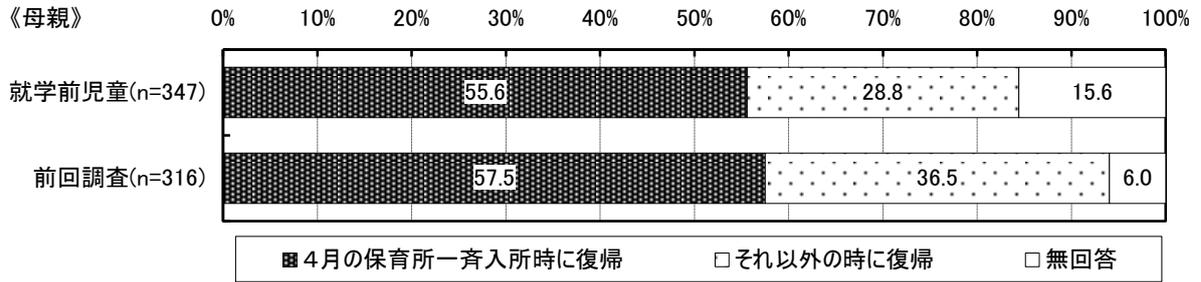
《母親》(n=347)	実際の取得期間	希望の取得期間	3歳まで取得可能な場合の希望取得期間
0歳3か月以内	4.6%	0.6%	0.0%
0歳3か月超～0歳6か月以内	8.1%	1.4%	1.4%
0歳6か月超～0歳9か月以内	12.7%	1.4%	0.0%
0歳9か月超～1歳0か月未満	13.0%	2.0%	0.6%
1歳0か月	15.3%	23.6%	11.0%
1歳0か月超～1歳6か月以内	27.4%	13.8%	5.2%
1歳6か月超～2歳0か月以内	11.5%	15.6%	10.1%
2歳0か月超～3歳0か月以内	2.6%	9.5%	26.5%
3歳0か月超	0.6%	1.7%	1.7%
無回答	4.3%	30.3%	43.5%

※網かけ太字は無回答以外で最も割合が高いもの

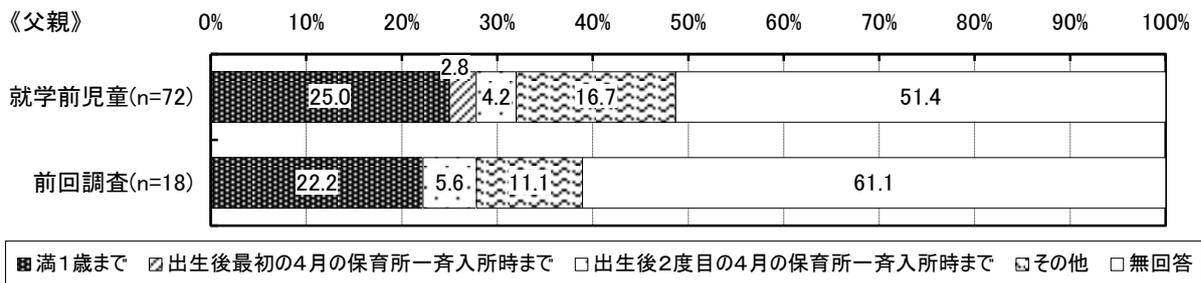
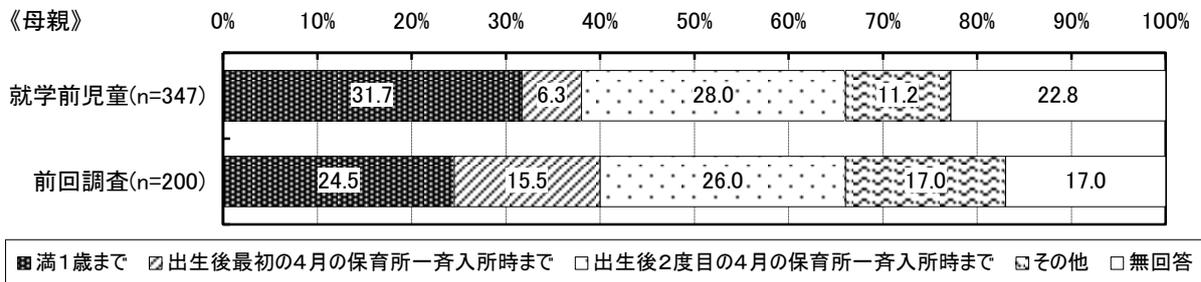
《父親》(n=72)	実際の取得期間	希望の取得期間	3歳まで取得可能な場合の希望取得期間
0歳3か月以内	20.8%	12.5%	5.6%
0歳3か月超～0歳6か月以内	5.6%	6.9%	4.2%
0歳6か月超～0歳9か月以内	4.2%	1.4%	0.0%
0歳9か月超～1歳0か月未満	5.6%	0.0%	0.0%
1歳0か月	2.8%	5.6%	5.6%
1歳0か月超～1歳6か月以内	2.8%	4.2%	1.4%
1歳6か月超～2歳0か月以内	2.8%	5.6%	8.3%
2歳0か月超～3歳0か月以内	0.0%	0.0%	2.8%
3歳0か月超	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	55.6%	63.9%	72.2%

※網かけ太字は無回答以外で最も割合が高いもの

・母親については、実際の職場復帰のタイミングは「4月の保育所一斉入所時に復帰」が55.6%となっています。



・母親については、希望する職場復帰のタイミングは「満1歳まで」が31.7%、「出生後2度目の4月の保育所一斉入所時まで」が28.0%となっています。

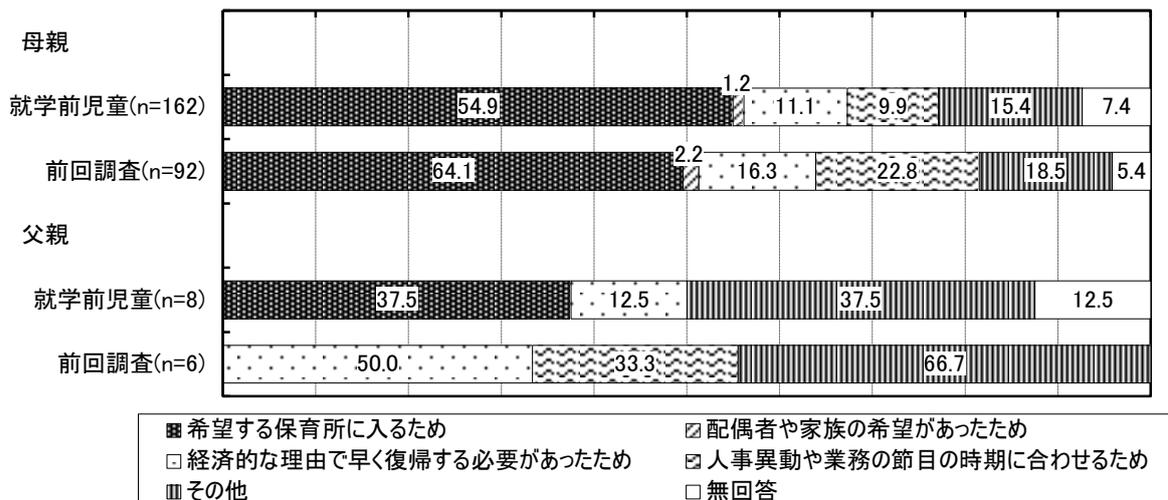


④希望の時期に職場復帰しなかった理由

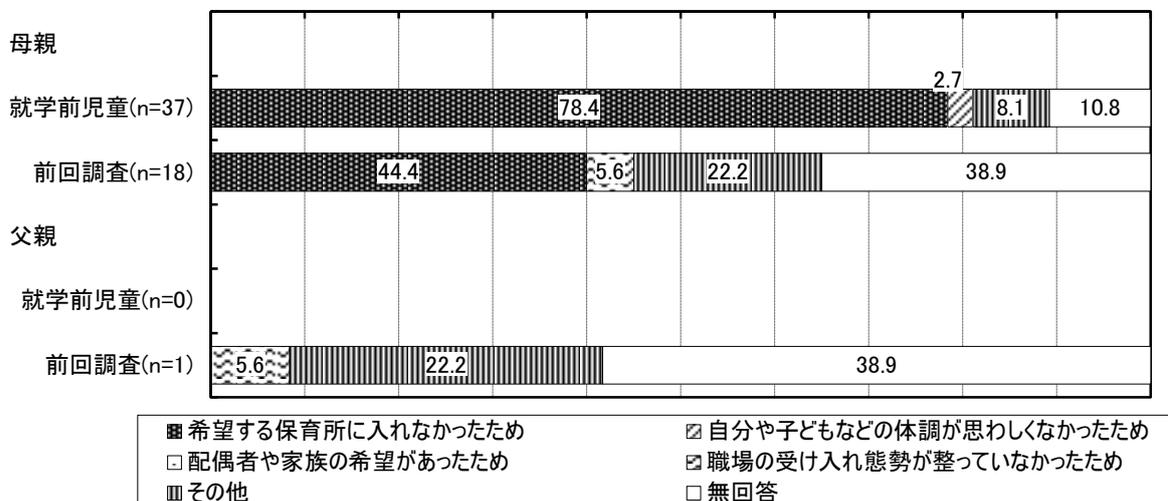
[就学前]問43-4 (問43-3で回答した実際の取得期間と希望の取得期間が異なる人に対して) 希望の時期に職場復帰しなかった理由についておうかがいします。

・母親について、希望より早く復帰した人の理由では「希望する保育所に入るため」が54.9%と最も多く、希望より遅く復帰した人の理由でも「希望する保育所に入れなかったため」が78.4%を占めており、復帰のタイミングは保育所への入所と密接に関連していることがわかります。

《希望より早く復帰》 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



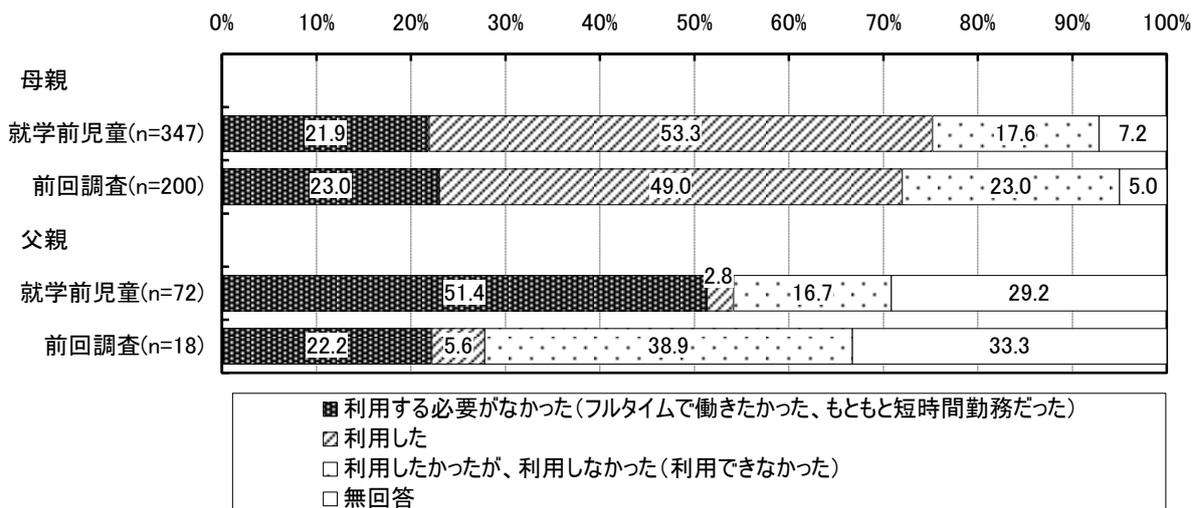
《希望より遅く復帰》 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



⑤短時間勤務制度の利用状況

[就学前]問43-5 (問43-1で「1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した」と回答した人に対して) 育児休業を取ったあと、職場復帰された方におうかがいします。育児休業を終え、職場復帰するときに、短時間勤務制度を利用しましたか。

- ・母親では「利用した」が53.3%と最も多くを占めています。
- ・父親では「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」が51.4%を占めており、前回調査と比べると増加しています。

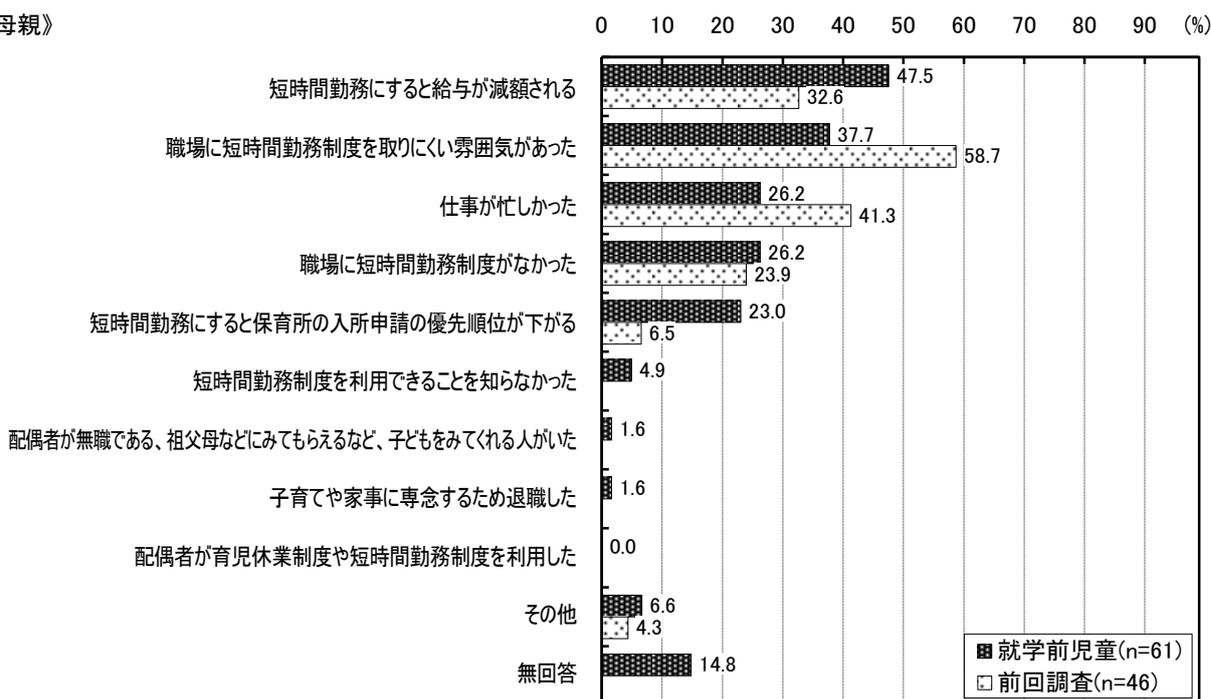


⑥短時間勤務制度を利用しなかった理由

[就学前]問43-6 (問43-5で「3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答した人に対して) 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。

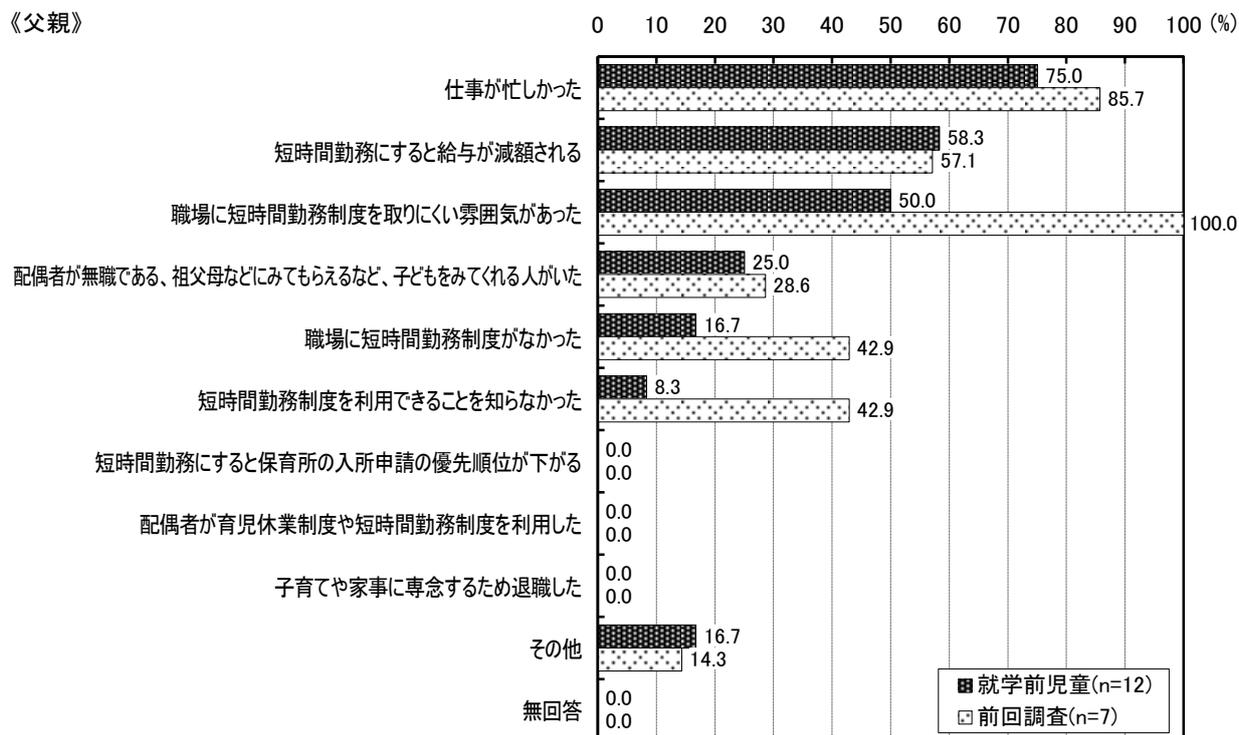
- ・母親では「短時間勤務にすると給与が減額される」が47.5%、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が37.7%となっています。

《母親》



- ・父親では「仕事が忙しかった」が75.0%、次いで「短時間勤務にすると給与が減額される」が58.3%となっています。

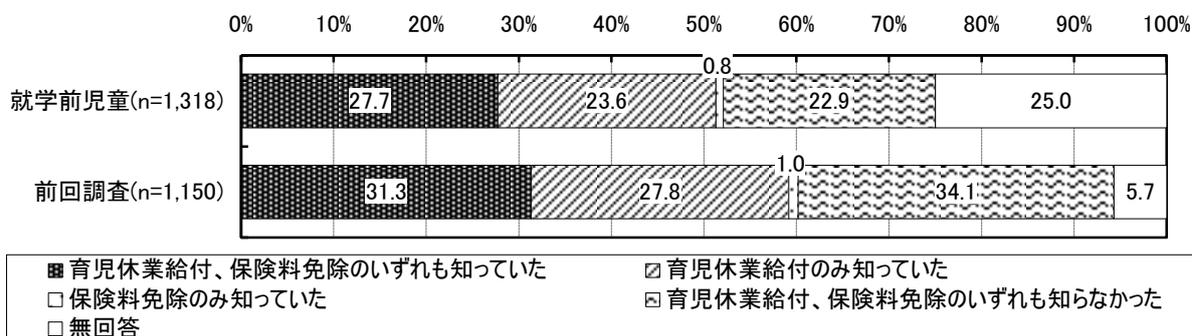
《父親》



⑦育児休業給付、保険料免除の周知度

[就学前]問44 子どもが1歳（一定の要件を満たす場合は2歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが3歳になるまでの育児休業などの期間について健康保険や厚生年金の保険料が免除になる仕組みがありますが、知っていましたか。

- ・「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が27.7%、「育児休業給付のみ知っていた」が23.6%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が22.9%となっています。

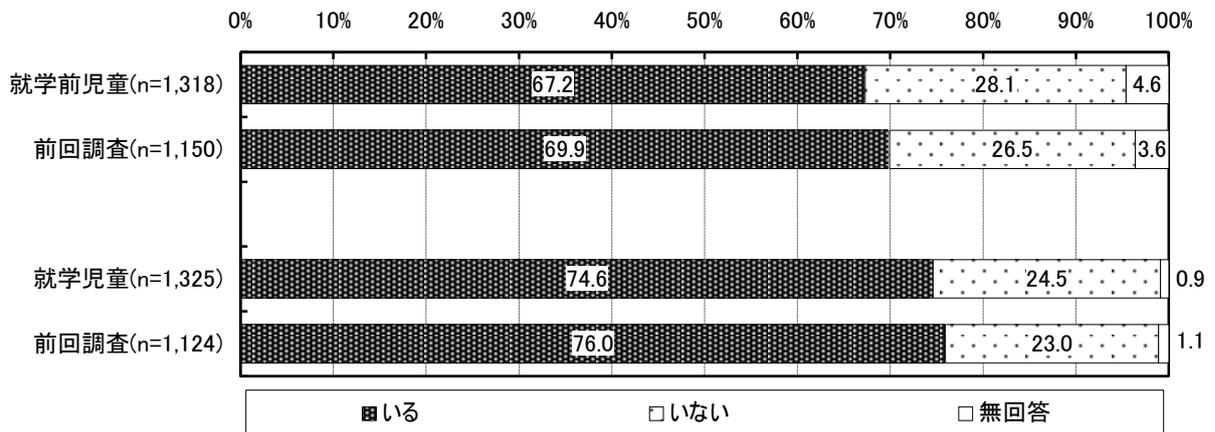


12 子育てに関する意識について

(1) 日常的に話をする人の有無

[就学前]問35[就学]問8 近所（お住まいの近く）で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人はいますか。

- ・「いる」が就学前児童の67.2%、就学児童の74.6%を占めており、前回調査より若干減少しています。

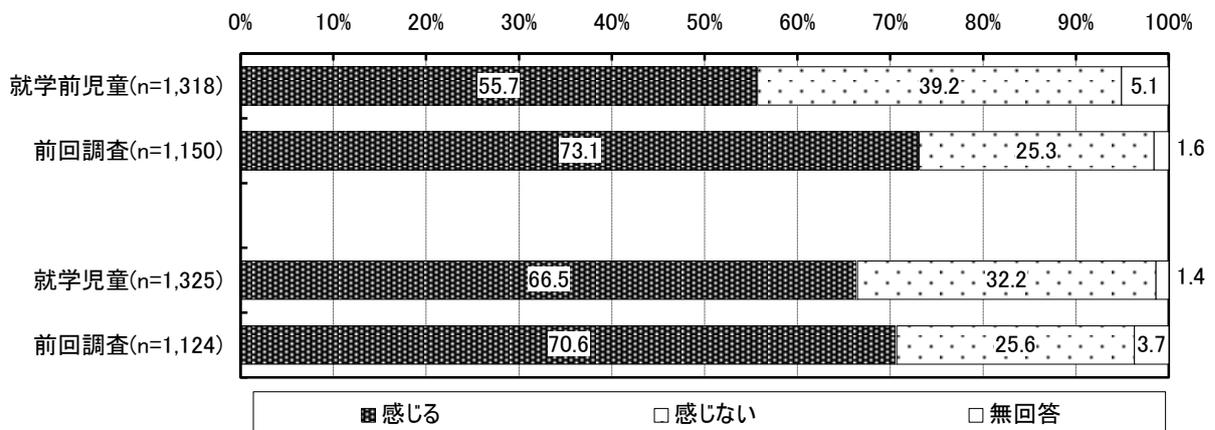


(2) 自分の子育てが地域の人に支えられているか

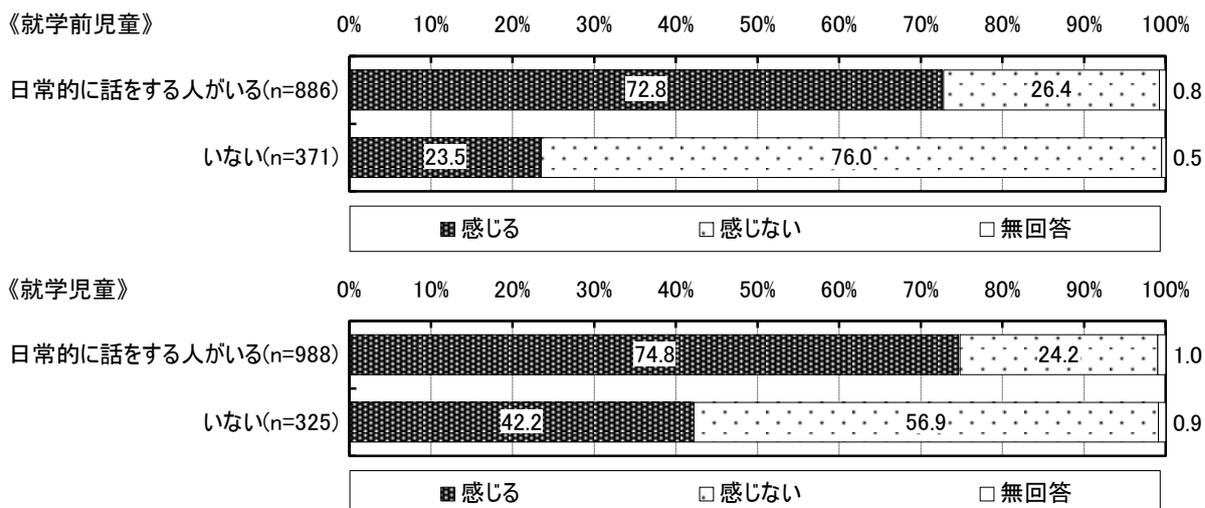
① 地域の人に支えられていると感じるか

[就学前]問36[就学]問10 ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。

- ・「感じる」が就学前児童の55.7%、就学児童の66.5%を占めていますが、前回調査より減少しています。



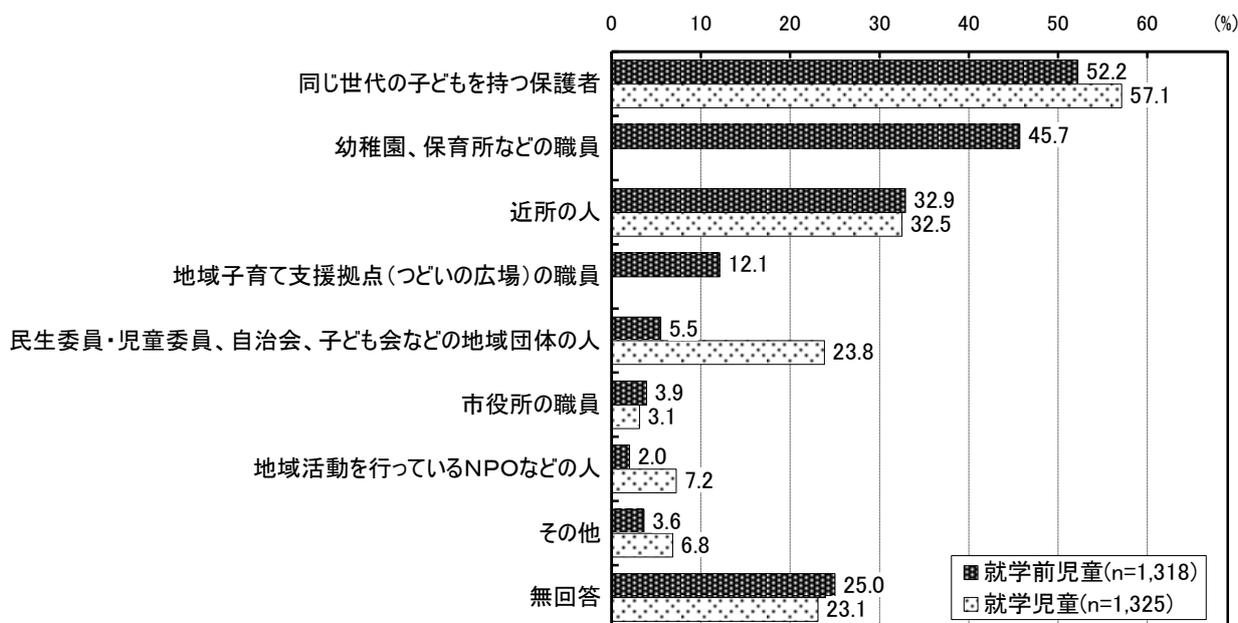
・日常的に話をする人がいる人は地域の人に支えられていると感じる人が多く見られます。



②支えられていると感じる人

[就学前]問37[就学]問11 地域の人に支えられていると感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。そのように感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。

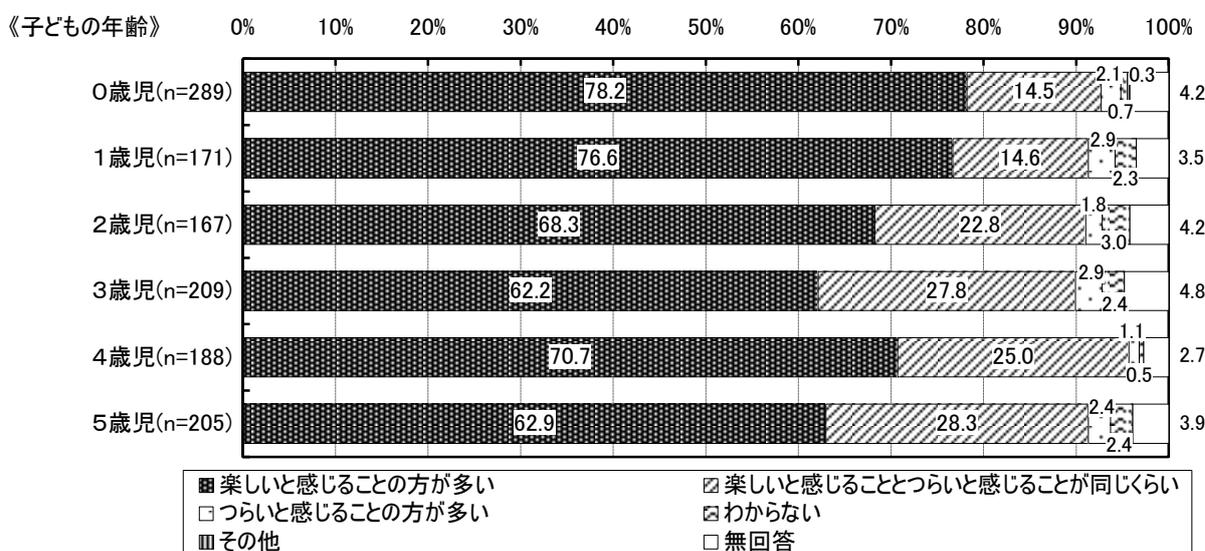
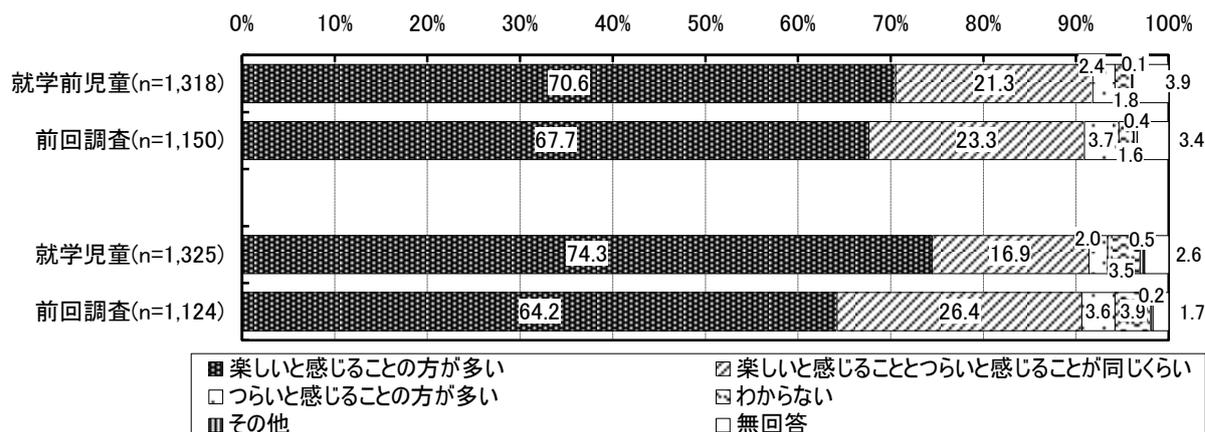
- ・就学前児童・就学児童とも、「同じ世代の子どもを持つ保護者」が最も多く、就学前児童の52.2%、就学児童の57.1%となっています。
- ・これに次いで、就学前児童では「幼稚園、保育所などの職員」が45.7%、「近所の人」が32.9%、就学児童では「近所の人」が32.5%、「民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人」が23.8%となっています。



(3) 子育てについて感じる事

[就学前]問34[就学]問28 ご自身にとって子育てを楽しんでいると感じることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。

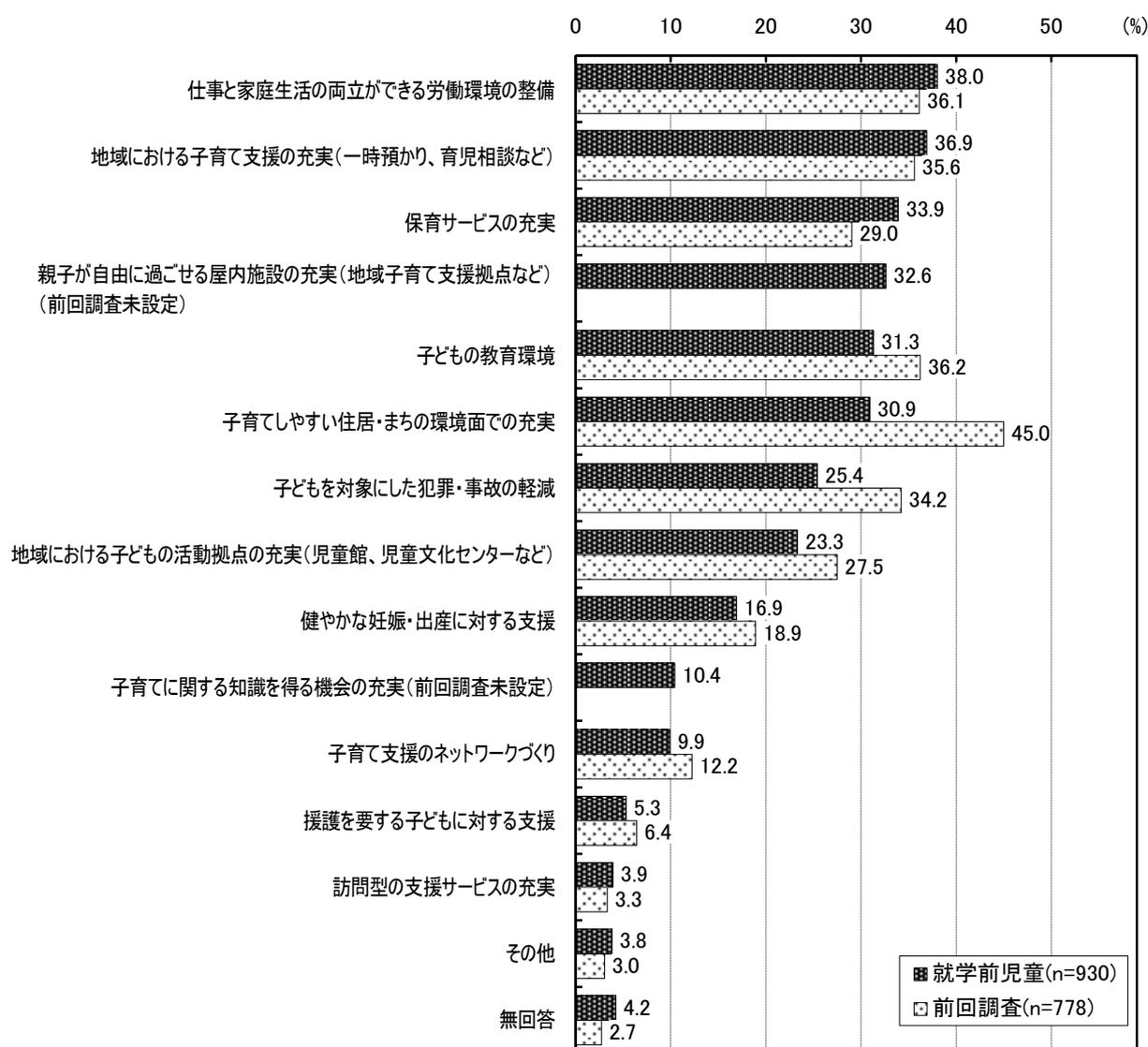
- ・「楽しいと感じることの方が多し」が就学前児童の70.6%、就学児童の74.3%を占めており、前回調査より増加しています。
- ・子どもの年齢別に見ると、0歳児や1歳児で「楽しいと感じることの方が多し」が77~78%を占めており、2歳児以上は「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」と答える人が増える傾向が見られます。



(4) 有効と感じる支援・対策

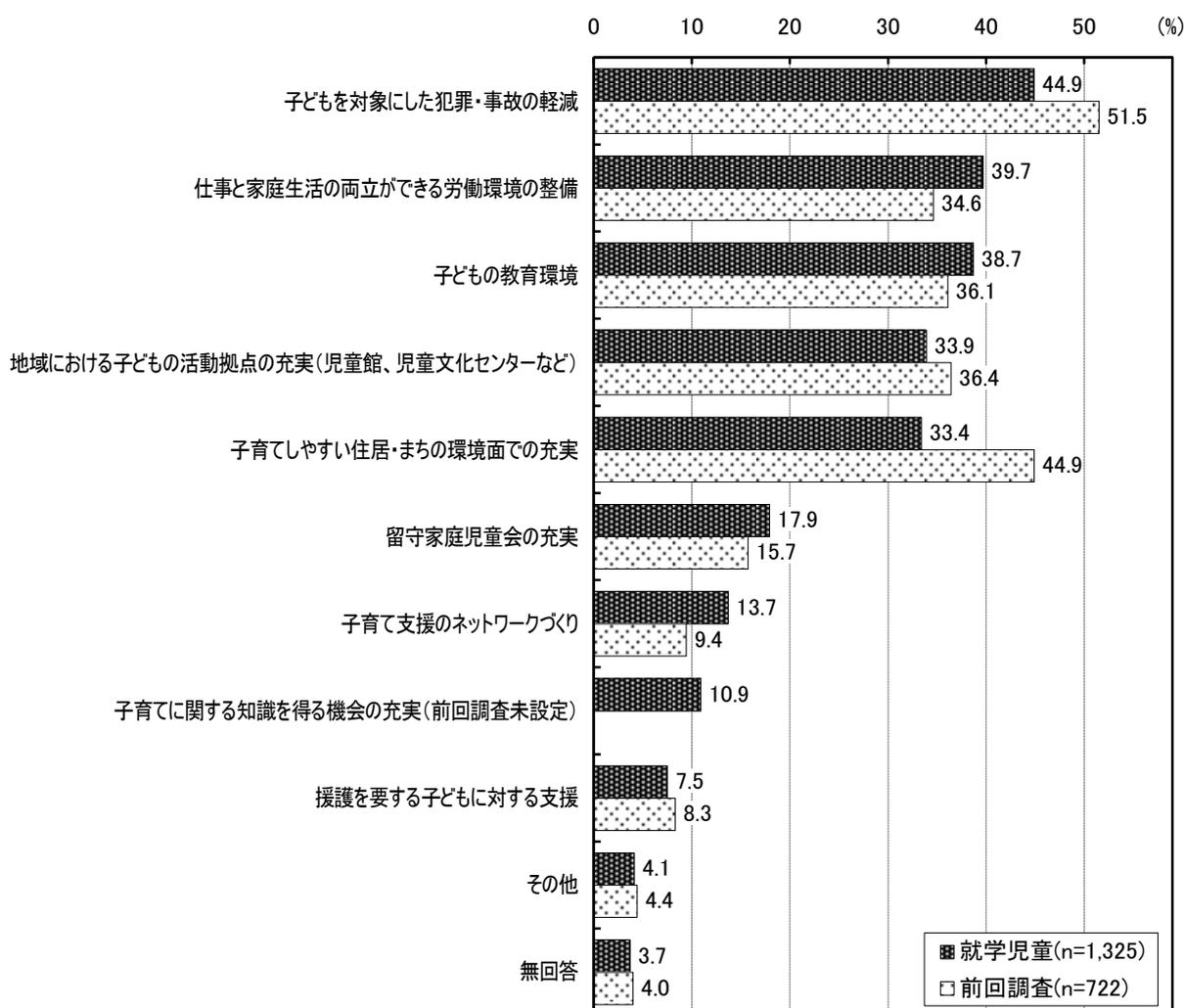
[就学前]問34-1 (問34で「1. 楽しいと感じることの方が多い」と回答した人に対して) 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。

- ・ 就学前児童では、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が38.0%と最も多く、これに次いで「地域における子育て支援の充実(一時預かり、育児相談など)」が36.9%、「保育サービスの充実」が33.9%、「親子が自由に過ごせる屋内施設の充実(地域子育て支援拠点など)」が32.6%、「子どもの教育環境」が31.3%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が30.9%などとなっています。
- ・ 前回調査と比べると、「保育サービスの充実」がやや増加する一方、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」「子どもの教育環境」などの項目で減少しています。



[就学]問28-1 (問28で「1. 楽しいと感じることの方が多い」と回答した人に対して) 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。

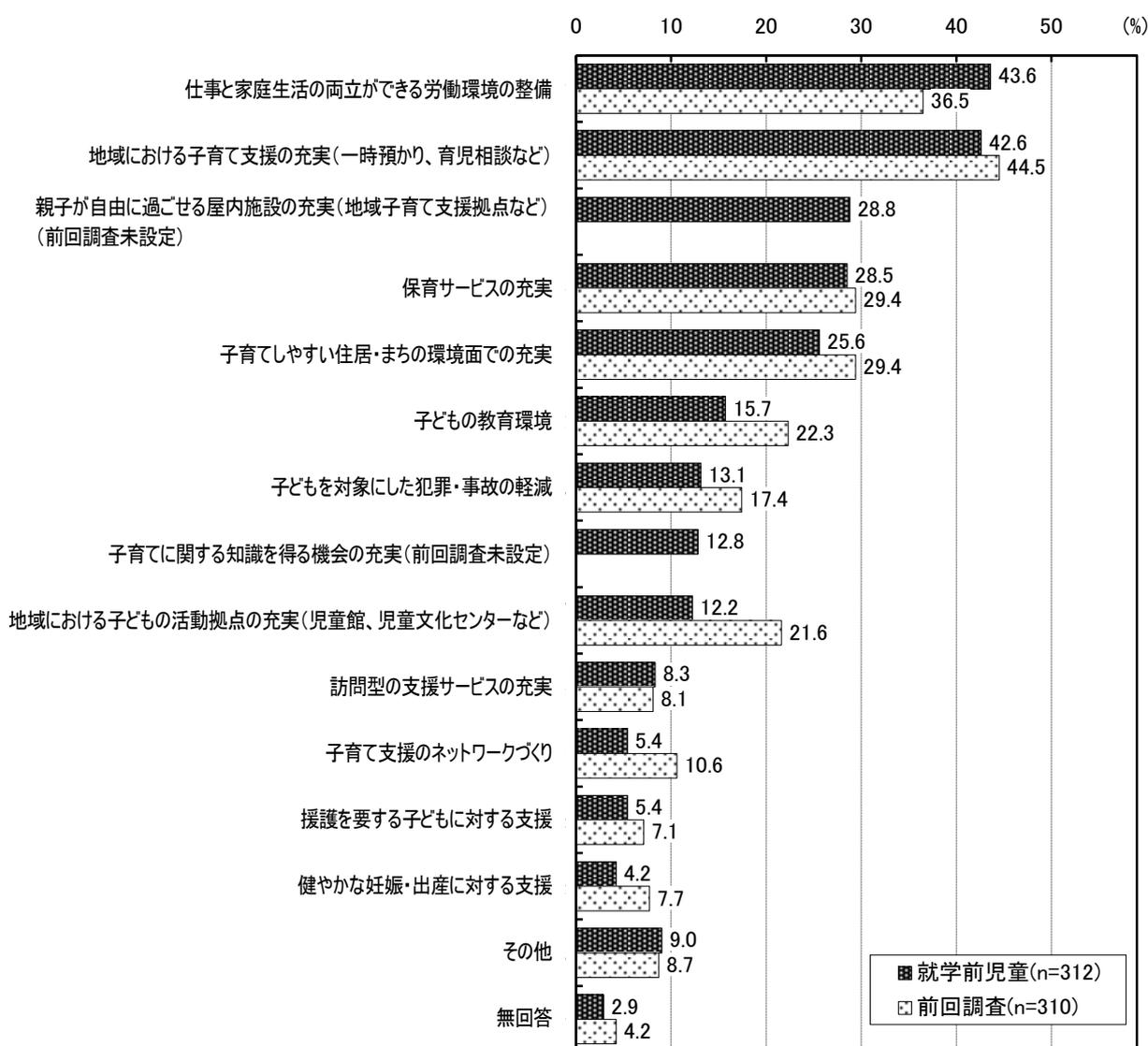
- ・就学児童では、「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」が44.9%、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が39.7%、「子どもの教育環境」が38.7%、「地域における子どもの活動拠点の充実（児童館、児童文化センターなど）」が33.9%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が33.4%の順となっています。
- ・前回調査と比べると、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が増加する一方、「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」などの項目で減少しています。



(5) 子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策

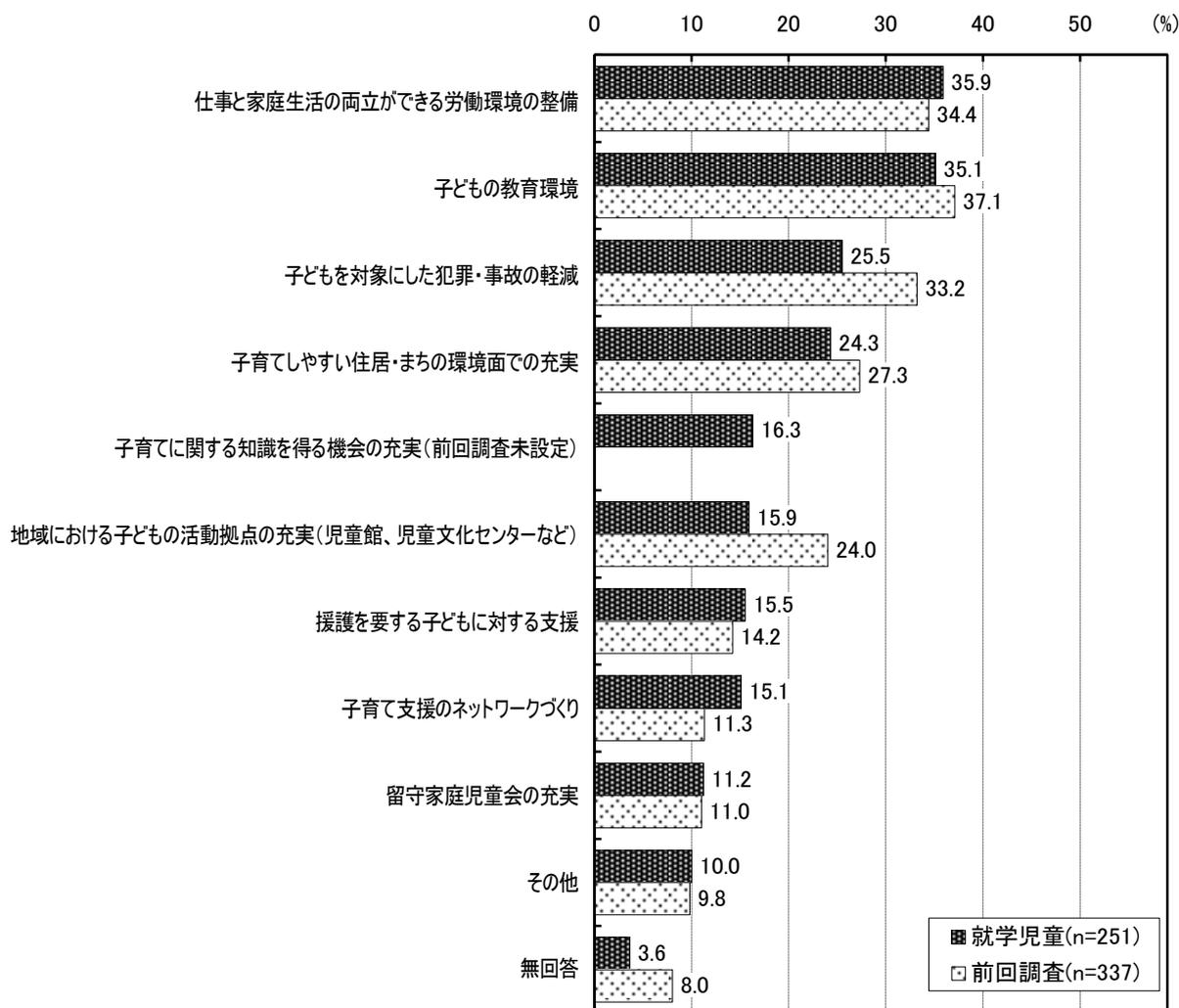
[就学前]問34-2 (問34で「2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」「3. つらいと感じることの方が多い」と回答した人に対して) あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。

- ・ 就学前児童では、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が43.6%、「地域における子育て支援の充実(一時預かり、育児相談など)」が42.6%、「親子が自由に過ごせる屋内施設の充実(地域子育て支援拠点など)」が28.8%、「保育サービスの充実」が28.5%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が25.6%などとなっています。
- ・ 前回調査と比べると、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が増加する一方、「子どもの教育環境」「地域における子どもの活動拠点の充実(児童館、児童文化センターなど)」などの項目で減少しています。



[就学]問28-2 (問28で「2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」「3. つらいと感じることの方が多い」と回答した人に対して) あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。

- ・ 就学児童では、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が35.9%、「子どもの教育環境」が35.1%、「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」が25.5%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が24.3%の順となっています。
- ・ 前回調査と比べると、「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」「地域における子どもの活動拠点の充実(児童館、児童文化センターなど)」などの項目で減少しています。

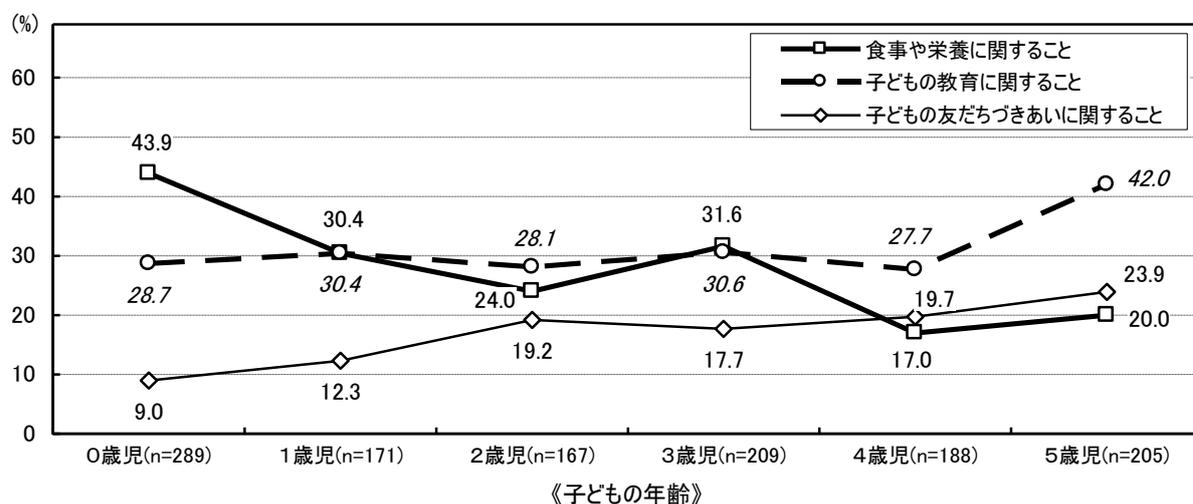
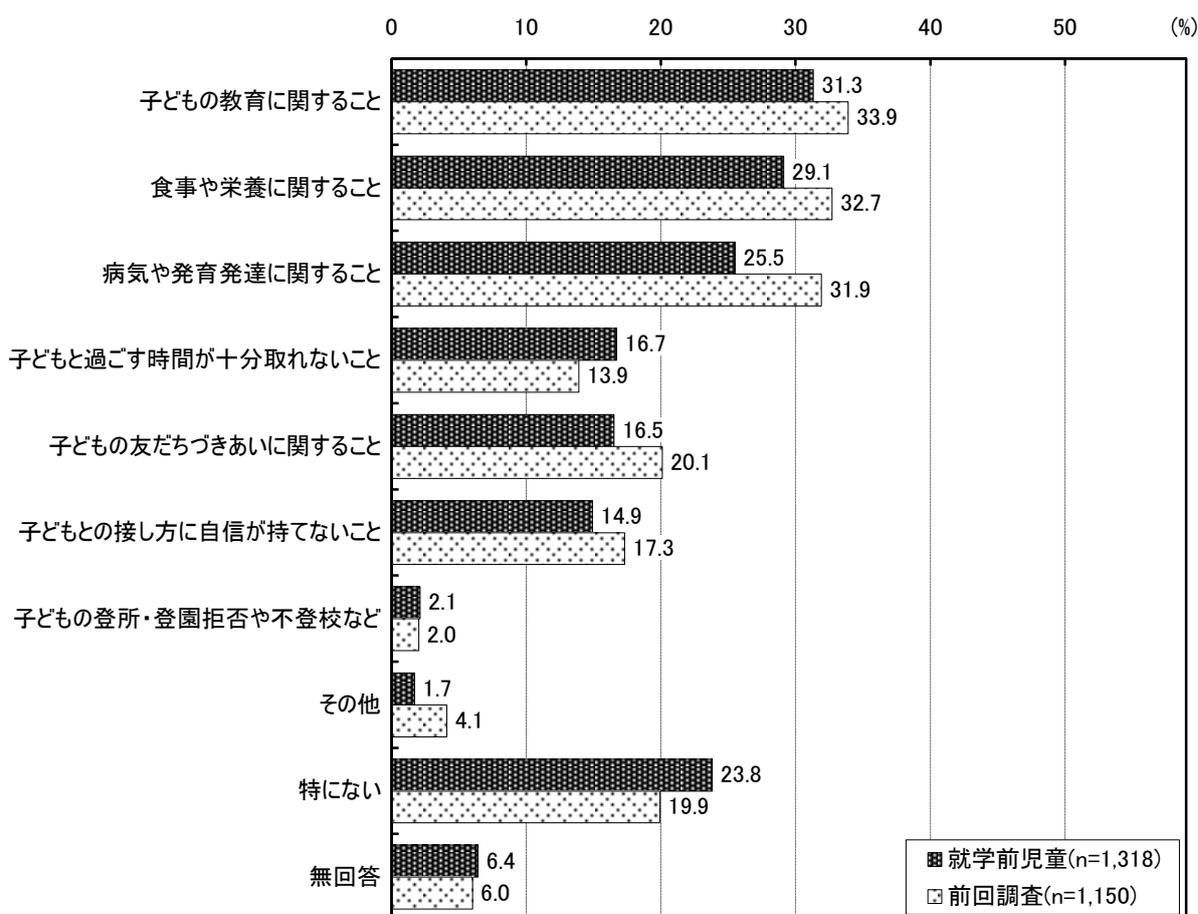


(6) 子育てに関する悩みや気になること

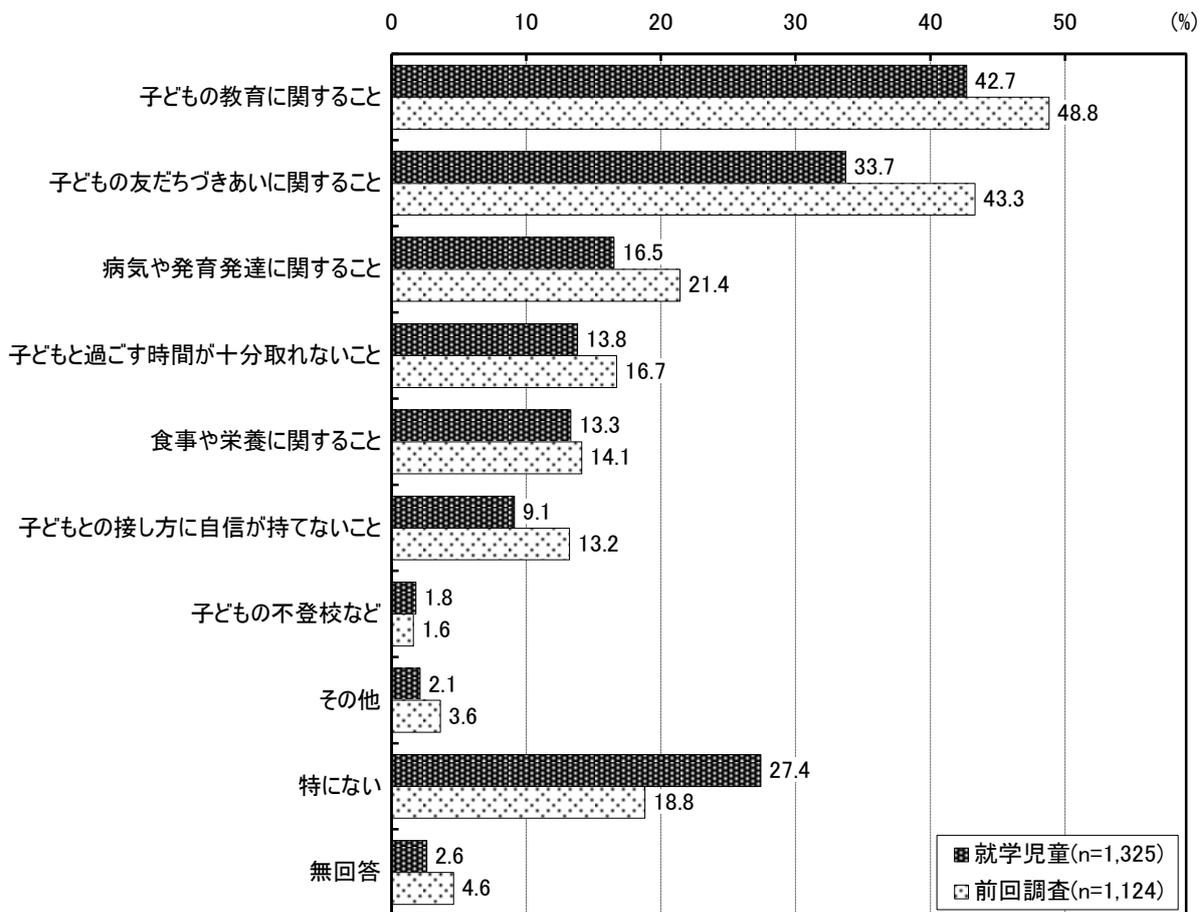
[就学前]問33[就学]問27 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。

①子どもに関する悩みや気になること

- ・ 就学前児童では、「子どもの教育に関すること」が31.3%、「食事や栄養に関すること」が29.1%、「病気や発育・発達に関すること」が25.5%の順となっていますが、いずれも前回調査より減少し、「特にない」が増加しています。
- ・ 子どもの年齢別に見ると、「子どもの教育に関すること」は5歳児で42.0%となっているほか、「食事や栄養に関すること」は0歳児で43.9%となっています。

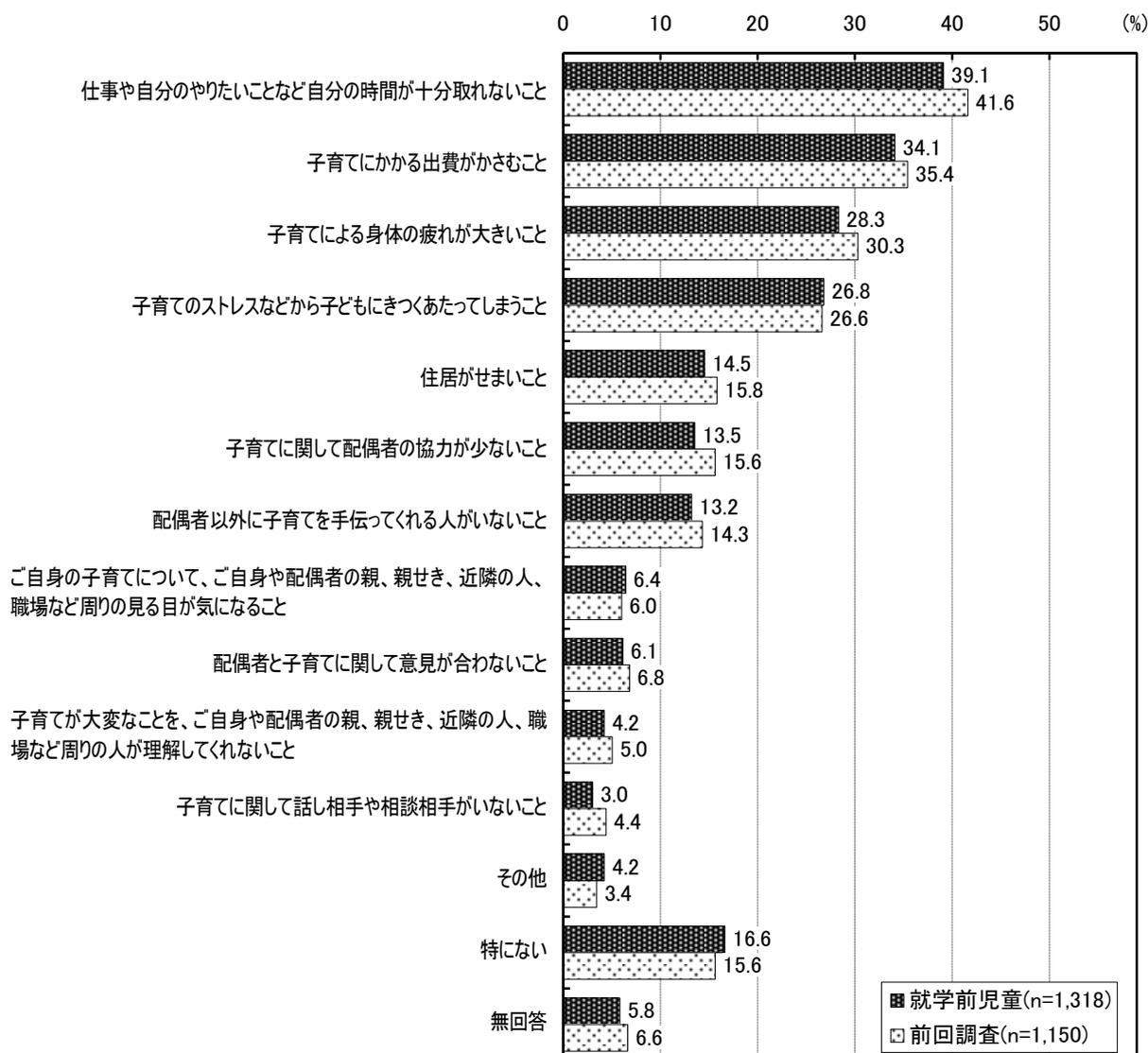


- ・就学児童についても「子どもの教育に関すること」が42.7%と最も多く、これに次いで「子どもの友だちつきあいに関すること」が33.7%となっていますが、前回調査より減少しており、「特にない」が増加しています。

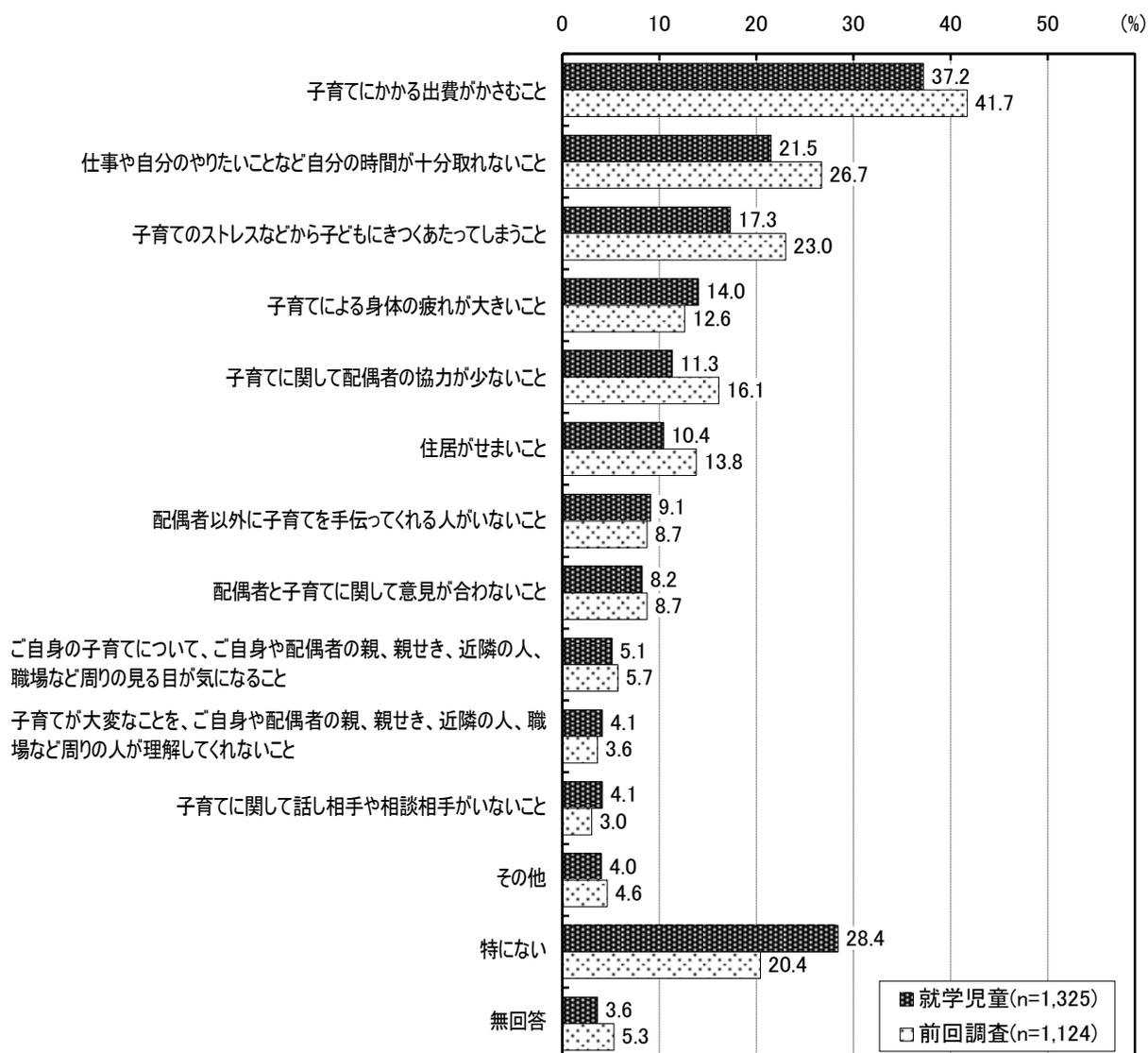


②保護者自身に関する悩みや気になること

- ・ 就学前児童では、「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が39.1%と最も多く、次いで「子育てにかかる出費がかさむこと」が34.1%、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」が28.3%、「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと」が26.8%などとなっています。



・就学児童についても「子育てにかかる出費がかさむこと」が37.2%と最も多くを占めています」。

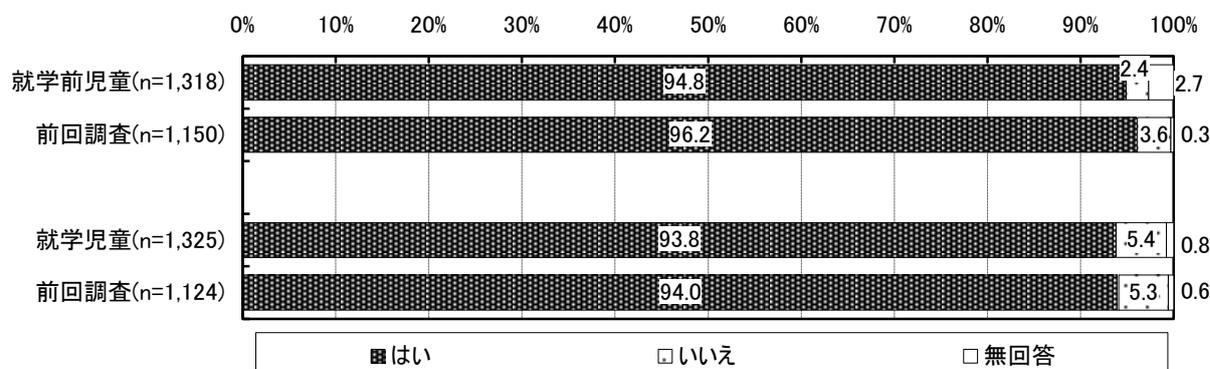


(7) 子育てや教育についての相談先

①相談先の有無

[就学前]問14[就学]問12 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

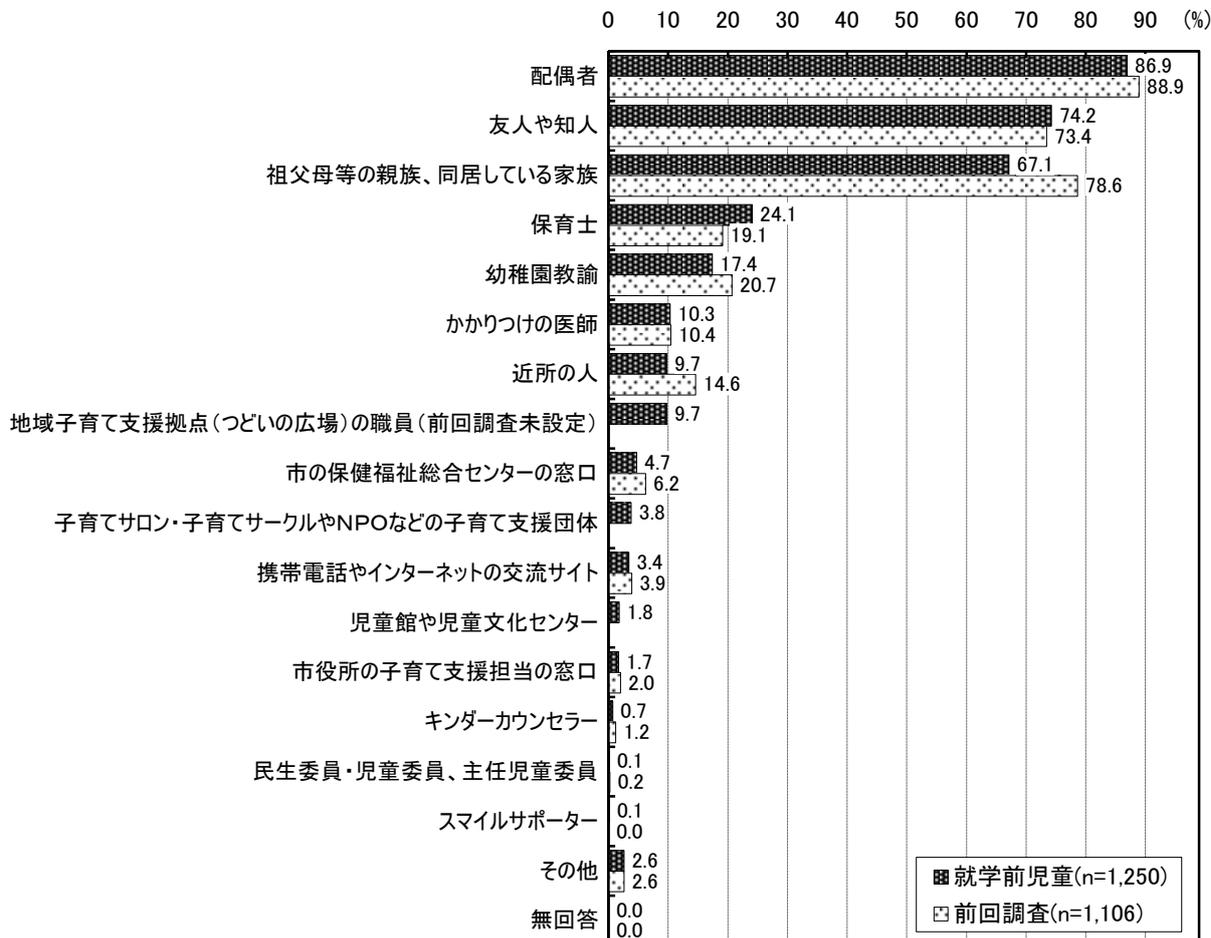
・「はい」が大半を占めています。



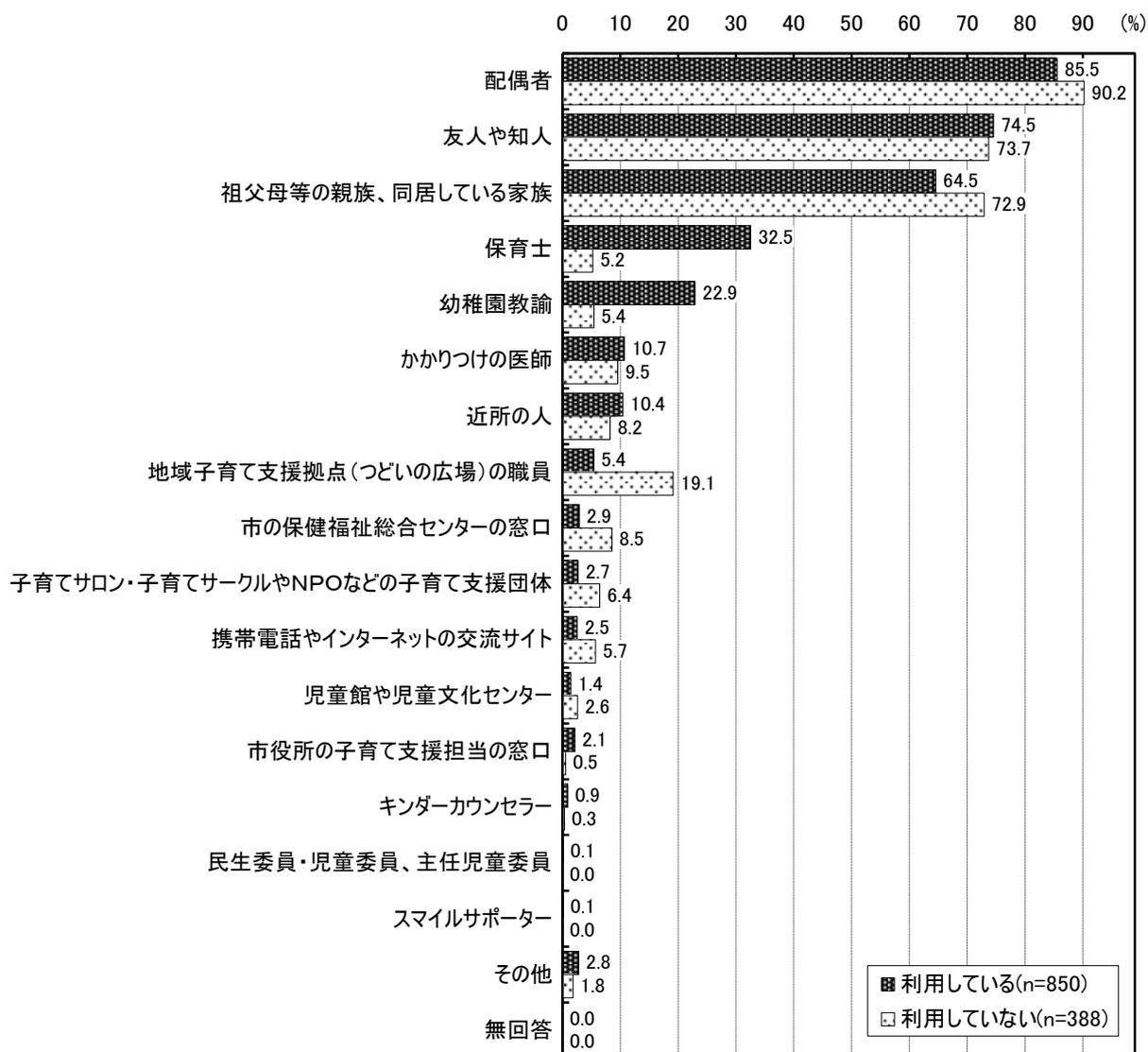
②相談先

[就学前]問14-1[就学]問12-1 (問14/問12で「1. はい」と回答した人に対して) 気軽に相談できる人や場所などについてお答えください。

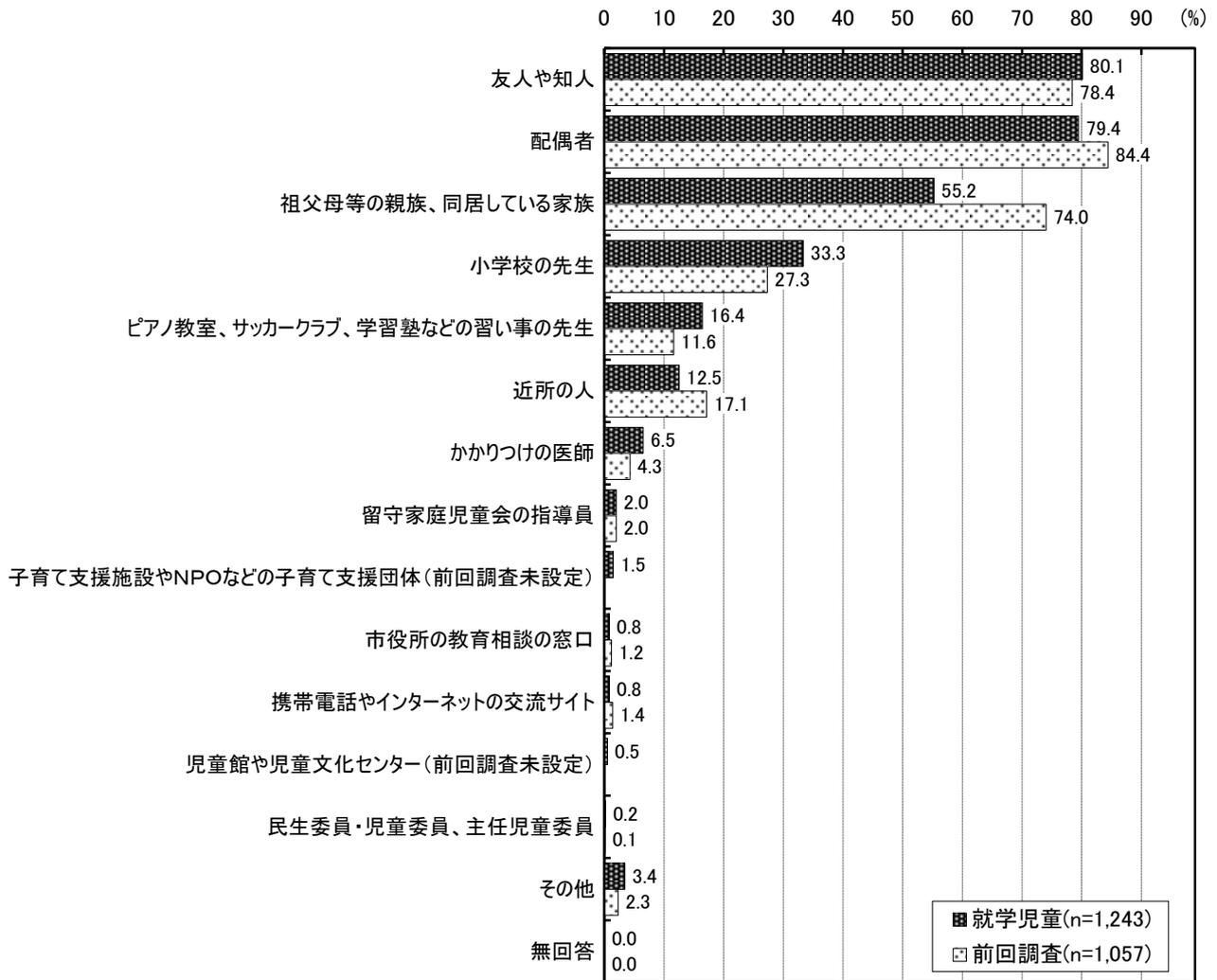
・就学前児童では「配偶者」「友人や知人」「祖父母等の親族、同居している家族」「保育士」「幼稚園教諭」の順となっています。



- ・就学前児童のうち、平日に定期的に教育・保育施設などを利用している人と利用していない人別に見ると、全体平均と同じように「配偶者」「友人や知人」「祖父母等の親族、同居している家族」の順となっています。
- ・また、これらに次いで、施設を利用している人は「保育士」が32.5%や「幼稚園教諭」が22.9%と多く、施設を利用していない人は「地域子育て支援拠点（つどいの広場）の職員」が19.1%となっています。



・就学児童では「友人や知人」「配偶者」「祖父母等の親族、同居している家族」「小学校の先生」の順となっています。

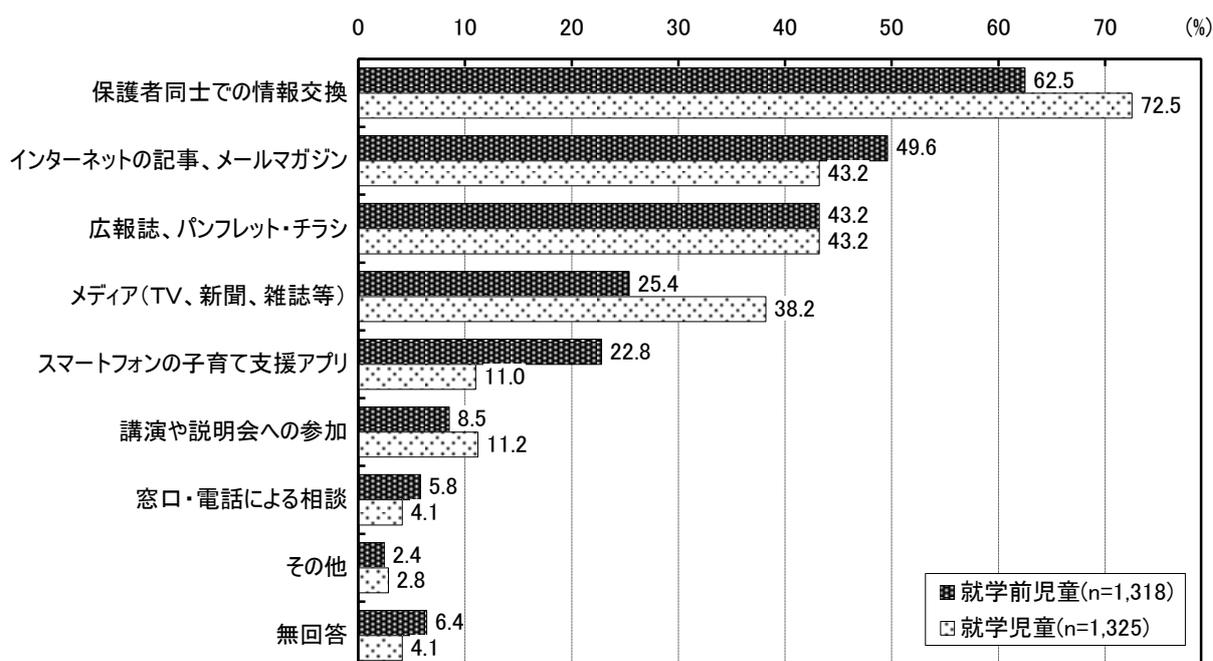


(8) 子育てに関する情報入手について

①情報入手手段

[就学前]問38[就学]問29 子育てに関する情報を手に入れる手段として、特に活用しているもの、活用したいと思うものは何ですか。

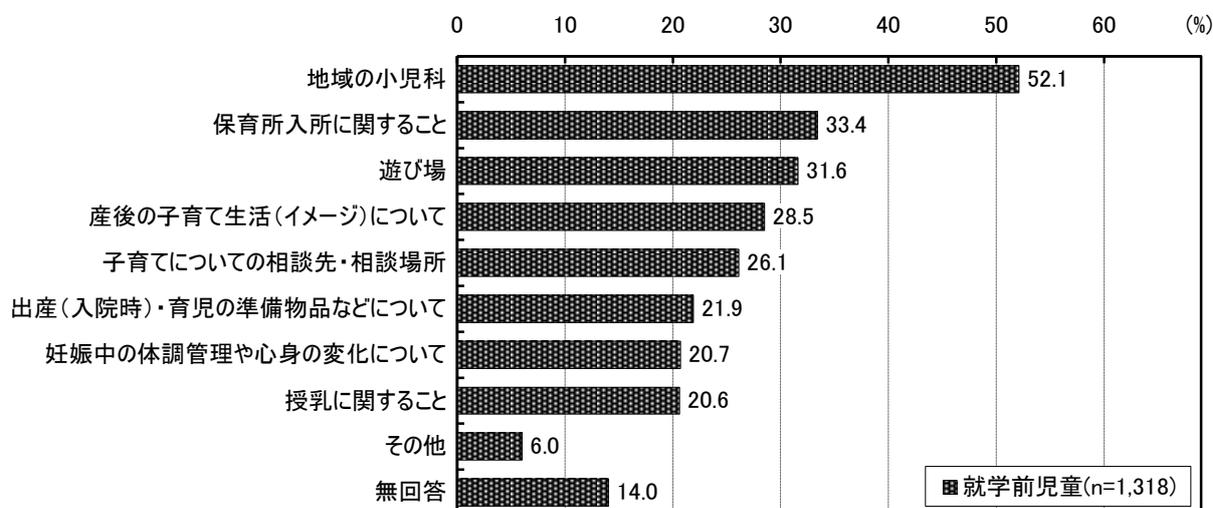
- ・「保護者同士での情報交換」が最も多く、就学前児童の62.5%、就学児童の72.5を占めています。これに次いで、「インターネットの記事、メールマガジン」「広報誌、パンフレット・チラシ」「メディア（TV、新聞、雑誌等）」の順で多く見られます。



②妊娠や子育てに関する情報提供内容としてよかったもの

[就学前]問39 妊娠中に、市役所からの「妊娠や子育てに関する情報提供」の内容として、あればよかったもの、あってよかったと思うものは何ですか。

- ・「地域の小児科」が52.1%と最も多くなっています。

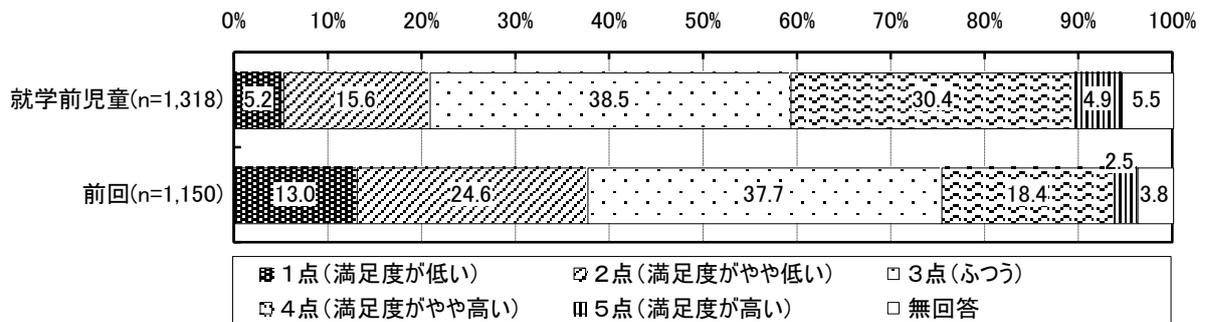


13 池田市の子育て環境について

(1) 子育て環境や子育て支援への満足度

[就学前]問46 池田市の子育て環境や子育て支援への満足度についておうかがいします。

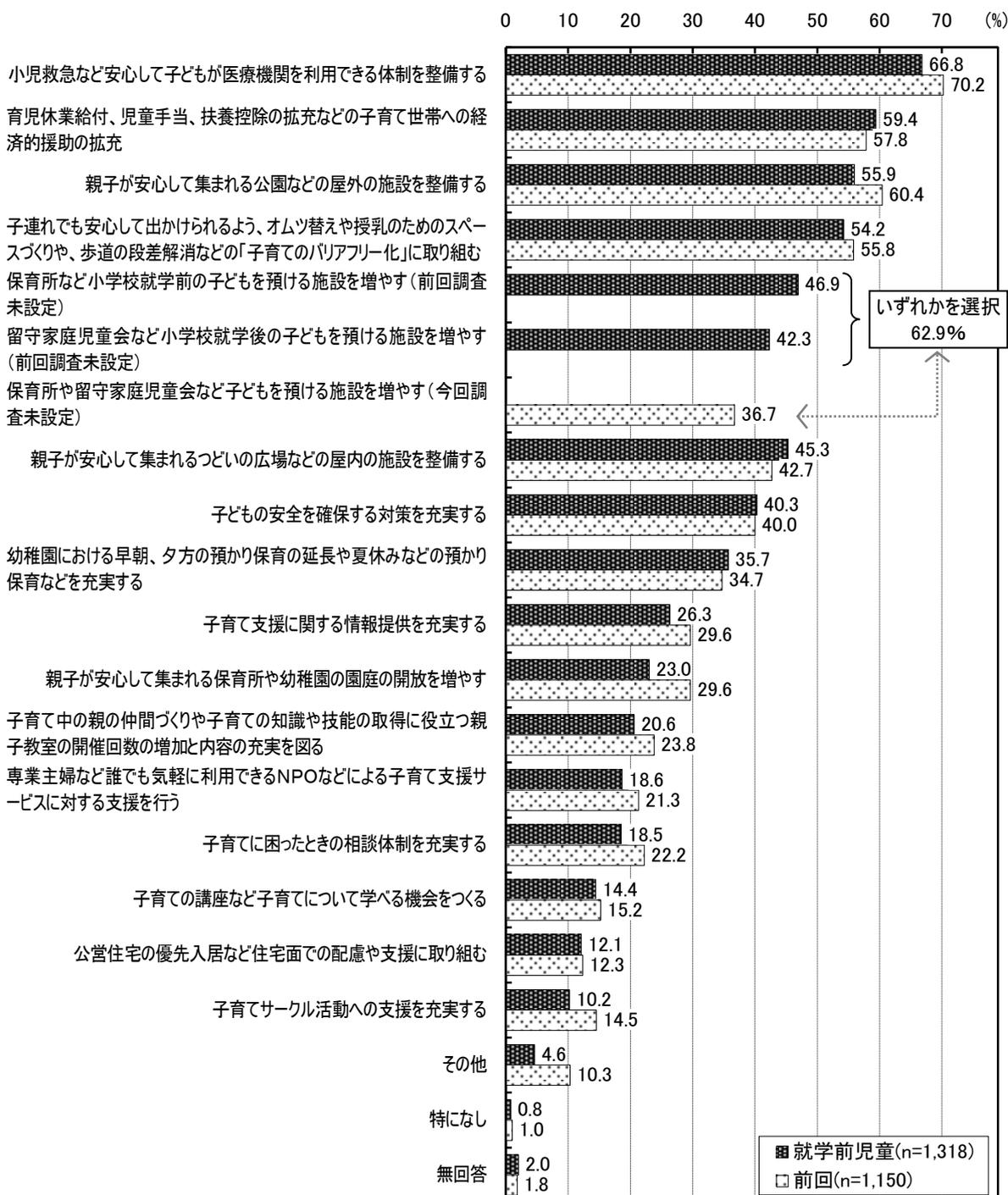
- ・「3点」が38.5%、「4点」が30.4%を占めており、前回調査と比べて増加する一方で、「1点」「2点」が減少し、満足度が高まっています。



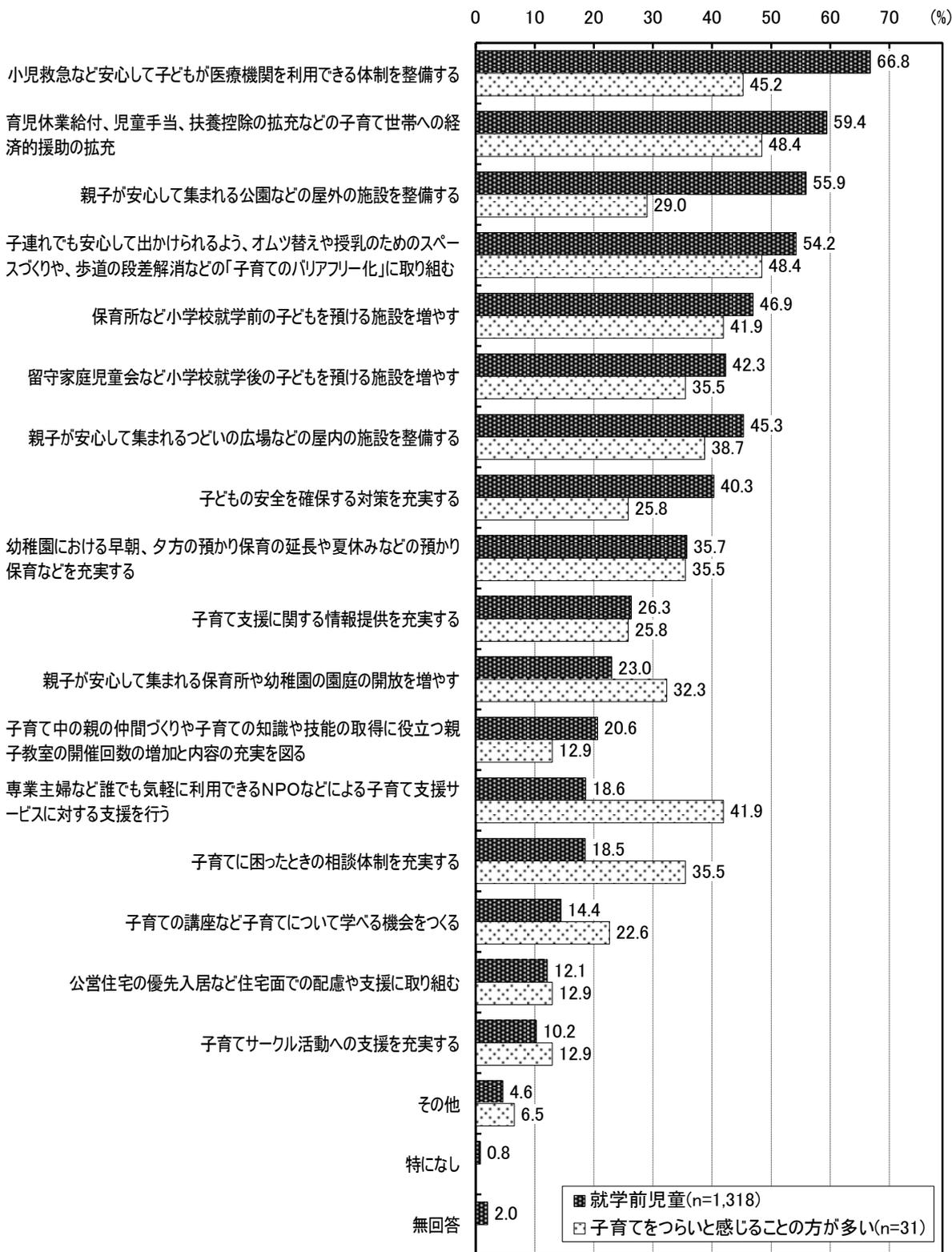
(2) 充実してほしい子育て支援策

[就学前]問47 あなたの子育て経験から、市役所などに対してどのような子育て支援サービスを充実してほしいと思いますか。

- ・ 就学前児童では、「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」が66.8%、「育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充」が59.4%、「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が55.9%、「子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道の段差解消などの「子育てのバリアフリー化」に取り組む」が54.2%などとなっています。

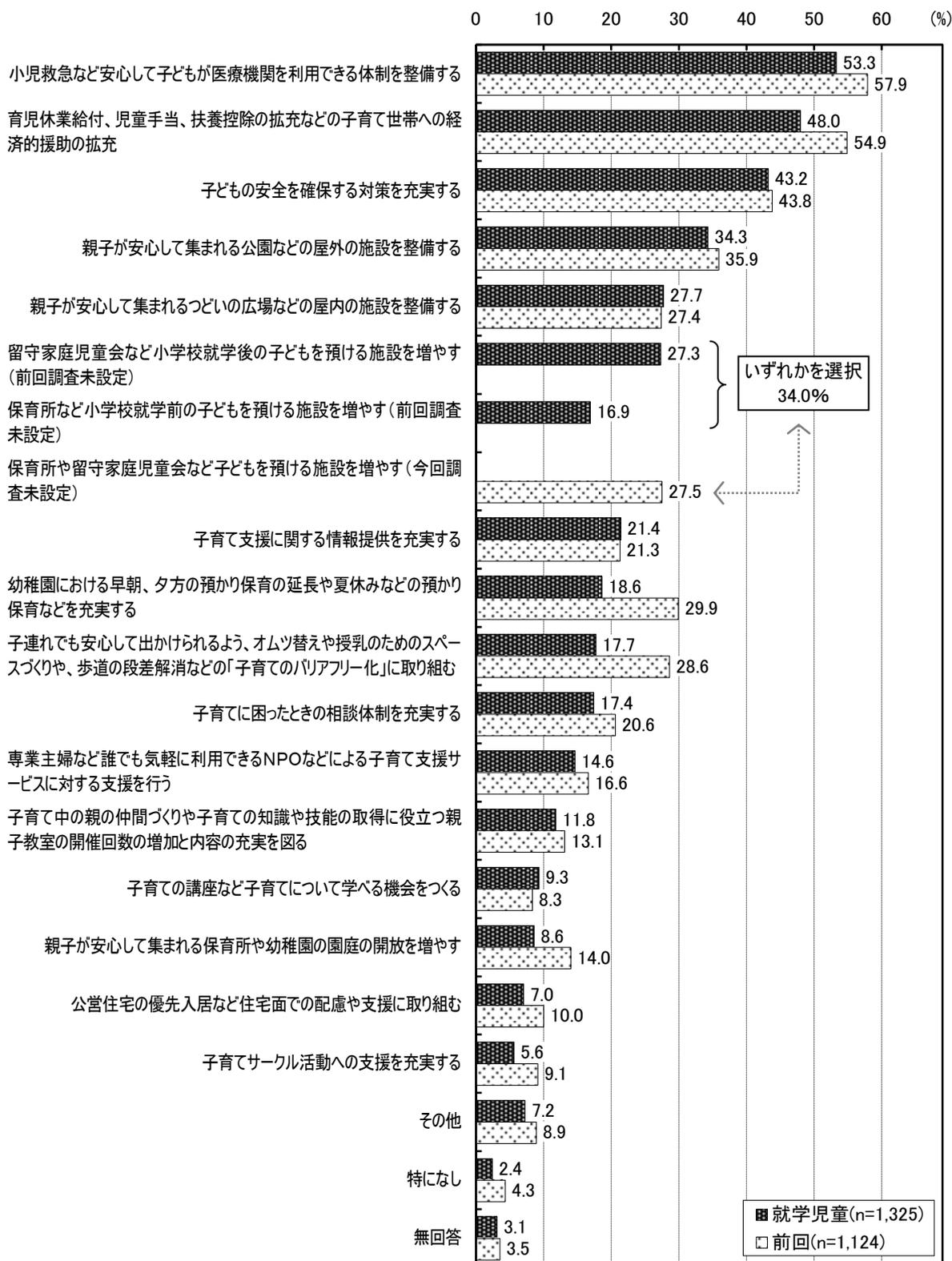


・子育てをづらいと感じることの方が多いと答えた人では、「専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPOなどによる子育て支援サービスに対する支援を行う」「子育てに困ったときの相談体制を充実する」「親子が安心して集まれる保育所や幼稚園の園庭の開放を増やす」「子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる」の4項目を選ぶ人が多く見られます。



[就学]問33 あなたの子育て経験から、市役所などに対してどのような子育て支援サービスを充実してほしいと思いますか。

- ・就学児童については、「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」が53.3%と最も多く、次いで「育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充」が48.0%、「子どもの安全を確保する対策を充実する」が43.2%などとなっています。



Ⅲ 自由回答意見

[就学前]問13 お子さんの子育てや教育のために、周囲（身近な人、市役所の職員など）からどのようなサポートがあればよいとお考えですか。ご自由にお書きください。

・就学前児童の保護者422名から、延べ606件の記入があり、以下の項目に関するご意見が寄せられました。

《教育・保育施設・事業について》：185件

○病児・病後児保育や一時保育	109件
○保育日・保育時間	26件
○保育所(園)・幼稚園の設置状況	17件
○保育料	2件
○その他	31件

《留守家庭児童会について》：23件

○入会要件	13件
○時間の延長、土日祝日の実施	5件
○質の向上、指導員の資質向上	5件

《子育て支援事業について》：222件

○子育て支援の取り組み	75件
○子育てに関する情報提供・相談	73件
○地域の理解、関わり	38件
○経済的支援	36件

《親と子の交流の場、子どもの居場所について》：82件

○親と子が交流できる場・事業	42件
○放課後や休日に子どもたちだけで安心して遊べる施設	15件
○地域で親子が楽しめる場	13件
○雨の日に遊べる場、屋内で遊べる施設	6件
○安全な公園や遊び場	6件

《その他》：94件

○子育てについて感じる事	29件
○小児科、小児救急医療、療育体制	19件
○現状への満足感	12件
○防犯・防災等の安全への取り組み	10件
○行政窓口での対応や職員	9件
○働きやすい環境、求職支援	4件
○その他	11件

[就学前]問48[就学]問34 最後に、教育・保育環境の充実など子育て環境や子育て支援に関してご意見がありましたら、ご自由に記入してください。

- ・調査票末尾の自由回答意見欄には、就学前児童の保護者614名、就学児童の保護者534名から、延べ2,831件の記入があり、以下の項目に関するご意見が寄せられました。

1. 子どもの教育や保育、子育て支援について

《保育所(園)について》：224件

- 待機児童の解消、定員の増加、保育所(園)の増設について…………… 60件
- 入所の時期や選択の自由について…………… 36件
- 保育料について…………… 28件
- 保育士について…………… 22件
- その他(保育時間、利用に関するルール、施設の老朽化など)…………… 78件

《幼稚園について》：70件

- 保育年齢・年数について…………… 21件
- 保育料について…………… 15件
- 預かり保育について…………… 4件
- その他(先生・教育の質、無償化への懸念など)…………… 30件

《学校について》：293件

- 教師の増員について…………… 33件
- 教師の資質向上について…………… 27件
- 給食について…………… 12件
- 児童数について…………… 7件
- その他(指導内容、学習補助など)…………… 214件

《留守家庭児童会について》：322件

- 利用学年の延長について…………… 76件
- 利用時間・利用日数の柔軟対応について…………… 65件
- 土日祝・長期休暇の利用について…………… 65件
- 運営方法や利用基準について…………… 35件
- その他(指導員の資質向上、利用料、給食・おやつなど)…………… 81件

《相談・情報提供の場について》：92件

- 情報の発信・提供方法について…………… 36件
- 情報が入ってこないことについて…………… 28件
- 相談しやすい体制について…………… 17件
- その他(相談対応への不満など)…………… 11件

《その他保育支援について》：163件

- 一時預かりの充実について…………… 36件
- 病児保育施設の増設について…………… 28件
- 病児保育の定員について…………… 11件
- その他(他市との比較、利用のしやすさなど)…………… 88件

《その他、教育観など》：31件

- 学校間の教育格差の解消、学力向上について…………… 7件
- 塾等の経済的負担について…………… 5件
- その他（子どもをとりまく環境など）…………… 19件

2. 保健・福祉について

《保健・医療について》：382件

- 産科・小児科が少ないことについて…………… 106件
- 小児科の予約が取りづらいことについて…………… 67件
- 急病時にすぐ診てもらえる施設がないことについて…………… 61件
- 児童医療費助成の年齢延長・無料化について…………… 44件
- その他（医療の質、診察時間、予防接種など）…………… 104件

《福祉について》：173件

- ふくまる子ども券の充実・拡充について…………… 60件
- 経済的援助について…………… 20件
- その他（児童扶養手当、エンゼル車提供制度など）…………… 93件

3. 子育てを支援する施設・機会の提供について

《文化・学習・子育て支援施設について》：236件

- 児童文化センター・児童館について…………… 117件
- 図書館について…………… 74件
- プール・体育館について…………… 18件
- その他（交通の便や駐車場など）…………… 27件

《地域での交流・学習・イベントについて》：27件

- 体験型学習やイベントについて…………… 6件
- 多世代交流について…………… 5件
- その他（土日の開催、年齢指定のないイベントなど）…………… 16件

4. 環境について

《公園について》：162件

- 公園遊具の充実について…………… 29件
- 公園設備（トイレ等）の充実について…………… 24件
- 公園の増設について…………… 24件
- 公園の清掃・安全管理について…………… 23件
- その他（ボール遊びが可能な公園、芝生のある公園など）…………… 62件

《道路、公共施設について》：104件

- 道路・歩道の整備などについて…………… 63件
- 子育てバリアフリー化について（授乳室等）…………… 11件
- その他（駐車場、人通りの少ない場所の防犯対策など）…………… 30件

《防犯・安全対策について》：87件

○歩きタバコ・喫煙マナーについて……………	18件
○防犯カメラの設置について……………	18件
○その他（通学路の安全など）……………	51件

《街の環境について》：125件

○子ども用品を買う店が少ないことについて……………	34件
○駅前がさびしいことについて……………	19件
○日用品の購入が不便なことについて……………	17件
○その他（猪名川河川敷の整備、子連れでの出かけづらさなど）……………	55件

5. その他要望・感想など

《就労支援について》：63件

○仕事と子育ての両立について……………	16件
○共働きできる環境づくりについて……………	10件
○職場の環境・意識改革について……………	9件
○復職へのサポートについて……………	8件
○その他（子育て世帯向けの仕事、市による就労斡旋など）……………	20件

《行政への要望・感想》：277件

○アンケートに対する意見について……………	29件
○「子ども・子育て支援日本一」ではまったくない……………	23件
○他市との比較……………	11件
○その他（税・料金の減免、行政や地域への満足感、市職員の対応など）……………	214件